



# 業 務 概 況

平成 30 年度版

平成 30 年 7 月

福島県相双保健福祉事務所

## はじめに

県では、総合計画「ふくしま新生プラン」（平成24（2012）年12月策定）に基づき、東日本大震災・原子力災害からの復興・再生に向けた県づくりを進めています。

『夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”』を基本目標として、目標の平成32（2020）年度に向け、「人と地域」を礎に、「活力」、「安全と安心」、「思いやり」の3つの柱の下、13のプロジェクトを重点に据え計画を推進しています。

保健福祉部では、このプランを受け、「福島県保健医療福祉復興ビジョン」を策定しました（平成25（2013）年3月）。ビジョンの期間は平成25年度から平成32年度までの8年間ですが、子どもたちが親の世代となる30年ほど先を視野に入れ、本県が東日本大震災や原子力災害を克服し、全国に誇れる水準の保健・医療・福祉により、将来の本県社会が支えられていることを目指し、長期的な展望で施策を展開しています。

当所においては、同ビジョンが示す「めざす将来の姿」の実現に向け、相双地域における現状と課題を明らかにし、計画的に課題に対応していくために、平成25年10月に「福島県相双地域保健福祉推進計画」を策定し、「①復興へ向けた保健・医療・福祉の推進」、「②生涯にわたる健康づくりの推進」、「③地域医療の再生」、「④安心して子どもを産み育てられる環境づくり」、「⑤ともにいきいき暮らせる福祉社会の推進」、「⑥誰もが安全で安心できる生活の確保」を基本目標として位置付け、計画実現のための事業を推進しています。

当所の管内は東日本大震災により沿岸部を始め、地域全体が甚大な被害を受けるとともに、原子力災害による避難指示区域の設定等により、多くの住民が避難を余儀なくされました。震災から8年目を迎え、避難指示が解除された地域での復興の歩みも徐々に進みつつありますが、住民の帰還に向けた課題は残されており、今なお、厳しい状況にあります。

この現状を踏まえ、基本目標のうち、「①復興へ向けた保健・医療・福祉の推進」を最重要課題とし、積極的かつ効果的な事業の実施に取り組んでいます。

本書は、平成29（2017）年度の保健・医療・福祉に関する当所の事業実績をとりまとめたものです。

多くの方々に御活用いただき、相双地域の保健医療福祉行政の推進につきまして、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

平成30年7月  
相双保健福祉事務所長 新妻 勝幸

## 目次

第1章 概況	1
第1 相双地域の概況	2
1 地域の概要	2
2 人口	3
3 震災被害	4
第2 相双保健福祉事務所の概況	6
1 沿革	6
2 組織及び業務内容	9
3 職員配置状況	10
4 平成29年度決算の概要	11
第2章 平成29年度事業実績	13
第1 総務企画部	14
1 総務企画課	14
(1) 地域保健医療福祉の総合的な推進	14
(2) 人材の育成	17
(3) 青少年の健全育成	20
(4) 民間団体への支援	20
(5) 社会福祉法人の認可、法人・施設の適正な運営の確保	22
(6) 生活保護の適正実施	23
(7) 援護事業の推進	23
第2 健康福祉部	25
1-1 保健福祉課（高齢者支援チーム）	25
(1) 福祉人材の確保	25
(2) 地域包括ケアシステム構築のための支援	25
(3) 高齢者の生きがい、健康づくりと介護予防の推進	26
(4) 在宅医療・介護連携の推進	26
(5) 認知症高齢者への支援と高齢者の権利擁護の推進	27
(6) 介護サービス基盤の整備	27
(7) 高齢者が安心して暮らせる環境の整備	27
(8) 高齢者社会対策の総合企画及び調整等	28
(9) 介護保険制度の円滑な運営	28
(10) サービス提供体制の充実と質の向上	29
(11) 事業者・施設の適正な運営の確保	29
1-2 保健福祉課（児童家庭支援チーム）	34
(1) 子育て・子育て環境づくりの推進	34
(2) 子ども・子育て支援新制度の推進	34
(3) 保育対策の推進	35
(4) 母子保健対策の推進	38

(5) 児童相談体制の充実.....	45
(6) 要保護児童等対策の強化 .....	46
(7) 女性福祉の向上.....	47
(8) ひとり親家庭等の福祉の向上.....	47
(9) 障がいのある子どもに対する相談支援体制の充実 .....	48
(10) ライフステージに応じた障がいのある子どもへの支援.....	49
(11) 児童福祉の推進 .....	49
(12) 事業者・施設の適正な運営の確保.....	49
1-3 保健福祉課（障がい者支援チーム） .....	51
(1) 相談支援体制の充実.....	51
(2) 事業者・施設の適正な運営の確保.....	51
(3) 生活を支えるサービスの充実.....	52
(4) ライフステージに応じた障がいのある子どもへの支援.....	57
(5) 保健医療体制の充実.....	57
(6) 自殺対策の充実.....	59
(7) 被災者への支援.....	61
(8) 青少年の総合相談支援 .....	62
2 生活保護課.....	63
(1) 要保護者等生活困窮者への支援 .....	63
3 健康増進課.....	69
(1) 健康づくり県民運動の推進と普及啓発 .....	69
(2) 生活習慣病対策 .....	74
(3) がん対策.....	76
(4) 食育の推進 .....	76
(5) 難病対策.....	77
(6) 原爆被爆者等対策 .....	82
(7) 石綿による健康被害者救済.....	83
(8) 歯科保健.....	83
(9) 被災者に対する健康支援 .....	85
第3 生活衛生部.....	87
1-1 医療薬事課（医事薬事チーム） .....	87
(1) 医療提供体制の整備充実 .....	87
(2) 救急医療体制の強化.....	87
(3) 医療提供体制の再構築の支援.....	89
(4) 移植医療の推進.....	89
(5) 医薬品等の有効性・安全性の確保と医薬分業 .....	90
(6) 血液の確保対策の推進 .....	92
(7) 薬物乱用の防止.....	93
1-2 医療薬事課（感染症予防チーム） .....	95
(1) 感染症対策の推進 .....	95

(2) 結核対策の推進 .....	101
(3) 肝炎対策、エイズ対策の推進 .....	104
2-1 衛生推進課（環境衛生チーム） .....	108
(1) 衛生的な環境対策の推進 .....	108
(2) 飲料水の衛生対策の推進 .....	110
(3) 温泉の適正利用の推進 .....	111
2-2 衛生推進課（食品衛生チーム） .....	113
(1) 食品安全確保対策の推進 .....	113
第4 いわき出張所 .....	115
(1) 被災者に対する健康支援 .....	115
(2) 被災者支援に係る市町村等との連携 .....	118
(3) 母子保健対策の推進 .....	120
(4) 保健医療体制の充実 .....	122
(5) 自殺対策の充実 .....	123
(6) 感染症対策の推進 .....	123
(7) エイズ対策、肝炎対策の推進 .....	123
(8) 難病対策 .....	124
(9) 生活習慣病対策の推進 .....	125
(10) 各種免許の交付 .....	125
(11) その他相談への対応 .....	125
参考資料 .....	126
第1 人口動態等事業関連データ .....	127
1 人口動態の年次推移 .....	127
2 市町村別人口動態 .....	131
3 主要死因別死亡 .....	134
第2 各事業参考資料 .....	137
1 保健福祉課(高齢者支援チーム)関係 .....	137
2 生活保護課関係 .....	138
3 健康増進課関係 .....	141
4 医療薬事課関係 .....	142
第3 調査研究発表 .....	145
第4 管内保健・医療・福祉施設等一覧 .....	146
1 福祉関係 .....	146
2 介護保険関係 .....	151
3 障害者総合支援法関係 .....	158
4 医療・保健関係 .....	164
第5 管内相談員名簿 .....	166
第6 管内関係機関・団体等名簿 .....	167



# 第 1 章 概況

## 第 1 相双地域の概況

### 1 地域の概要

相双地域は、福島県の東部に位置し、海・山・川の豊かな自然を擁した温暖な気候の地域です。

しかし、東日本大震災により、沿岸部をはじめ地域全体が甚大な被害を受けるとともに、福島第一原子力発電所の事故により多くの住民が避難を余儀なくされ、多数の市町村で地域社会全体に空白が生じるなど、深刻な被害を受けました。

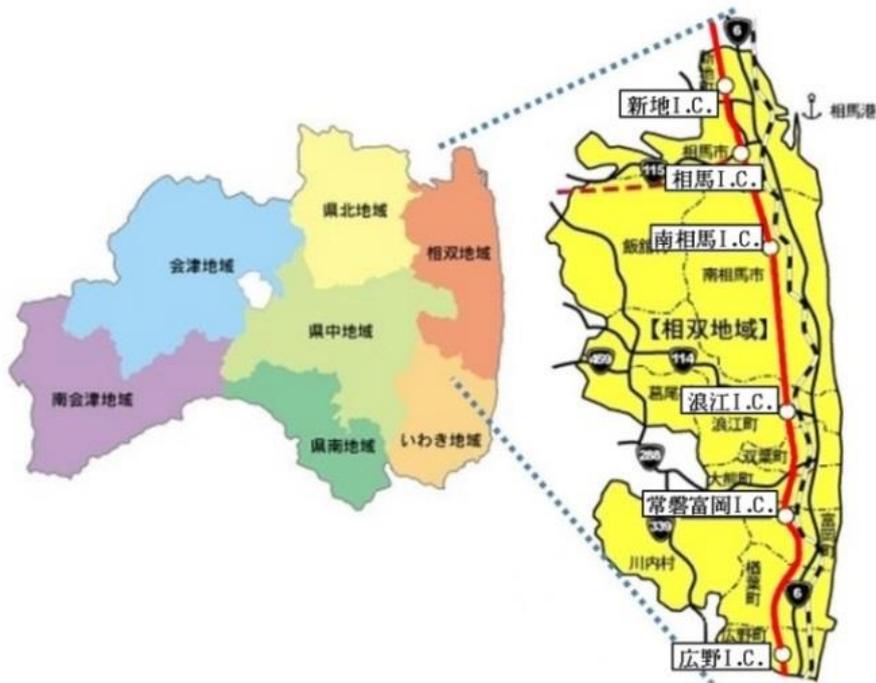
各市町村では、安全で安心な生活環境の回復と住民の帰還を進めるため、放射性物質の除染が進められ、大熊町と双葉町を除き、避難指示解除準備区域と居住制限区域の避難指示は解除されましたが、さまざまな事情により、いまでも多くの住民が避難を続けざるを得ない状況となっています。

産業面では、機械電子工学産業をはじめ幅広い業種の集積が図られていた商工業において、多くの企業が移転や休・廃業を余儀なくされ、現在でもこれらの地域における再開率は 28.6%にとどまるなど厳しい状況にあります。また、農林水産業では、米、畜産、園芸作物、良好な漁場を生かした沿岸漁業が盛んでしたが、いずれも放射性物質により大きな影響を受け、農地の復旧や、沿岸における試験操業などをはじめとした、再生に向けた取組が続けられています。

一方で、物流機能の回復、人的・物的交流の拡大及び防災の観点から、中通りとつなぐ東西軸、浜通りを貫く南北軸の道路網、JR 常磐線、相馬港等の交通・物流基盤の早期復旧と新たな整備も進められており、平成 27（2015）年 3 月には、首都圏と東北を結ぶ常磐自動車道が全線開通し、今後交流人口の拡大や産業の振興にも大きな期待が寄せられています。

相双地域では、原子力に依存しない社会を目指し、太陽光発電や世界初の洋上風力発電など、地域全体で再生可能エネルギーの導入を進めています。そうした中、平成 30 年 6 月には、県として廃炉を求め、現在運転停止中の福島第二原子力発電所について、事業者より、全号機を廃炉にする方向で検討を進めるとの方針が示されたことから、廃炉に向けた取組が着実に進められるよう求めていくことになっています。

## ■相双管内図



(出典：「相双ビューロー」HP (相双地域へのアクセス))

## 2 人口

当管内の人口は、平成 27 (2015) 年 10 月に実施された国勢調査の時点で、全域が原子力発電所の事故に伴う避難指示区域となっていた町村等については同調査のデータがなく、従来の推計方法による把握が困難な状況となっていますが、国勢調査における相双管内の人口に調査日以降の住民基本台帳による増減数を反映させた値では、104,861 人と、県全体の 5.62%ほどの割合となっています。

これは震災直前の平成 23(2011)年 3 月 1 日現在の人口と比較すると 90,601 人の減少となっています。

また、年齢別の構成では、年少人口 (0~14 歳) の割合が 13.6%から 10.8%に、生産年齢人口 (15~64 歳) の割合が 60.6%から 57.0%と、それぞれ 3 ポイント程度減少しており、高齢人口 (65 歳以上) の割合は 25.8%から 32.3%と大きく増加しています。

高齢人口の増加は、県全体でも同様の傾向が見られますが、相双管内は、県全体の割合より 1.7 ポイント高い値となっており、より高齢化が進んでいる状況にあります。

■管内市町村の人口等

(平成30年4月1日現在)

区分 市町村	面積 km <sup>2</sup>	世帯数 世帯	人口 人	人口密度 人/km <sup>2</sup>	年少人口 比率 %	生産年齢 人口比率 %	老年人口 比率 %
相馬市	197.79	15,333	37,979	192.0	12.5	57.4	30.1
南相馬市	398.58	25,947	54,708	137.3	8.2	56.0	35.8
広野町	58.69	2,430	4,004	68.2	6.0	64.5	29.5
檜葉町	103.64	-	-	-	-	-	-
富岡町	68.39	-	-	-	-	-	-
川内村	197.35	1,136	1,964	10.0	5.1	53.2	41.7
大熊町	78.71	-	-	-	-	-	-
双葉町	51.42	-	-	-	-	-	-
浪江町	223.14	-	-	-	-	-	-
葛尾村	84.37	-	-	-	-	-	-
新地町	46.70	2,839	8,214	175.9	13.3	55.5	31.3
飯館村	230.13	-	-	-	-	-	-
相双管内	1,738.91	48,355	104,861	60.3	10.8	57.0	32.3
福島県	13,783.90	744,777	1,867,150	135.5	11.8	57.6	30.6

区分 市町村	世帯数 世帯	人口 人	時点
檜葉町	2,928	7,047	H30.4.1
富岡町	5,482	13,172	H30.3.31
大熊町	3,824	10,471	H30.3.31
双葉町	2,296	6,042	H30.3.31
浪江町	6,908	17,896	H30.3.31
葛尾村	467	1,422	H30.4.1
飯館村	1,807	5,807	H30.3.31

(参考:「福島県の推計人口(福島県現住人口調査月報)」。面積は、「平成29年全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。)

### 3 震災被害

当地域では東日本大震災により、震災関連死を含めて約3千人もの住民が亡くなり、県全体の死亡者の8割以上を占めています。また、住家や公共施設の全半壊、JR常磐線をはじめとする基幹的な交通基盤の被害によって、流通の大動脈が分断されるなど、地域全体が甚大な被害を受けました。

また、原子力災害による避難指示区域等の設定により、多くの住民が県内外への避難を余儀なくされました。現在は、大熊町と双葉町を除き避難指示解除準備区域及び居住制限区域の避難指示は解除されましたが、帰還困難区域をはじめとした地域では避難指示が継続しており、解除された地域においても帰還に向けた環境が整わないなどの事情により、多くの住民が避難を続けざるを得ない状況が続いています。

■管内市町村の震災被害〔人的・住家〕

(平成 30 年 4 月 5 日現在)

市町村	人的被害 人				住家被害 棟		
	死者	行方不明者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部破損
相馬市	486		4	7	1,004	833	3,397
南相馬市	1,143		2	57	2,323	2,430	3,718
広野町	46	1			160	593	3,244
檜葉町	151		2	3	147	1,218	289
富岡町	445				355	2,819	2,130
川内村	97			2	8	568	167
大熊町	134				61	95	16
双葉町	167	1			103	14	1
浪江町	601				772	2,384	154
葛尾村	40					31	1
新地町	119			3	439	138	669
飯館村	43			1		1	113
計	3,472	2	8	73	5,372	11,124	13,899

(出典：「平成 23 年東北地方太平洋沖地震による

被害状況即報 (第 1740 報)」(福島県災害対策本部))

■避難指示区域の概念図(平成 30 年 4 月 1 日現在)



(出典：経済産業省 HP 掲載図を加工)

## 第2 相双保健福祉事務所の概況

### 1 沿革

#### (1) 福祉事務所関連

年	内 容
昭和26 (1951)	3月29日、社会福祉事業法が公布されたことにより、同年10月1日に県が設置する福祉事務所が16箇所、市の設置するものが5箇所（福島市・郡山市・会津若松市・平市・白河市）誕生し、当管内には、中村町（現相馬市）・富岡町に2つの福祉事務所が設けられた。
昭和29 (1954)	町村合併による市制への移行に伴い、原町市（現南相馬市）・相馬市に福祉事務所が設置された。
昭和44 (1969)	4月、県行政機構改革により、従来の福祉地区が統合され、県下6社会福祉事務所（管内では富岡社会福祉事務所）とその出張所としての9福祉事務所（管内では相馬福祉事務所）に再編成された。
昭和48 (1973)	9月、相双地域の県出先機関の再編に伴い、社会福祉事務所が富岡町から原町市に移転され、原町社会福祉事務所となり、富岡町には出張所として富岡福祉事務所が設置され、相馬福祉事務所は廃止された。
平成6 (1994)	4月、保健・医療・福祉施策を総合的・一体的に展開を図るための県行政機構改革により、社会福祉事務所は企画機能を強化し、広域福祉圏域を指導・調整する機関として位置づけられ、福祉課内に地域福祉係を新設し、名称も相双社会福祉事務所と改正された。 なお、出張所としての富岡福祉事務所は廃止された。
平成14 (2002)	4月、相双保健所と統合し、相双保健福祉事務所となった。

#### (2) 保健所関連

##### ア 本所

年	内 容
昭和19 (1944)	10月、原町（現南相馬市）に原町保健所が開設された。
昭和22 (1947)	12月、保健衛生業務が警察から移管された。
昭和25 (1950)	1月、中村町（現相馬市）に原町保健所中村分室が開設された。
昭和29 (1954)	4月、中村町（現相馬市）の市制移行に伴い、原町保健所相馬分室に名称が変更された。

年	内 容
昭和33 (1958)	4月、組織機構改正により、総務課・衛生課・保健予防課・保健婦室の3課1室制となった。
昭和39 (1964)	3月、事務所が現在地（南相馬市原町区錦町）に新築移転された。
昭和44 (1969)	4月、県行政機構改革により基幹保健所となり、検査課が設置されて4課1室制に、相馬分室は原町保健所相馬支所と名称が改正された。
平成6 (1994)	4月、県行政機構改革により、保健予防課と保健婦室が統合され健康課となり4課体制となるとともに相馬支所は廃止となった。
平成9 (1997)	4月、県行政機構改革により浪江保健所が廃止され浪江支所となったことに伴い、相双の全地域を管轄区域とし、名称も相双保健所と改正された。また、組織の改正も行われ、健康課が健康企画課と健康推進課に別れて5課制となった。
平成14 (2002)	4月、相双社会福祉事務所と統合し相双保健福祉事務所となった。

#### イ 浪江支所

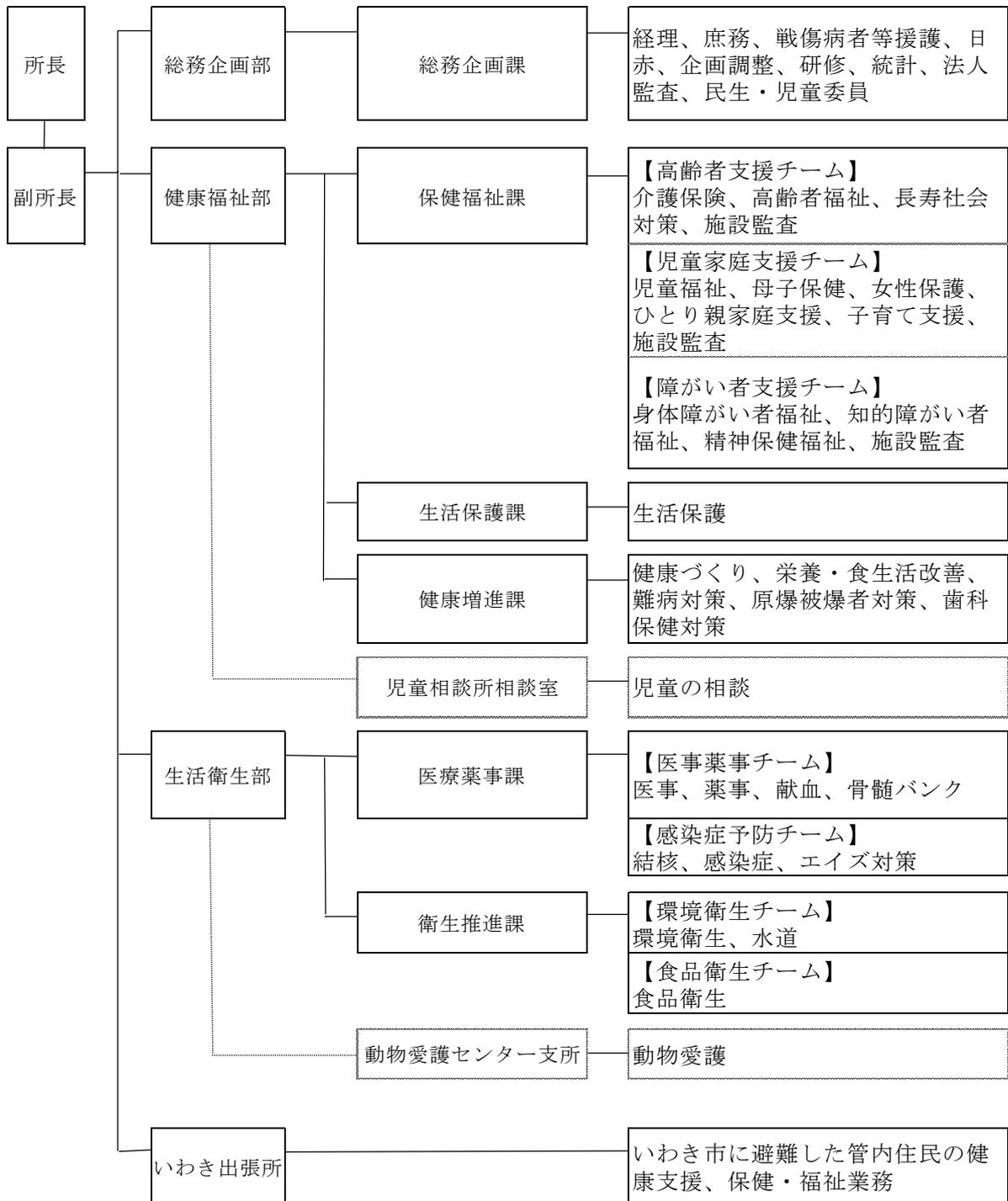
年	内 容
昭和19 (1944)	10月、浪江町に浪江保健所が開設された。
昭和22 (1947)	12月、保健衛生業務が警察から移管された。
昭和23 (1948)	10月、総務課・保健予防課の2課制となった。
昭和29 (1954)	3月、富岡町に富岡分室が開設された。
昭和33 (1958)	4月、組織機構改正により総務課・衛生課・保健予防課・保健婦室の3課1室制となった。
昭和44 (1969)	3月、県行政機構改革により富岡分室は廃止となった。
昭和53 (1978)	4月、事務所が現在地(浪江町川添)に移転された。
平成6 (1994)	4月、組織機構改正により保健予防課と保健婦室が統合され健康課となり3課体制となった。

年	内 容
平成9 (1997)	4月、県行政機構改革により浪江保健所が廃止され、相双保健所浪江支所となった。
平成21 (2009)	4月、県行政機構改革により、浪江支所が相双保健福祉事務所に統合された。

(3) 保健福祉事務所関連(※福祉事務所と保健所の統合後)

年	内 容
平成14 (2002)	4月、福祉行政と保健衛生行政を一体的に推進し、県民の多様な行政需要と進展する高齢化に対応できる組織として、相双社会福祉事務所と相双保健所を統合し、相双保健福祉事務所に改正再編された。
平成16 (2004)	4月、保健所検査部門は、SARS等の新興感染症、食品への残留農薬基準超過等の健康危機管理に対応するため、衛生研究所（福島市）に一元化され、従来の検査チームは衛生研究所相双支所として再編された。
平成18 (2006)	3月末、衛生研究所相双支所は閉所となり、業務は衛生研究所に引継がれた。
平成21 (2009)	4月、県行政機構改革により、浪江支所が相双保健福祉事務所に統合された。
平成23 (2011)	6月、組織機構改正により、総務課と地域支援課が統合され、総務企画課となった。
平成24 (2012)	1月、いわき市へ避難した双葉郡住民への支援のためいわき市駐在が設置された。 6月、上記住民への支援を強化するため、いわき出張所が設置された。
平成29 (2017)	4月、動物愛護センターが設置され、動物愛護に関する業務は、同センター相双支所に移管された。

## 2 組織及び業務内容



### 3 職員配置状況

(平成30年4月1日現在) 単位：人

組織	職種	事務				技術								技労		常勤職合計	専門員	計	
		一般事務	社会福祉主事	身体障害者福祉司	知的障害者福祉司	医師	技師	薬剤技師	獣医技師	放射線技師	栄養技師	医療技師	保健技師	看護技師	技能員				運転手
所長		1															1		1
主幹兼副所長						1											1		1
総務企画部																			
部長		1															1		1
総務企画課	課長	1															1		1
	課員	4										1					5		5
健康福祉部																			
部長		1															1		1
保健福祉課	課長	1															1		1
	高齢者支援チーム	チーム員		3								1					4		4
	児童家庭支援チーム	チーム員		2								2					4		4
	障がい者支援チーム	チーム員		3	(1)	(1)						2					5		5
生活保護課	課長	1															1		1
	課員		2														2		2
健康増進課	副部長(兼)課長											1					1		1
	課員									2	1	3					6		6
生活衛生部																			
部長							1										1		1
医療薬事課	課長								1								1		1
	医事業事チーム	チーム員						3									3	1	4
	感染症予防チーム	チーム員										2					2	1	3
衛生推進課	副部長(兼)課長						1										1		1
環境衛生チーム	チーム員						4										4		4
	食品衛生チーム	チーム員					3	1	2					1			7		7
いわき出張所																			
所長																	1		1
次長																	0		0
所員			2														3		5
計		10	12	(1)	(1)	1	9	4	2	1	2	1	16	0	1	0	59	2	61

( ) は兼務

#### 4 平成 29 年度決算の概要

##### (1) 一般会計

(歳入) 単位：円

款	項	目	節	決算額
分担金及び負担金				1,296,240
	負担金			1,296,240
		民生費負担金		1,296,240
			社会福祉施設入所費負担金	0
			児童福祉施設入所費負担金	1,296,240
		衛生費負担金		0
			公衆衛生総務費負担金	0
使用料及び手数料				0
	使用料			0
		行政財産使用料		0
			土地使用料	0
	手数料			0
		衛生手数料		0
			環境衛生手数料	0
財産収入				4,500
	財産運用収入			4,500
		財産貸付収入		4,500
			土地貸付料	4,500
			建物貸付料	0
	財産売払収入			0
		物品売払収入		0
			自動車売払代金	0
諸収入				21,604,340
	雑入			21,604,340
		雑入		21,604,340
			雑入	21,604,340
歳入合計				22,905,080

(歳出)

款	項	目	決算額
総務費			5,020,763
	総務管理費		4,548,083
		一般管理費	39,784
		人事管理費	2,221,400
		財産管理費	0
		諸費	2,286,899
	県民生活費		43,100
		青少年女性対策費	43,100
	統計調査費		429,580
		厚生統計調査費	429,580

民生費		1,121,835,798	
	社会福祉費	826,940,494	
		社会福祉総務費	22,691,606
		障がい福祉総務費	795,921,706
		身体障がい者福祉費	0
		高齢福祉総務費	7,560,780
		介護保険費	646,402
		精神障がい者福祉費	120,000
		児童福祉費	241,356,752
		児童福祉総務費	24,785,519
		児童措置費	212,919,457
		母子福祉費	3,651,776
	生活保護費	53,538,552	
		扶助費	53,199,882
		生活保護総務費	338,670
衛生費		43,562,411	
	公衆衛生費	25,605,168	
		公衆衛生総務費	13,910,269
		結核対策費	1,304,360
		予防費	3,735,009
		精神保健費	6,655,530
	環境衛生費	1,382,578	
		環境衛生費	666,239
		食品衛生費	716,339
	保健福祉事務所費	12,850,588	
		保健福祉事務所費	12,850,588
	医薬費	3,724,077	
		医薬総務費	1,648,454
		医務費	1,656,798
		保健師等指導養成費	8,000
		薬務費	410,825
	農林水産業費		1,300
	林業費	1,300	
	林業振興費	1,300	
歳出合計		1,170,420,272	

(2) 母子寡婦福祉資金貸付金特別会計

(歳出) 単位：円

款	項	目	決算額
母子寡婦福祉資金貸付事業費			11,558,550
		母子寡婦福祉資金貸付事業費	11,558,550
		貸付金	11,556,600
		事務費	1,950
歳出合計			11,558,550

## 第2章 平成29年度事業実績

## 第1 総務企画部

### 1 総務企画課

#### (1) 地域保健医療福祉の総合的な推進

##### 1 厚生統計関係調査事業

国の厚生統計施策の基礎資料を得るとともに、保健・医療・福祉分野の施策を効果的・効率的に推進するため、各種統計調査を実施しました。

##### (1) 保健衛生統計調査

- ア 人口動態調査（毎月）
- イ 医療施設動態調査（毎月）
- ウ 病院報告（患者票：毎月）
- エ 衛生行政報告例（年度報：5月）
- オ 地域保健・健康増進報告（年度報：6月）
- カ 国民生活基礎調査（調査員説明会：4月、調査実施：6月～7月）
- キ 社会保障・人口問題基本調査（7月）
- ク 受療行動調査（調査員説明会：10月、調査実施：11月）
- ケ 医療施設静態調査（調査日：10月1日）
- コ 患者調査（調査実施：10月）

##### (2) 社会福祉統計調査

福祉行政報告例（月報、年度報）

##### (3) 公衆衛生資料等の整備

人口動態調査等の統計データを収集し、「図表で見る福島県相双地域の保健・医療・福祉の動向」を作成しました。

##### 2 地域保健医療福祉推進事業

地域における保健・医療・福祉の連携を強化し、地域の実態に即した保健医療福祉施策を推進するため、関係各部門の委員からなる相双地域保健医療福祉協議会を開催しました。

開催月日：平成29年12月20日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター 大会議室

議 事：福島県相双地域保健医療福祉推進計画の進行状況について

■相双地域保健医療福祉協議会委員名簿

No	区 分	関 係 機 関 ( 役 職 名 )	氏 名
1	医療①	相馬郡医師会長	樋口 利行
2	②	双葉郡医師会長	堀川 章仁
3	③	相馬歯科医師会長	菅野 明彦
4	④	相馬薬剤師会長	八牧 将彦
5	⑤	福島県看護協会相双支部長	湯澤 君子
6	⑥	公立相馬総合病院長	金田 寛之
7	保健①	相双地区食生活改善推進協議会長	菅野 一代
8	②	相馬市保健センター所長	赤石澤 珍夫
9	③	南相馬市健康づくり課長	高玉 利一
10	④	檜葉町住民福祉課長	松本 智幸
11	福祉①	相双地区特別養護老人ホーム連絡協議会長	大堀 武
12	②	さくらがおか保育園長	永井 清美
13	③	福島県精神保健福祉協会相双支部長	熊倉 徹雄
14	④	南相馬市社会福祉協議会長	西浦 武義
15	一般①	NPO法人さぽーとセンターぴあ代表理事	青田 由幸
16	行政①	相馬地方広域市町村圏組合事務局長	橘川 茂男
17	②	双葉地方広域市町村圏組合事務局長	秋元 正國
18	③	県相双地方振興局長	佐々木 秀三
19	④	県相双教育事務所長	午來 勝頭
20	⑤	県浜児童相談所長	箭内 哲男

3 地域医療介護総合確保基金事業【所重点】

団塊の世代が後期高齢者となる平成 35（2025）年を見据え、医療介護総合確保促進法に基づく福島県計画や地域における在宅医療の在り方等について協議するため、相双地区地域包括ケアシステム構築推進会議を開催しました。

開催月日・会場	議 事
平成 29 年 9 月 6 日 県環境創造センター環境 放射線センター大会議室	① 平成 29 年度地域医療介護総合確保促進法に基づく 福島県計画 ② 平成 30 年度地域医療介護総合確保基金事業提案募集 ③ 自立支援型地域ケア会議について ④ 講演：認知症の早期発見及び早期対応に向けての取 組み 講師：日本赤十字社福島赤十字病院 認知症疾患医療センター長 後藤 大介氏

開催月日・会場	議 事
平成 30 年 3 月 20 日 県環境創造センター環境 放射線センター大会議室	① 相双圏域における地域支援事業の主な取組状況 ② 平成 29 年度における相双医療圏退院調整ルール 運用後の課題と対応状況 ③ 相双地域の在宅医療に関するアンケートの実施に ついて ④ 相双地域の医療資源等の情報集約・提供について ⑤ その他

#### 4 福祉避難所の指定促進事業【全庁重点】

県（本庁保健福祉総務課）では「県内全市町村に要配慮者が安心して避難できる避難所が確保され、広域的な避難に対応できる体制が整備されている」ことを目指して、これまで、市町村への指定状況の調査、ガイドラインの作成、市町村への個別訪問、研修会の開催等に取り組んできました。当所は、研修会への参画や未指定市町村への個別訪問同行を担ってきたところですが、平成 29 年度には新規指定はありませんでした。

福祉避難所指定済市町村：8 市町村（48 施設）

未指定市町村：4 町（富岡町、大熊町、双葉町、浪江町）

（平成 30 年 3 月 31 日現在）

#### 5 出前講座【創意事業】

保健・衛生・福祉に関する正しい知識の普及啓発を図るため、地域住民、企業、学校等の希望に応じて、当所職員を講師として派遣する「出前講座」を実施しました。

##### ■出前講座実績

	分野	講座名	内 容	対象者	担当課	開催実績
1	健康	たばこに関する健康講座	たばこの健康影響や受動喫煙の防止等について	一般住民 小中高生 事業所	健康増進課	1
2	健康	お口の健康講座（歯周病予防）	食事などを楽しむための歯の健康について	一般住民 高校生 事業所	健康増進課	1
3	健康	こころの健康講座	「こころ」の健康の大切さについて	事業所等	保健福祉課	3
4	医療	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」	乱用されている薬物の心身への影響や薬物に関する正しい知識について	小中高生 専門学校生 一般住民	医療薬事課	2

	分野	講座名	内 容	対象者	担当課	開催実績
5	医療	薬の正しい使い方	病院などで処方された薬や薬屋さんから買った薬の注意点等について	一般住民	医療薬事課	1
6	感染症	感染症予防講座	インフルエンザ、感染性胃腸炎及び性感染症等について、症状から予防策まで	一般住民 事業所	医療薬事課	6
7	感染症	エイズ・性感染症のおはなし	エイズ等の感染予防や検査方法等について	一般住民 事業所 小中高生 保護者	医療薬事課	1
8	感染症	結核ミニ講座	結核がなぜ今増えているのか、早期発見、治療等について	一般住民 施設 事業所	医療薬事課	2
9	衛生	食品衛生教室	食中毒の原因からその予防まで、食品衛生のルールについて	一般住民 事業所	衛生推進課	6
10	衛生	理美容消毒衛生講座	理美容の衛生管理について	事業所	衛生推進課	2
11	衛生	宿泊施設衛生講座	宿泊施設の衛生管理について	事業所 一般住民	衛生推進課	3
合計						28

## (2) 人材の育成

### 1 地域保健福祉関係職員研修事業

適切な行政サービスを提供できるようにするため、地域保健福祉関係職員の資質の向上を図りました。

#### (1) 福島県地域保健福祉職員新任研修のフォローアップ研修

本庁保健福祉総務課主催の新任研修を受講した相双及びいわき管内の県及び市町村職員を対象としたフォローアップ研修を開催しました。

##### ア 相双管内

開催月日：平成 29 年 9 月 13 日

開催場所：県相双保健福祉事務所 大会議室

参加者：6 人（南相馬市・県相双保健福祉事務所職員）

内 容：講義、演習「相談面接の実践～自己理解と他者理解～」

イ いわき市

開催月日：平成 29 年 9 月 26 日

開催場所：県いわき合同庁舎

参加者：13 人（いわき市・県浜児童相談所・県相双保健福祉事務所いわき出張所職員）

内容：① 講義、演習「円滑なコミュニケーションのコツ」

② 演習・ロールプレイ

(2) 保健医療福祉関係実習生の指導

保健・医療・福祉従事者養成機関等の要請に応じて、当該学生に対する教育指導を行いました。

■実習生指導実績

養成機関及び対象者	実習人員 人	実習延べ 日数 日	実習期間
福島県立医科大学 看護学部 4 年生	2	2	平成 29 年 6 月 15 日、 8 月 17 日
福島県立医科大学 看護学部 2 年生	6	9	平成 29 年 11 月 6～10 日、11 月 13～16 日
尚絅学院大学 総合人間学部 健康栄養学科 3 年生	2	5	平成 29 年 8 月 28 日～9 月 1 日
東北医科薬科大学 薬学部 5 年生 奥羽大学薬学部 5 年生 (県薬剤師会からの依頼)	4	4	平成 29 年 7 月 10～11 日、10 月 16～17 日
計	14	20	

2 保健師現任教育推進事業

福島県現任教育指針及びプログラムに基づき、組織全体で現任教育を支える環境を構築しました。

(1) プリセプター所内会議

年 1 回（平成 30 年 3 月 19 日）

(2) 保健師現任教育所内打合せ

年 3 回（平成 29 年 5 月 18 日、10 月 20 日、平成 30 年 3 月 19 日）

(3) 保健師現任教育所内研修会

年 2 回（平成 29 年 10 月 20 日、平成 30 年 2 月 19 日）

(4) 研修会の開催

年4回（平成29年7月21日、10月3日、11月20日、平成30年1月19日）

3 地域保健福祉活動推進研修事業【所重点】

効果的な地域保健対策を推進するため、市町村等の職員に対する研修を実施し、関係職員の資質の向上を図りました。

(1) 保育所等における感染症予防研修会

開催月日：平成29年10月13日

開催場所：かしま交流センター、南相馬市立かしま保育園

参加者：33人

- 内 容：① 事務連絡「保育所等における感染症・食中毒発生時の報告基準等について」  
② 講義「保育所・施設における感染症対策」  
③ 実習「保育所内ラウンド（施設内の感染症予防のポイント）」

4 地域医療体験研修事業【所重点】

将来の地域医療の担い手を育成するため、地域医療に関心のある医学部生を対象にへき地診療所等の地域医療の現場視察や地域住民との交流などの体験の場を提供しました。

■体験研修開催実績

単位：人

実施日	内 容	参加者
平成29年 8月22 ～24日	① 地域医療の現場の視察 公立相馬総合病院、富岡町立とみおか診療所、川内村保健福祉医療複合施設「ゆふね」 ② 医師や臨床研修医等との懇談会 公立相馬総合病院、相馬郡医師会 ③ 地域住民との交流・事例検討 南相馬市社会福祉協議会 南相馬市地域包括支援センター ④ 地域の高齢者福祉施設の視察 特別養護老人ホームかわうち ⑤ 被災地の復興状況と地域の視察 富岡町役場（経路沿線市町村：相馬市、南相馬市、浪江町、双葉町、大熊町、川内村） ⑥ KJ法によるグループワーク、課題研究・発表	13

### **(3) 青少年の健全育成**

#### **1 青少年健全育成調査指導事業**

青少年健全育成条例の適正な運用を図るため、有害図書類の購入調査、有害環境の実態調査及び関係業界に対する指導を行いました。

- (1) 有害図書類の指定後における書店等の指導  
実施時期：6月、12月、2月（延べ18店舗）
- (2) 自動販売機の届出事項の確認調査及び業界指導  
管内においては、有害図書類の自動販売機の設置実績はありませんでした。
- (3) 書店、ビデオ店等実態調査及び業界指導  
実施時期：11月（14店舗）

### **(4) 民間団体への支援**

#### **1 民生委員及び児童委員諸活動支援事業**

民間奉仕者である民生委員及び児童委員の活動の支援を通して、社会福祉の増進を図るため、民生委員及び児童委員の選任手続や民生委員協議会への負担金の交付等を行いました。

- (1) 民生委員に対する報償費  
対象者数：503人
- (2) 児童委員に対する報償費  
対象者数：503人
- (3) 民生委員協議会に対する負担金  
対象協議会数：26件

■民生・児童委員の状況

(平成30年4月1日現在)

単位：人

市町村 (方部)	定数 (うち主 任児童 委員)	現数 (うち主 任児童 委員)	民生委員協議会		
			名称	会長	事務局
相馬市 第1方部	21 (2)	20 (2)	相馬市第1方部民生 委員協議会	佐々木 政喜	相馬市 社会福祉課
相馬市 第2方部	12 (2)	12 (2)	相馬市第2方部民生 委員協議会	渡部 晴秀	〃
相馬市 第3方部	9 (2)	9 (2)	相馬市第3方部民生 委員協議会	建藤 洋悦	〃
相馬市 第4方部	6 (2)	6 (2)	相馬市第4方部民生 委員協議会	松村 浩安	〃
相馬市 第5方部	6 (2)	6 (2)	相馬市第5方部民生 委員協議会	桑折 陽子	〃
相馬市 第6方部	8 (2)	8 (2)	相馬市第6方部民生 委員協議会	中城 テル子	〃
相馬市 第7方部	7 (2)	7 (2)	相馬市第7方部民生 委員協議会	苺宿 司	〃
相馬市 第8方部	5 (2)	5 (2)	相馬市第8方部民生 委員協議会	大橋 文子	〃
相馬市 第9方部	12 (2)	12 (2)	相馬市第9方部民生 委員協議会	山中 泰弘	〃
相馬市計	86 (18)	85 (18)	相馬市計	9民協	
南相馬市 原町区 原町方部	51 (3)	47 (3)	南相馬市原町民生委 員児童委員協議会	横山 誠	南相馬市社 会福祉協議 会
南相馬市 原町区 高平方部	11 (2)	11 (2)	南相馬市高平民生委 員児童委員協議会	渡部 美智子	〃
南相馬市 原町区 大甕方部	12 (2)	11 (2)	南相馬市大甕民生委 員児童委員協議会	長谷川 幸雄	〃
南相馬市 原町区 太田方部	10 (2)	10 (2)	南相馬市太田民生委 員児童委員協議会	鈴木 信祐	〃
南相馬市 原町区 石神方部	20 (2)	18 (2)	南相馬市石神民生委 員児童委員協議会	佐藤 正彦	〃
南相馬市 鹿島方部	34 (2)	31 (2)	南相馬市鹿島民生委 員児童委員協議会	木村 敏子	〃
南相馬市 小高方部	36 (2)	31 (2)	南相馬市小高民生委 員児童委員協議会	林 靖	〃
南相馬市計	174 (15)	159 (15)	南相馬市計	7民協	

市町村 (方部)	定数 (うち主任児童 委員)	現数 (うち主任児童 委員)	民生委員協議会		
			名称	会長	事務局
広野町	17 (2)	17 (2)	広野町民生委員協議会	久賀 三枝子	広野町健康福祉課
檜葉町	22 (2)	21 (2)	檜葉町民生児童委員協議会	松本 宏美	檜葉町社会福祉協議会
富岡町	34 (2)	33 (2)	富岡町民生児童委員協議会	面川 岩海	富岡町社会福祉協議会
川内村	13 (2)	13 (2)	川内村民生委員協議会	新妻 かつる	川内村社会福祉協議会
大熊町	27 (2)	25 (2)	大熊町民生児童委員協議会	根本 友子	大熊町社会福祉協議会
双葉町	20 (2)	20 (2)	双葉町民生児童委員協議会	新工 澄子	双葉町社会福祉協議会
浪江町	59 (3)	56 (3)	浪江町民生委員協議会	鈴木 芳徳	浪江町社会福祉協議会
葛尾村	10 (2)	10 (2)	葛尾村民生児童委員協議会	東海林 憲一	葛尾村社会福祉協議会
新地町	26 (2)	26 (2)	新地町民生児童委員協議会	八巻 円	新地町社会福祉協議会
飯館村	29 (2)	29 (2)	飯館村民生児童委員協議会	松原 光年	飯館村社会福祉協議会
郡部計	257 (21)	250 (21)	郡部計	10民協	
合計	517 (54)	494 (54)	合計	26民協	

#### (5) 社会福祉法人の認可、法人・施設の適正な運営の確保

##### 1 社会福祉法人指導事務

社会福祉法人・施設の適正な運営を確保するため、社会福祉法に基づく認可等事務を行いました。

変更認可件数：3件

変更届出件数：1件

##### 2 社会福祉法人監督事務

社会福祉事業の健全な経営と公正な運営を確保するため、社会福祉法人に対する指導監査を実施しました。

■社会福祉法人監査の実績

単位：件

種 類	対象数	実施数	備 考
施設経営法人	11	4	本庁福祉監査課実施分2法人含む。
社会福祉法人 (保育所のみ経営)	2	1	
町村社会福祉協議会	10	2	
合計	23	7	

**(6) 生活保護の適正実施**

1 行旅死亡人取扱負担金

行旅病人及び行旅死亡人の医療、葬祭等に要した費用について、遺留金品や扶養義務者等により弁償されない場合に、市町村が負担した費用について、必要経費を審査し、実施機関である市町村へ交付しました。

交付件数：2件

※行旅死亡人とは、行き倒れになって死亡し、遺体の引き取り者がいない人のこと。

**(7) 援護事業の推進**

1 援護業務施行事務

経常的な下記援護業務を行いました。

- (1) 全国戦没者追悼式、福島県戦没者追悼式への参列遺族等に関する遺族会との連絡調整

各追悼式へ参列する遺族について、遺族会と連絡調整しました。

- (2) 福島県戦没者追悼式への参画

追悼式の会場設営、参列遺族の案内等を行いました。

開催月日：平成29年10月20日

開催場所：とうほう・みんなの文化センター（県文化センター）

- (3) 管内の戦没者追悼式への参列

管内の戦没者追悼式へ相双保健福祉事務所長が参列し、献花を行いました。

- ア 双葉郡並びに浪江町戦没者追悼式

開催月日：平成29年10月24日

開催場所：浪江町地域スポーツセンター

- イ 平和を願い戦没者を追悼する市民の式典

開催月日：平成29年11月10日

開催場所：相馬市総合福祉センター はまなす館

## 2 戦傷病者特別援護法に基づく援護業務

戦傷病者特別援護法に基づき、戦傷病者乗車券類引換証の交付等に関する事務を行いました。

### (1) 引換証の交付

交付件数：4件

交付枚数：14枚

### (2) 引換証一覧表の整理

## 第2 健康福祉部

### 1-1 保健福祉課（高齢者支援チーム）

#### **(1) 福祉人材の確保**

##### 1 ふくしまから はじめよう。ふくしま福祉人材確保推進プロジェクト【全庁重点・所重点】

東日本大震災及び原子力発電所の事故による福祉・介護事業所の深刻な人材不足に対応するため、緊急的に人材の育成、確保、定着を図るための次の事業を実施しました（県社会福祉協議会に委託）。

- ア 福祉・介護人材定着促進事業
- イ 福祉・介護人材育成確保支援事業
- ウ 福祉・介護人材潜在的有資格者再就職支援事業
- エ 福祉・介護人材マッチング支援事業
- オ 新任介護職員研修事業
- カ 介護イメージアップ事業

当所は、本庁社会福祉課所管の「福島県福祉・介護人材育成確保対策会議」の地域版である「相双地域福祉・介護人材育成確保対策会議」を開催し、管内の人材確保の課題や対策事業の推進等を協議しました。

相双地域福祉・介護人材育成確保対策会議の開催

開催月日：平成30年2月8日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター 大会議室

#### **(2) 地域包括ケアシステム構築のための支援**

##### 1 地域包括ケアシステム構築支援事業【全庁重点・所重点】

###### (1) 地域包括ケアシステム構築推進事業補助金

市町村における地域包括ケアシステム体制構築を推進するため、体制整備や先駆的に実施する事業に要する経費を補助しました。

当所は関係書類の審査及び進達を行いました。

補助先：6件（5市町）

補助率：10/10

###### (2) 被災町村地域包括ケアシステム構築支援事業

被災町村の地域包括ケアシステム構築に向けて、アドバイザーの協力を得て、現状分析や戦略策定等の体制整備に関する個別支援を行いました。

また、生活支援体制に係る協議体の設置や生活支援コーディネーターの配置など地域支援事業の充実を図るため、「相双管内市町村地域支援事業情報交換会」を開催しました。

開催月日：平成 29 年 7 月 18 日  
開催場所：小高生涯学習センター  
参加者数：36 人

### **(3) 高齢者の生きがい、健康づくりと介護予防の推進**

#### **1 百歳高齢者知事賀寿事業**

百歳の誕生日を迎えた県内の高齢者を訪問し、長寿を祝うとともに、敬老思想の高揚を図りました。

贈呈者数：70 人

#### **2 老人クラブ活動等社会活動促進事業【全庁重点・所重点】**

高齢者が生きがいを持ち、健康で豊かな生活を送ることができるよう、老人クラブ活動等を支援しました。

老人クラブ数：187 クラブ

会 員 数：10,821 人

補 助 率：国 1/3、県 1/3

交付件数：相馬市外 11 市町村

#### **3 介護予防活動普及展開事業【所重点】**

市町村の介護予防事業の効果的な実施を支援するため、市町村に対して、地域支援事業による技術的助言を行いました。

平成 30 年 1 月 18 日：飯舘村

#### **4 地域包括支援センター職員等研修事業**

地域包括支援センターの機能強化を図るため、地域の高齢者ケアの中核機関である地域包括支援センター職員等を対象とした研修に参画するとともに、助言・指導を行いました。

### **(4) 在宅医療・介護連携の推進**

#### **1 相双医療圏退院調整ルール【所重点】**

現在ある資源を有効に活用した相双地域に合った退院調整ルールの構築に向けた医療と介護の連携を推進するため、平成 29 年 4 月より「相双医療圏退院調整ルール」の運用を開始しました。また、運用後の定期的なモニタリング（運用状況調査）、評価・見直し、関係団体等との調整、会議の開催等を行いました。

病院・ケアマネ合同会議の開催

(1) 第1回

開催日時：平成29年10月25日

開催場所：万葉ふれあいセンター

(2) 第2回

開催日時：平成30年3月9日

開催場所：かしま交流センター

## **(5) 認知症高齢者への支援と高齢者の権利擁護の推進**

### **1 認知症対策推進事業【全庁重点・所重点】**

認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるようにするため、認知症高齢者の地域生活を支援する市町村及び地域包括支援センターの職員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象とした地域関係職員認知症対応力向上研修に参画するとともに、支援体制づくりに努めました。

### **2 高齢者虐待防止ネットワーク総合対策事業**

市町村における高齢者虐待の防止、早期発見、虐待を受けた高齢者の保護及び虐待を行った養護者への対応の適正化を図るため、高齢者虐待対応基礎研修に参画するとともに、助言・指導を行いました。

## **(6) 介護サービス基盤の整備**

### **1 介護サービス基盤の整備事業**

社会福祉法人、市町村等による老人福祉施設の建設事業に対する補助金を交付し整備を支援しました。

また、国の医療介護提供体制改革推進交付金等による地域医療介護総合確保基金を活用し、地域の小規模介護施設等の緊急整備等を支援しました。

当所は管内の法人等からの補助金関係書類の審査、進達等を行いました。

交付件数：4件（3町村）

## **(7) 高齢者が安心して暮らせる環境の整備**

### **1 やさしいまちづくり推進事業**

「人にやさしいまちづくり条例」を広く普及させるため、条例の整備基準に適合する施設に対し、「やさしさマーク」を交付しました。

交付件数：1件（管内累計71件）

## 2 おもいやり駐車場利用制度推進事業【所重点】

車いす使用者用駐車スペースの適正利用を図るため、利用対象者からの申請に基づき利用証を交付しました。

交付件数：276 件

## **(8) 高齢者社会対策の総合企画及び調整等**

### 1 福島県高齢者福祉計画等推進事業

市町村の高齢者福祉計画等の進捗状況の管理や課題の検討、次期計画策定に係るサービス見込量及び介護保険施設の整備予定計画等の協議・調整を行うため、「相双地方高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画策定等連絡会議」を開催しました。

#### (1) 第1回

開催月日：平成 29 年 10 月 5 日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター 大会議室

#### (2) 第2回

開催月日：平成 30 年 2 月 8 日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター 大会議室

## **(9) 介護保険制度の円滑な運営**

### 1 認定調査員等研修事業

(1) 要介護認定における適正な一次判定を確保するため、現任認定調査員を対象とした研修を開催しました。

開催月日：平成 30 年 2 月 14 日

開催場所：万葉ふれあいセンター

参加者数：102 人

(2) 要介護認定における適正な二次判定を確保するため、介護認定審査会委員を対象とした研修を開催しました。

開催月日：平成 30 年 2 月 6 日

開催場所：万葉ふれあいセンター

参加者数：43 人

### 2 介護保険者指導事業

介護保険の円滑な運営を図るため、保険者である市町村に対して、介護保険業務に関する技術的助言を行いました。（上記(3)-3 介護予防活動普及展開事業に関する技術的助言と同時に実施）

平成 30 年 1 月 18 日：飯舘村

## **(10) サービス提供体制の充実と質の向上**

### **1 介護サービス提供事業者の指定等事業**

介護保険法に基づく居宅サービス事業所、施設サービス事業所、居宅介護支援事業所及び介護予防サービス事業所の指定申請（変更を含む）に関する助言・指導を行いました。

- (1) 指定申請の電算システム入力
- (2) 指定申請書の審査及び進達

## **(11) 事業者・施設の適正な運営の確保**

### **1 社会福祉法人監督事務**

社会福祉事業の健全な経営と公正な運営を確保するため、高齢者入所施設に対する指導監査を本庁福祉監査課と合同で実施しました。

実施件数：5 施設

### **2 介護保険施設等の指導等事業**

介護保険サービスを提供する施設、事業所における適正な事業運営を確保するため、介護保険法等の規定に基づき、本庁福祉監査課と合同で実地指導を実施しました。

実施件数：11 施設

■要介護（要支援）認定者数

（平成 30 年 3 月末現在）

単位：人

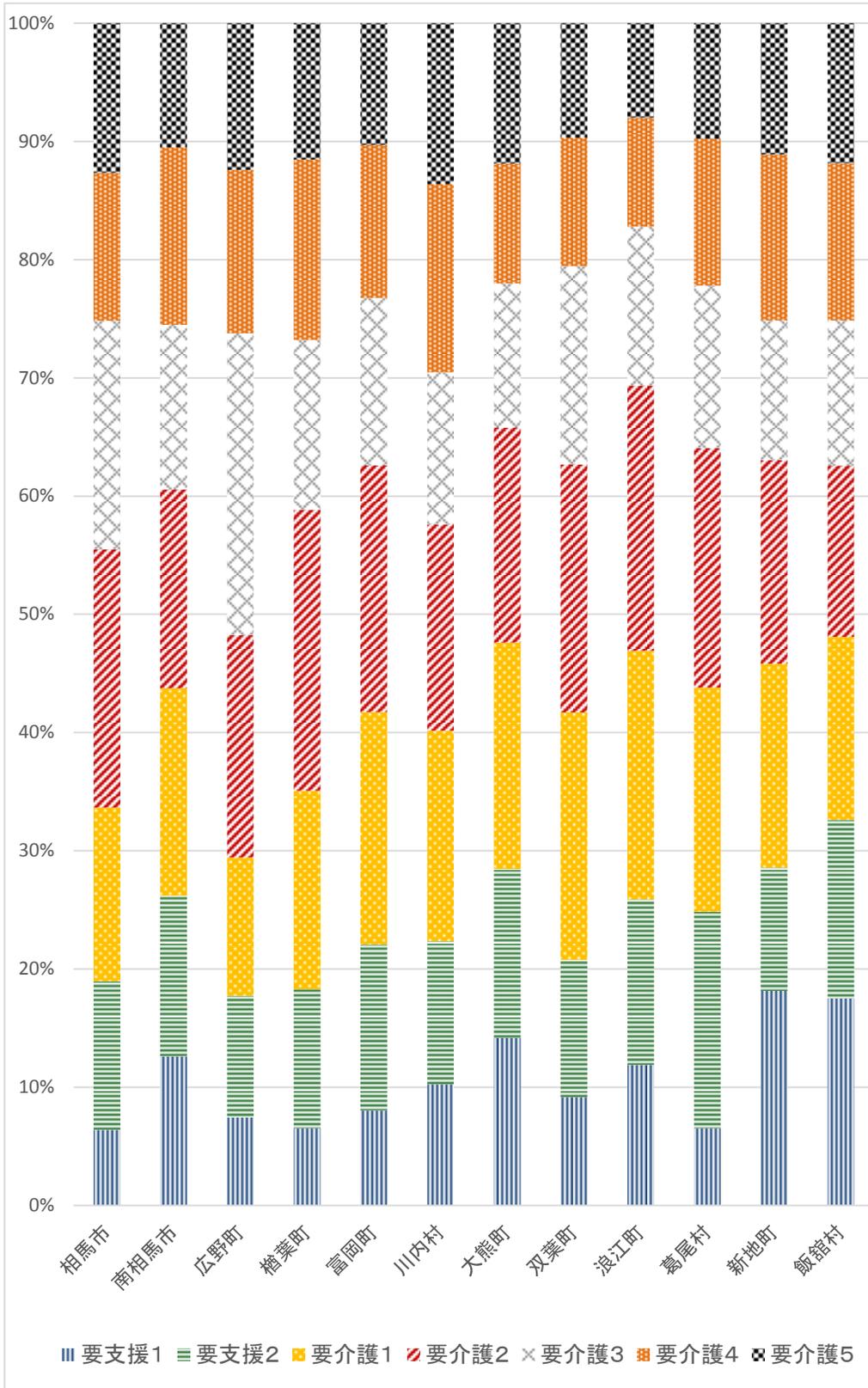
市町村	総数							
	計	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
相馬市	1,941	124	244	285	424	375	243	246
南相馬市	3,442	434	468	604	578	479	517	362
広野町	282	21	29	33	53	72	39	35
檜葉町	459	30	54	77	109	66	70	53
富岡町	834	67	117	164	174	118	108	86
川内村	264	27	32	47	46	34	42	36
大熊町	622	88	89	119	113	76	63	74
双葉町	525	48	61	110	110	88	57	51
浪江町	1,522	181	213	320	341	205	140	122
葛尾村	153	10	28	29	31	21	19	15
新地町	441	80	46	76	76	52	62	49
飯館村	497	87	75	77	72	61	66	59
管内計	10,982	1,197	1,456	1,941	2,127	1,647	1,426	1,188
県内計	110,282	12,096	14,346	21,566	20,256	15,965	14,636	11,417

市町村	第 1 号 被 保 険 者 (65歳以上の人)							
	計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
相馬市	1,898	122	240	281	414	365	236	240
南相馬市	3,351	426	447	598	562	462	507	349
広野町	277	21	28	32	52	71	38	35
檜葉町	452	30	54	73	107	65	70	53
富岡町	811	65	113	155	172	116	105	85
川内村	262	27	32	47	45	33	42	36
大熊町	596	85	86	114	111	70	58	72
双葉町	509	46	59	108	106	85	56	49
浪江町	1,490	178	210	315	332	202	137	116
葛尾村	153	10	28	29	31	21	19	15
新地町	433	78	46	74	75	50	61	49
飯舘村	487	87	72	77	69	60	64	58
管内計	10,719	1,175	1,415	1,903	2,076	1,600	1,393	1,157
県計	107,744	11,889	13,969	21,134	19,744	15,584	14,325	11,099

市町村	第 2 号 被 保 険 者 (40歳から64歳の人)							
	計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
相馬市	43	2	4	4	10	10	7	6
南相馬市	91	8	21	6	16	17	10	13
広野町	5	0	1	1	1	1	1	0
檜葉町	7	0	0	4	2	1	0	0
富岡町	23	2	4	9	2	2	3	1
川内村	2	0	0	0	1	1	0	0
大熊町	26	3	3	5	2	6	5	2
双葉町	16	2	2	2	4	3	1	2
浪江町	32	3	3	5	9	3	3	6
葛尾村	0	0	0	0	0	0	0	0
新地町	8	2	0	2	1	2	1	0
飯館村	10	0	3	0	3	1	2	1
管内計	263	22	41	38	51	47	33	31
県計	2,538	207	377	432	512	381	311	318

■要介護度別構成比

単位：%



## 1-2 保健福祉課（児童家庭支援チーム）

### **(1) 子育て・子育て環境づくりの推進**

#### 1 子育て応援パスポート事業【全庁重点】

18歳未満の子どもを持つ世帯を応援するために、協賛店の協力により創設された「ファミたんカード」の利便性を向上させるため、関係機関と連携し協賛店の拡大を図りました。

協賛店数：309店（平成30年4月1日現在）

#### 2 子ども・子育て支援新制度推進事業

市町村版子ども・子育て会議から提起される広域的課題の把握や市町村間の情報交換等を行うため、相双方部子ども・子育て支援連絡会議を開催しました。

開催月日：平成29年10月27日

開催場所：労働福祉会館 第1会議室

※母子保健推進連絡会議と合同開催

### **(2) 子ども・子育て支援新制度の推進**

#### 1 子どものための教育・保育給付負担金

子ども・子育て支援法による施設型給付（認定こども園、保育所及び幼稚園）及び地域型保育給付（小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育及び事業所内保育）を行いました。

※当所は関係書類の審査及び進達を行いました。

負担率：国 1/2、県 1/4、市町村 1/4

給付先：相馬市外4市町村

#### 2 地域の子育て支援事業【全庁重点】

次の13事業を実施する市町村に対し、補助を行いました。

※当所は関係書類の審査及び進達を行いました。

- ①利用者支援事業
- ②乳児全戸家庭訪問事業
- ③養育支援訪問事業
- ④ファミリー・サポート・センター事業
- ⑤子育て短期支援事業
- ⑥地域子育て支援拠点事業
- ⑦一時預かり事業
- ⑧多様な主体の参入促進事業

- ⑨延長保育事業
  - ⑩病児保育事業
  - ⑪放課後児童健全育成事業
  - ⑫妊婦健康診査
  - ⑬子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業
- 補助率：国 1/3、県 1/3、市町村 1/3
- 補助先：相馬市外 5 市町村

### **(3) 保育対策の推進**

#### 1 地域保育施設助成事業

入所児童に対する健康診断費及び 3 歳未満児の保育に要する経費の一部を助成することにより、入所児童の処遇の向上と福祉の増進を図りました。

##### (1) 地域保育施設入所児童健康診断費補助

入所児童の健康診断に要する経費の一部を助成しました。

補助率：県 1/2、市町村 1/2

交付先：南相馬市

##### (2) 地域保育施設運営費助成事業

市町村が運営費の独自補助を行っている認可外保育施設に入所する児童の保育に要する経費の一部を補助しました。

補助率：県 1/2、市町村 1/2

交付先：南相馬市

#### 2 ふくしま保育料支援事業【全庁重点】

認可保育所、認可外保育施設に入所する第 3 子以降の 3 歳未満児にかかる保育料について、市町村が減免する額の一部を補助しました。

補助率：10/10

交付先：相馬市外 4 市町村

#### 3 産休等代替職員費補助事業

児童福祉施設等の職員が出産又は傷病のため長期間にわたる休暇を必要とする場合に代替職員を任用することにより、産休等職員の母体の保護及び専心治療を保障するとともに、施設における児童等の処遇の確保を図るため、代替職員の賃金の一部を補助しますが、平成 29 年度は該当する施設がありませんでした。

補助率：10/10

交付先：なし

■保育所の状況

管内の認可保育所は24箇所設置されています。子ども・子育て支援法に基づき策定された市町村子ども・子育て支援事業計画により各市町村とも地域のニーズに応じた保育事業を展開しています。(平成30年4月1日現在)

市町村	保育所名	(設置主体)	定員 人	入所児童数現員 人							充足率 %	待機児童数 人	各保育事業実施状況 箇所					備考	
				0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	計			地域子育て支援センター	休日保育	一時保育	障がい児保育	延長保育		
相馬市	中村報徳	法人	120	16	45	49	6	0	0	116	96.7	11				○	○		
	相馬	法人	120	10	19	29	22	25	26	131	109.2					○	○		
	みなと	法人	170	15	34	29	35	30	27	170	100			○		○	○		
	さくらがおか	法人	60	18	20	21	/	/	/	59	98.3						○		
	小計		470	59	118	128	63	55	53	476	101.3								
南相馬市	原町あずま	市	115	10	22	18	18	15	17	100	87	64	○		○	○	○		
	原町なかまち	市	100	/	/	/	/	/	/	0	0							休園中	
	原町さくらい	市	100	9	15	18	17	10	0	69	69					○	○		
	北町	法人	60	6	12	13	12	11	9	63	105						○		
	よつば	法人	150	21	25	9	54	46	33	188	125.3								
	よつば乳児保育園 西町園	法人	50	0	14	48	/	/	/	62	124								
	かしま	市	108	12	16	25	25	21	14	113	104.6			○		○	○	○	
	かみまの	市	60		6	12	8	10	10	46	76.7					○			
	おだか	市	180	/	/	/	/	/	/	0	0							休園中	
小計		923	58	110	143	134	113	83	641	69.4									
広野町	広野町	町	60	1	3	8	3	0	0	15	25	0			○	○			
富岡町	富岡(とみたさくら 保育施設)	町	110	0	1	2	2	1	0	6	5.5	0			○	○			
	夜の森(あだたら つつじ保育施設)	町	120	/	/	/	/	/	/	0	0							休園中	
	小計		230	0	1	2	2	1	0	6	2.6								
川内村	かわうち	村	70	0	3	4	11	9	6	33	47.1	0			○	○	○	保育所型認定こども園	
大熊町	大熊町	町	120	/	/	/	/	/	/	0	0	0						休園中	
双葉町	まどか	法人	100	/	/	/	/	/	/	0	0	0						休園中	
浪江町	コスモス	町	150	/	/	/	/	/	/	0	0	0						休園中	
	津島	町	30	/	/	/	/	/	/	0	0								休園中
	小計		180	0	0	0	0	0	0	0	0								
葛尾村											0								
新地町	新地	町	150	12	21	34	28	30	28	153	102	14			○	○	○		
	福田	町	90	0	8	12	15	6	17	58	64.4				○	○			
	駒ヶ嶺	町	90	0	11	13	17	18	17	76	84.4				○	○			
	小計		330	12	40	59	60	54	62	287	87								
合計		2483	130	275	344	273	232	204	1458	58.7	89	2	1	8	13	10			
公立保育所		16	1653	44	106	146	144	120	109	669	40.5	89	2	-	8	10	5		
法人立保育所		8	830	86	169	198	129	112	95	789	95.1		-	1	-	3	5		

■ 幼保連携型認定こども園の状況（平成 30 年 4 月 1 日現在）

管内の幼保連携型認定こども園は 5 箇所設置されています。

市町村	保育所名	(設置 所主 体)	定員 人	入所児童数現員 人							充足 率 %	待 機 児 童 数 人	各保育事業実施状況 箇所					備 考
				0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳 以 上	計			地 域 子 育 て 支 援 セ ン ター	休 日 保 育	一 時 保 育	育 障 が い 児 保	延 長 保 育	
南相馬市	原町聖愛こども園	法人	90	7	13	18	19	19	17	93	103.3				○	○		
檜葉町	あおぞらこども園	町	90	5	4	11	15	13	13	61	67.8		○		○	○		
浪江町	認定こども園 なみえ	法人	260							0	0						休園中	
	浪江にじいろ こども園	町	30	0	1	1	3	2	4	11	36.7		○		○			
飯館村	ままでのさと こども園	村	139	1	5	5	8	4	4	27	19.4		○	○	○	○	○	
合計			609	13	23	35	45	38	38	192	31.5		3	1	3	3	2	
公立幼保連携型認定こども園		3	259	6	10	17	26	19	21	99	38		3	1	3	2	1	
法人立幼保連携型認定こども園		2	350	7	13	18	19	19	17	93	26.6		-	-	-	1	1	

■ 認可外保育所の状況（市町村別・入所児童数別の施設数）

保健福祉事務所では、認可外保育所に対し、毎年現地調査等を実施し、その運営状況の把握に努めています。

平成 29 年度の調査時点における状況は次表のとおりです。

市町村	区分	事業所内保育所 箇所			その他の保育所 箇所				施設数 合計 箇所	入 所 児童数 人
		～9人	10～19人	20人～	～9人	10～19人	20～29人	30人～		
相馬市		1	1						2	15
南相馬市			1		1	1		1	4	81
広野町										
檜葉町										
富岡町										
川内村										
大熊町										
双葉町										
浪江町										
葛尾村										
新地町										
飯館村										
合計		1	2		1	1		1	6	96

※調査実施時期：平成 29 年 9 月 22 日～10 月 11 日

#### 4 保育料寡婦（夫）控除みなし適用助成事業【全庁重点】

婚姻歴のないひとり親の保育料について、市町村が寡婦（夫）控除をみなし適用した場合に、必要な経費の一部を補助しました。

補助率：県 1/2、市町村 1/2

交付先：広野町

#### 5 ふくしま放課後いきいき活動支援事業

放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の連携による本県独自の充実した共通の学習・体験活動を実施する市町村を支援しました。

補助率：10/10

交付先：相馬市

### (4) 母子保健対策の推進

#### 1 医療援護事業

心身ともに健全な子どもの出生と育成を図るために、身体障がい児、結核児童、妊娠中毒症等の妊婦に対して、必要な医療給付等を行いました。

当所は、給付申請に関する事務を行いました。

##### (1) 自立支援医療費（育成医療）

育成医療の申請があった受診者に係る育成医療の要否等について、市町村から審査依頼書を受け進達し、審査結果の通知を行いました。

##### ■ 育成医療審査依頼件数

単位：件

障がいの種類	件数	障がいの種類	件数
肢体不自由	3	腎臓機能障がい	0
視覚障がい	1	小腸機能障がい	0
聴覚・平衡機能障がい	0	肝臓機能障がい	0
音声・言語・そしゃく機能障がい	3	その他の内蔵障がい	7
心臓機能障がい	1	免疫機能障がい	0
合 計			15

##### (2) 療育医療

結核児童（入院）に必要な医療の給付等を行うものですが、申請はありませんでした。

実施主体：指定医療機関

給付内容：医療、学用品、日用品

(3) 妊娠中毒症等援護事業

妊娠中毒症等の妊婦が入院7日以上の場合に、21日を限度として療養に要する費用の一部支給するものですが、申請はありませんでした。

支給対象者：前年度所得税額が1万5千円以下の世帯

2 小児慢性特定疾病対策事業

慢性疾病に罹患していることにより長期にわたり療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、その治療法の確立と普及を図り、患者家族の医療費の負担を軽減し、児童の健全な育成を図りました。

(1) 小児慢性特定疾病医療費助成事業

県が指定する医療機関において小児慢性特定疾病の治療を行う児童等に対し、医療の給付を行いました。

当所は、申請の相談及び受理、医療受給者証の交付を行いました。

対象疾病：悪性新生物、慢性腎疾患、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、内分泌疾患、膠原病、糖尿病、先天性代謝異常、血液疾患、免疫疾患、神経・筋疾患、慢性消化器疾患、染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群、皮膚疾患群

■小児慢性特定疾病医療費助成事業認定状況（平成30年4月1日現在）

単位：人

市町村	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患群	市町村計
相馬市	9	3		8	6	3	2		1	1	3				36
南相馬市	9	6	1	2	7	3	4	1	2			2			37
広野町				1	3										4
檜葉町				1	4						1				6
富岡町		1		2	1										4
川内村											1				1
大熊町	1				3	1	3			1					9
双葉町	1				3	1	1				1	1			8
浪江町	1	3			1		1		1		1				8
葛尾村															
新地町	1			1	1			1							4
飯館村					1										1
29年度計	22	13	1	15	30	8	11	2	4	2	7	3			118

(2) 小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業

日常生活を営むのに著しく支障のある在宅の小児慢性特定疾病児に対し、日常用具を給付することにより、日常生活の便宜を図るものですが、申請はありませんでした。

実施主体：市町村

補助率：1/2（市）、3/4（町村）

給付用具：便器、特殊マット、特殊便器、特殊寝台、歩行支援用具、入浴補助用具、特殊尿器、体位変換器、車いす、頭部保護帽、電気式たん吸引器、クールベスト、紫外線カットクリーム、ネブライザー（吸入器）、パルスオキシメーター

(3) 慢性疾病児童地域支援事業

慢性疾病児とその家族の支援体制を整備するとともに、疾病の状態及び療育の状況に応じた適切な指導・相談・助言を行い、慢性疾病児の自立、成長及びその家族の負担軽減を支援しました。

ア 交流相談会「おひさま広場」の実施

開催月日	7月6日	11月2日
人数	9組20人	7組14人
場所	南相馬市鹿島保健センター	南相馬市鹿島保健センター

イ CAPおとなワークショップ

開催月日	9月30日
人数	4組15人
場所	相馬市民会館

ウ 講話「子育てに関する福祉制度」

開催月日	3月12日
人数	7組16人
場所	南相馬市鹿島保健センター

エ 自主グループ「おひさまクラブ」への支援

支援回数：7回

3 先天性代謝異常等検査事業

フェニルケトン尿症等の先天性代謝異常症、先天性甲状腺機能低下症（クレチン症）及び先天性副腎過形成症の早期発見、早期治療を図るため、新生児の血液によるマス・スクリーニング検査を行いました（本庁子育て支援課委託）。

当所は、精密検査の受診者を対象に、必要に応じて、医療機関との連絡及び対象児の家族への事後指導を実施しました。

■マス・スクリーニング検査の状況

単位：人

年度	受診者数	精密検査	異常なし	経過観察	要治療	内訳								
						尿症	フェニルケトン	プ尿症	メープルシロツ	尿症	ホモシスチン	血症	ガラクトース	機能低下症
27	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 不妊治療支援事業【全庁重点】

高度生殖医療（体外受精・顕微授精）による不妊治療を受けている夫婦の reproductive health（性と生殖に関する健康）を尊重し、治療を受けやすい環境を整備する観点から、当該夫婦の不妊治療の経済的負担を軽減するため、治療費の一部を助成しました。

当所は、申請書の受付及び台帳管理を行いました。

(1) 特定不妊治療費助成事業

助成対象者：特定不妊治療（体外受精又は顕微授精）以外に妊娠が望めないと医師に診断された法律上の夫婦

夫婦合算の年間所得額が730万円未満であること

助成対象となる治療：体外受精、顕微授精、男性不妊治療手術

助成内容：（特定不妊治療）

※治療1回あたり15万円又は7万5千円を限度とする。

※初回申請時の治療終了日が平成28年1月19日以前の場合、通算申請回数3回目まで5万円又は2万5千円の上乗せ助成。

※初回申請時の治療終了日が平成28年1月20日以降の場合、治療内容により初回に限り30万円を限度に助成。

※40歳未満の方は通算6回、40歳以上43歳未満の方は通算3回まで助成。（いずれも43歳になるまで対象）

■特定不妊治療費助成実績 単位：件

	実数	延べ件数
申請件数	66	106
相談件数	109	266

(2) 不妊に悩む方への治療費特別助成事業

不妊治療を受けた夫婦の経済的負担を軽減し、子どもを望む夫婦が不妊治療を受けやすい環境を整備しました。

当所は、相談への対応や申請書類の受付等を行いました。

ア 助成対象者

- ・平成28年1月19日までに終了した治療について特定不妊治療費助成事業にて助成を受けた者のうち、通算3回目までの者
- ・通算1回目から3回目までの者

イ 助成額

1回あたり5万円を限度（一部の治療法について2万5千円）

ウ 申請件数 実数6件 延べ件数12件

**5 不育症治療費等助成事業【所重点】**

妊娠はするが、繰り返す流産や死産により赤ちゃんを授けられない不育症夫婦への支援のため、治療費の一部を補助しました。

当所は、相談に対応するとともに、申請書の受付を行いました。

助成対象者：不育症と診断され、不育症治療を受けた法律上の夫婦

助成内容：1回の妊娠につき15万円を限度とする。

■ 不育症治療費等助成実績 単位：件

	実数	延べ件数
申請件数	0	0
相談件数	1	2

**6 産前産後支援事業【全庁重点・所重点】**

安心して子どもを産み育てる環境を整備するため、妊婦や乳幼児を持つ保護者を対象に電話窓口を設置し、子育てや健康に関する相談に対応するとともに、訪問による支援及び妊産婦や乳幼児を持つ保護者同士の交流の機会を設けました（本庁子育て支援課委託）。

当所は、助産師会で作成した本事業のチラシを里帰り等の母子の家庭訪問で周知しました。

**7 市町村母子保健事業指導事務**

市町村で実施する母子保健事業に対し相談等支援を行いました。市町村からの依頼等により母子に対して家庭訪問により支援しました。

(1) 市町村母子保健事業への支援実績

支援回数：28回

(2) 家庭訪問実績

単位：人

年度	妊婦	産婦	未熟児	長期療養児及び心身障がい児	その他の乳幼児	計
27	2	3	1	4	12	22
28	0	8	0	6	17	31
29	0	16	0	0	34	50

※子ども健やか訪問事業における職員訪問分を含む。

**8 市町村妊娠出産包括支援推進事業【全庁重点・所重点】**

各市町村において、早期に地域の特性に応じた子育て世代包括支援センターの設置が図られることを目的として、連絡調整会議を開催しました。

(1) 第1回母子保健連絡調整会議

開催月日：平成29年7月3日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター 大会議室

出席者数：27人

(2) 第2回母子保健連絡調整会議

※相双方部子ども子育て支援連絡会議と合同開催

開催月日：平成29年10月27日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター 大会議室

出席者数：42人

(3) 子育て世代包括支援センター設置状況 ※括弧内はセンター名称

平成29年4月 南相馬市（すこやか）

平成30年1月 広野町（広野町こども応援センター）

平成30年4月 葛尾村

（平成30年4月1日現在）

**9 妊産婦等支援事業【全庁重点】**

不妊や不育症等妊娠・出産などに関して悩む女性に対する相談体制を確立するとともに、地域の理解を深めるための普及啓発を行いました。

(1) 不妊・不育症等に悩む方への支援事業

ア 不妊・不育症治療等に関する講演や交流会・相談会

開催月日：平成29年11月12日

開催場所：南相馬市民情報交流センター 小会議室

出席者数：5人

イ 相談対応（電話・来所）

・電話：延べ 215件

・来所：延べ 53件

(2) 女性のミカタ健康サポートコール事業

専用電話を設置し、家族等身近では相談しにくい不妊・不育症治療や人工妊娠中絶等妊娠に関する悩み、思春期の性や心の問題、更年期障がい等女性特有の健康に関する相談に応じました。

相談対応

・電話：延べ 10件

## 10 子ども健やか訪問事業【所重点】

避難の長期化等に伴う心身の健康課題に対応するため、「子ども健やか訪問員」を確保育成し、市町村から情報提供を受けた対象児童を持つ家庭の訪問支援を行いました。対象：震災と原発事故により被災を受けた南相馬市、相馬市、双葉郡、相馬郡等から相双地域に避難している児童のいる家庭（1歳児及び継続支援児）

### ■訪問実績

市町村	対象者 人	実件数（延べ件数） 件
富岡町	5	4(4)
大熊町	9	8(8)
浪江町	19	16(18)
飯館村	11	7(9)
合計	44	35(39)

## 11 赤ちゃんおでかけ応援事業【全庁重点】

おむつ替えや授乳等のスペースを整備する施設に補助を行い、その状況をインターネット上で公開することで、乳幼児連れの者が安心して外出できる環境の整備を図りました。また、環境整備の必要性について事業者に普及啓発を行うことにより、より多くの、より利用しやすい施設の普及を図りました。当所は、関係機関への周知（チラシの配布）を行いました。

## (5) 児童相談体制の充実

### 1 市町村虐待対策強化支援事業

市町村を中心とした地域ぐるみの児童虐待対応を支援するため、要保護児童対策地域協議会等に参画し技術的助言を行いました。

### 2 子どもの心のケア事業【全庁重点・所重点】

「ふくしま子ども支援センター」（NPO 法人ビーンズふくしま：本庁から専門的人材の派遣等を受託）の専門的人材を活用し、市町村が実施する乳幼児検診や相談会等において、被災した乳幼児とその家族に対する心の健康支援を実施しました。

#### ■ふくしま子ども支援センターによる管内市町村等への専門職派遣実績

市町村等	派遣回数	延べ派遣人数	専門職種 括弧内は人数 人
相馬市	32	56	臨床心理士 (56)
南相馬市	85	98	ファシリテーター(2)・臨床心理士(79)・託児スタッフ(13)・思春期ピアカウンセリング専門家(4)
広野町	6	6	臨床心理士(6)
檜葉町	6	6	ベビーマッサージ講師 (6)
富岡町	23	30	臨床心理士(23)・運動指導士(7)
川内村	10	10	臨床心理士(6)・スポーツインストラクター(4)
大熊町	11	11	ベビフラ講師(1)・ヨガ講師(2)・臨床心理士(7) リトミック講師(1)
双葉町	24	33	助産師(7)・ヨガ講師(11)・託児スタッフ(10) ・歯科衛生士(5)
葛尾村	25	29	臨床心理士(7)・アロマ講師(2)・ママヨガ講師(2) ・ベビヨガ講師(2)・チャイルドヨガ講師(2)・助産師(2)・栄養士(4)・歯科衛生士(4)・親子体操講師(4)
新地町	12	12	臨床心理士(12)
飯舘村	18	23	臨床心理士(16)・言語聴覚士(3) 保育士(1)・小児科医(2)・理学療法士(1)
相双保健福祉事務所いわき出張所	10	22	託児スタッフ(10)・小児科医(3) 臨床心理士(9)
計	262	336	

**(6) 要保護児童等対策の強化**

1 児童入所施設措置費

児童入所施設に入所措置をとった場合に要する経費を負担しました。

里親委託

年度末入所者数：12人

扶助費支出額：18,910千円

■委託里親の状況（平成30年4月1日現在）

相馬市3人（1人）、南相馬市3人、新地町2人（1人）、管外（避難先）3人（1人）

※括弧内は親族里親数

■児童福祉施設市町村別入所措置状況（平成30年4月1日現在）

単位：人

種別	施設名	市町村													合計	
		相馬市	南相馬市	広野町	楢葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町	飯館村	管外		
児童自立支援施設	福島学園															0
児童養護施設	いわき育英舎		3		1											4
	福島愛育園	2	3		1							1	1		8	
	青葉学園	1	2		2										5	
	アイリス学園	2	2												4	
	堀川愛生園				2	1									3	
	白河学園	1	2												3	
	会津児童園														0	
	森の風学園		1		1										2	
乳児院	若松乳児院														0	
福祉型障害児入所施設 （主たる対象：知的障害児）	原町学園	2	2			1									5	
	東洋学園	1													1	
	大笹生学園		1												1	
	白河めぐみ学園														0	
	白河こひつじ学園														0	
	桜が丘学園							1							1	
	ぼんだい荘わかば		1											1	2	
医療型障害児入所施設 （治療及び独立自活への支援）	福島整肢療護園		1												1	
	福島県総合療育センター		1												1	
	宮城県拓桃医療療育センター														0	
独立行政法人国立病院機構 重症心身障害児入所委託	国立病院機構福島病院														0	
	国立病院機構いわき病院														0	
	国立病院機構宮城病院		1												1	
	国立病院機構米沢病院														0	
福祉型障害児入所施設 （主たる対象：ろうあ児）	郡山光風学園														0	
里親		4	2			1			1	1		1		2	12	
合計		13	22	0	0	8	1	2	1	1	0	1	1	4	54	

## (7) 女性福祉の向上

### 1 配偶者暴力相談支援センターネットワーク事業【所重点】

女性相談員を配置し、家庭や生活、就職、離婚等の女性に関わる相談への対応や関係機関との連絡調整を行いました。

女性相談員：3人

相談受付：141件

#### ■平成29年度相談指導の状況

単位：件

人間関係	夫等	夫等からの暴力	39	交際相手	交際相手からの暴力	9	医療関係	病気	2
		薬物中毒・酒乱			同姓間の交際相手からの暴力			精神的問題	1
		離婚問題	31		その他			妊娠・出産	
		その他	1		その他の者からの暴力			その他	
	子ども	子どもからの暴力		人間関係	男女問題		住居問題	住居問題	9
		養育困難			ストーカー被害			帰省先なし	
		その他	3		家庭不和	14		不純異性交遊	
	親族	親からの暴力	9	経済関係	その他	10	人身取引	売春強要	
		その他親族からの暴力	1		生活困窮	7		ヒモ・暴力団関係	
		その他	1		サラ金・借金			売春防止法第5条違反	
					求職			人身取引	
					その他	4	計	141	
	「女性のための相談支援センター」における一時保護件数							2	うちDV関連

※福島県女性保護事業実施要綱第24条に基づく業務報告による分類

## (8) ひとり親家庭等の福祉の向上

### 1 ひとり親家庭相談事業【所重点】

母子・父子自立支援員を配置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦の就業相談等に応じ、その自立に必要な情報提供等を行いました。

母子父子自立支援員：3人

相談受付：636件

#### ■平成29年度母子父子自立支援員の相談受付状況

単位：件

生活一般	児童	生活援護	その他	合計
32	2	602	0	636

### 2 母子父子寡婦福祉資金貸付事業

#### (1) 母子父子寡婦福祉資金貸付金付事業

母子（父子）家庭の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため各種資金の貸付を行いました。

就学支度資金：3件

修学資金：15件

修業資金：1件

■平成 29 年度母子父子寡婦福祉資金貸付状況

単位：件、円

資金の名称	新規貸付額		継続分貸付額※		貸付額（合計）	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
就学支度資金	3	390,000			3	390,000
小・中 学	0	0			0	0
高 校	3	390,000			3	390,000
専 門・短大・大学	0	0			0	0
修学資金	8	5,568,600	7	4,782,000	15	10,350,600
高 校	2	720,000	1	420,000	3	1,140,000
専 門・短大	3	2,394,600	3	2,226,000	6	4,620,600
大 学	3	2,454,000	3	2,136,000	6	4,590,000
修業資金	1	816,000			1	816,000
生活資金						
技能修得資金						
就職支度資金						
住宅資金						
その他						
計	12	6,774,600	7	4,782,000	19	11,556,600

※過年度に貸付を決定し、当該年度も引続き貸付を継続している。

**(9) 障がいのある子どもに対する相談支援体制の充実**

1 発達障がい児支援者スキルアップ事業

発達障がい児とその保護者が、地域で安心して生活や子育てができるために、直接的な住民サービスを担う市町村及び保育所・幼稚園、教育機関等が発達障がい児の早期発見、早期支援及び地域での支援体制の構築ができるよう、研修会を充実させることにより専門能力の向上を図りました。

ア 医師向け研修会の開催

開催月日：平成 29 年 11 月 14 日

開催場所：県南相馬合同庁舎 南庁舎 401 会議室

参加者数：49 人（医師 14 人、保健師等 35 人）

イ 方部別研修会の開催

開催月日：平成 30 年 3 月 7 日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター 大会議室

参加者数：26 人（市町村母子保健担当 5 人、幼稚園 3 人、保育所 7 人、  
その他関係機関 11 人）

## **(10) ライフステージに応じた障がいのある子どもへの支援**

### 1 児童措置費

- (1) 障がい児入所施設に入所措置をとった場合に要する経費を負担しました。
  - ア 原町学園  
年度末入所者数：15 人  
扶助費支出額：57,602 千円
  - イ 東洋学園児童部  
年度末入所者数：10 人  
扶助費支出額：40,124 千円
- (2) 契約で障がい児施設を利用する児童の施設利用に係る入所給付費を支給しました。  
対象者数：12 人（本庁で支給処理）
- (3) 児童福祉法に基づく障がい児通所利用に係る給付費を支給しました。  
負担率：国 1/2、県・市町村 1/4  
交付件数：相馬市外 11 市町村
- (4) 児童福祉法に基づく障がい児相談支援に係る給付費を支給しました。  
負担率：国 1/2、県・市町村 1/4  
交付件数：相馬市外 11 市町村

## **(11) 児童福祉の推進**

### 1 児童手当事務指導監査

児童手当支給の適正な事務を確保するため、市町村に対する児童手当事務指導監査を実施しました。

実施時期：平成 29 年 12 月

実施市町村：8 市町村（実地 4、書面 4）

## **(12) 事業者・施設の適正な運営の確保**

### 1 社会福祉法人監督事務

社会福祉事業の健全な経営と公正な運営を確保するため、社会福祉法人及び社会福祉施設に対する指導監査を実施しました。

実施時期：平成 29 年 9 月～平成 30 年 2 月

実施件数

保育所：18 施設（実地 10、書面 8）

認可外保育所：6 施設（実地 6）

## 2 指定障害福祉サービス事業者等の指導等事業

児童福祉法に基づく障害福祉サービスを提供する知的障がい児施設の適正な事業運営を確保するため、実地指導等を実施しました。(本庁福祉監査課主催)

実施件数

障がい児入所施設：2 施設 (実地 2)

障がい児通所施設：2 施設 (実地 2)

### 1-3 保健福祉課（障がい者支援チーム）

#### **(1) 相談支援体制の充実**

##### 1 発達障がい相談支援推進事業

発達障がい地域支援マネージャーを配置（社会福祉法人福島県福祉事業協会に委託）し、発達障がい児（者）が適切なサービスを利用できる体制の整備に努めました。

相談件数：延べ 72 件

##### 2 相談支援体制整備事業

###### (1) 市町村自立支援協議会に対する支援

管内自立支援協議会及び各専門部会の活動状況等を把握するとともに、協議会等に参画して活動を支援しました。

###### (2) 圏域連絡会の開催

障がい福祉の推進のため、圏域の課題等を検討する相双障がい保健福祉圏域連絡会を開催しました。

開催月日：平成 30 年 2 月 27 日

開催場所：県南相馬合同庁舎 南庁舎 401 会議室

##### 3 市町村地域生活支援事業補助事業

障がい者及び障がい児の自立した日常生活又は社会生活を確保するために、市町村において実施される理解促進研修・啓発事業、自発的活動支援事業、相談支援事業、成年後見制度利用支援事業、成年後見制度法人後見支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、手話奉仕員養成事業、移動支援事業、地域活動支援センター機能強化事業等を支援しました。

補助率：国 1/2、県 1/4

交付件数：相馬市外 11 市町村

#### **(2) 事業者・施設の適正な運営の確保**

##### 1 指定障害福祉サービス事業者等の指導等事業

障害者の日常生活及び社会福祉を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービスを提供するための施設・事業所における適正な事業運営を確保するため、実地指導等を実施しました。（本庁福祉監査課主催）

実施件数：6 施設・事業所

### **(3) 生活を支えるサービスの充実**

#### **1 重度障がい者支援事業**

(1) 重度心身障がい者医療費補助事業

市町村が実施する重度心身障がい者の医療費の助成分を補助しました。

補 助 率：1/2（入院時食事療養費の標準負担額は対象外）

交付件数：相馬市外 11 市町村

(2) 在宅重度障がい者対策事業

市町村が実施する在宅重度障がい者に対する治療材料等の給付費用を補助しました。

補 助 率：1/2

交付件数：相馬市外 10 市町村

(3) 人工透析患者通院交通費補助事業

市町村が実施する人工透析通院患者に対する通院費用の助成分を補助しました。

補 助 率：1/2

交付件数：相馬市外 9 市町村

#### **2 特別障害者手当等給付費**

障がい者の所得保障と福祉の増進を図るため、日常生活において常時特別の介護を要する 20 歳以上の在宅の最重度障がい者、20 歳未満の在宅の重度障がい児及び重度障がい者に対し特別障害者手当等を支給しました。

※市は市の福祉事務所で支給し、町村分を保健福祉事務所で支給

特別障害者手当：477 件（支給月：5 月、8 月、11 月、2 月）

障害児福祉手当：623 件

経過的福祉手当：36 件

■特別障害者手当等受給者状況（平成30年4月1日現在）

単位：人

市町村		区分	特別障害者手当	障害児福祉手当	経過的福祉手当	受給者計	
	相馬市		25	23	2	50	
	南相馬市		17	26	2	45	
市計			42	49	4	95	
	双葉郡計	広野町	2	3	0	5	
		檜葉町	3	16	1	20	
		富岡町	7	9	0	16	
		川内村	3	2	0	5	
		大熊町	3	5	1	9	
		双葉町	6	0	0	6	
		浪江町	9	9	0	18	
		葛尾村	1	0	0	1	
	双葉郡計			34	44	2	80
	相馬郡計	新地町		0	0	1	1
飯館村			3	3	0	6	
相馬郡計			3	3	1	7	
郡計			37	47	3	87	
合計			79	96	7	182	
前年同日			79	104	8	191	
対前年同日比（増減）			0	▲ 8	▲ 1	▲ 9	

### 3 障がい福祉サービス等給付事業

#### (1) 障がい福祉サービス等給付事業

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第29条に基づく介護給付費及び訓練等給付費（在宅系・施設系）について、市町村が指定障害福祉サービス事業所に支出した費用の一部を負担しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市外 11 市町村

#### (2) 身体障がい児者補装具費給付事業

身体障がい児・者の障がいを軽減させるために行う義肢、車いす等の補装具の給付・修理にかかる補装具費について、市町村が支出した費用の一部を負担しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市外 11 市町村

#### (3) 自立支援医療給付費（更生医療）

身体障がい者が更生するために行う医療費について、市町村が支出した費用の一部を負担しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市外 11 市町村

#### 4 医療援護事業

心身ともに健全な子どもの出生と育成を図るために、身体障がい児に対して、必要な給付等を行いました。

##### (1) 自立支援医療費（育成医療）

身体に障がいのある児童のうち、確実な治療効果が期待できる児童の医療費について、市町村が支出した費用の一部を負担しました。

負担率：国 1/2、県・市町村 1/4

交付件数：相馬市外 6 市町

#### 5 社会福祉施設整備事業

障がい者の福祉サービスの充実を図るため、社会福祉施設の整備、改修等を行う法人に対し整備費の一部を補助しました。

当所は、当該法人に対して、計画書提出時や交付申請時の助言・指導等を行いました。

補助法人数：2 法人

#### 6 障害者総合支援法関係事務

##### (1) 指定障害福祉サービス事業所等の指定等事務

指定障害福祉サービス事業所等の指定申請書及び変更届等の審査事務並びに指定障害福祉サービス事業所等からの相談、問い合わせ等への助言・指導を行いました。

##### ■管内指定障害福祉サービス事業所等の指定状況（平成 30 年 4 月 1 日現在）

単位：件

サービス種別	事業所数 (うち休止中)
居宅介護・重度訪問介護	13(2)
行動援護	0(0)
同行援護	4(1)
短期入所	8(1)
共同生活援助	10(2)
就労移行支援	0(0)
就労継続支援 A 型	0(0)
就労継続支援 B 型	21(2)
生活介護	13(2)
自立訓練（生活訓練）	2(0)
宿泊型自立訓練	0(0)
計画相談支援	13(0)
地域移行支援	7(0)
地域定着支援	7(0)
施設入所支援	6(0)
児童発達支援	13(4)
放課後等デイサービス	14(3)

※児童発達支援及び放課後等デイサービスについては、児童福祉法に基づく指定

(2) 自立支援医療（更生医療・精神通院医療）事務

自立支援医療機関の指定申請及び自立支援医療受給者証の記載事項変更等の事務処理を行いました。

(3) 市町村自立支援給付支給事務等実地調査

自立支援給付に関する業務等が適正かつ円滑に行われるよう、市町村に対して自立支援給付支給事務等に関する実地調査を行いました。

実施件数：6 町村

■身体障害者手帳所持者数

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

市町村	人数	手帳所持者数 人	障がい内訳				
			視覚	聴覚 平衡	音声 言語 そしゃく	肢体 不自由	内部
相馬市		1,510	98	123	9	814	466
南相馬市		2,880	208	249	35	1,496	892
市計		4,390	306	372	44	2,310	1,358
双葉郡計	広野町	194	16	11	1	100	66
	檜葉町	408	29	27	7	250	95
	富岡町	548	25	38	5	294	186
	川内村	167	17	23	2	75	50
	大熊町	428	23	42	10	226	127
	双葉町	306	18	19	4	173	92
	浪江町	942	58	76	10	485	313
	葛尾村	100	4	12	2	59	23
	双葉郡計	3,093	190	248	41	1,662	952
	相馬郡計	新地町	313	17	24	4	188
飯館村		396	17	45	5	205	124
相馬郡計	709	34	69	9	393	204	
郡計		3,802	224	317	50	2,055	1,156
合計		8,192	530	689	94	4,365	2,514
構成比	%	100	6.4	8.4	1.1	53.2	30.6
前年同日計	人	8,660	572	706	88	4,717	2,577
前年同日構成比	%	100	6.6	8.2	1	54.5	29.8
前年比（増減）	人	△ 468	△ 42	△ 17	+ 6	△ 352	△ 63
構成比増減	ポイント	+ 0.0	△ 0.2	+ 0.2	+ 0.1	△ 1.3	+ 0.8

■療育手帳所持者の状況

(平成30年4月1日現在)

市町村		人数	障害程度		計 人	
			A 人	B 人		
市町村	相馬市		117	214	331	
	南相馬市		179	407	586	
市計			296	621	917	
市町村	双葉郡	広野町	23	34	57	
		檜葉町	41	49	90	
		富岡町	55	63	118	
		川内村	15	35	50	
		大熊町	31	61	92	
		双葉町	18	39	57	
		浪江町	60	101	161	
		葛尾村	10	10	20	
	双葉郡計			253	392	645
	相馬郡	新地町	29	39	68	
		飯舘村	29	61	90	
相馬郡計			58	100	158	
郡計			311	492	803	
合計			607	1,113	1,720	
構成比		%	35.3	64.7	100	
前年同日計		人	608	1,068	1,676	
前年同日構成比		%	36.3	63.7	100	
前年比(増減)		人	△1	+45	+44	
構成比増減		ポイント	△1.0	+1.0	+0.0	

■精神障害者保健福祉手帳所持者数

(平成30年3月31日現在)

単位：人

市町村		人数	27年度末	28年度末	29年度末	障害等級			
						1級	2級	3級	
市町村	相馬市		188	180	213	24	137	52	
	南相馬市		296	314	337	40	210	87	
市計			484	494	550	64	347	139	
市町村	双葉郡	広野町	19	22	27	4	19	4	
		檜葉町	33	43	46	4	25	17	
		富岡町	42	51	49	5	27	17	
		川内村	13	10	7	1	2	4	
		大熊町	58	60	64	6	34	24	
		双葉町	21	23	28	2	15	11	
		浪江町	96	99	110	16	61	33	
		葛尾村	9	9	9	1	6	2	
	双葉郡計			291	317	340	39	189	112
	相馬郡	新地町	34	28	36	6	22	8	
		飯舘村	39	34	33	2	23	8	
相馬郡計			73	62	69	8	45	16	
郡計			364	379	409	47	234	128	
合計			848	873	959	111	581	267	
			構成比 %		100	11.6	60.6	27.8	

#### (4) ライフステージに応じた障がいのある子どもへの支援

##### 1 障がい児（者）地域療育等支援事業【所重点】

###### (1) 障がい児（者）専門相談支援事業

相談支援アドバイザーを配置（社会福祉法人福島県福祉事業協会に委託）し、市町村における相談支援体制の整備を支援しました。

相談対応件数：延べ 349 件

###### (2) 障がい児等療育支援事業

地域の医師、理学療法士等の療育の専門家を活用することで、地域における専門的な相談支援体制を確保しました。

支援件数：延べ 20 件

#### (5) 保健医療体制の充実

##### 1 精神保健医療費関係事業

###### (1) 精神障がい者の措置入院等

精神保健福祉法に基づき、精神障がいにより自傷他害のおそれのある者を、保護申請または通報により精神保健指定医 2 人が診察し、その結果入院が必要と認められる者を指定病院に搬送し、措置入院させました。

##### ■申請・通報・届出件数

単位：件

年度	保護申請 (22条)	通報件数			計	診察不要件数	診察件数		措置件数	措置解除件数	措置患者数 年度末現在 人
		警察官 (23条)	検察官 (24条)	矯正施設 (25条)			一次	二次			
27	0	9	0	0	9	0	9	6	5 (6)	5	1
28	0	13	1	0	14	2	12	8	8 (7)	8	0
29	0	9	0	0	9	1	8	5	5	4	1

※括弧内は、他保健所の移管を含む。

###### (2) 措置入院者の管理

措置入院者の適正な医療及び保護を図るため、措置入院者の医療費を公費負担するに当たり、措置入院者の費用徴収認定延べ 5 件、措置解除 4 件等の管理を行いました。

###### (3) 入院者の退院請求等に関する調査

精神科病院の入院者等からの退院等請求が精神保健福祉センターにあった場合、精神保健福祉センターからの依頼に基づき事前調査を行うこととなりますが、平成 29 年度は実績がありませんでした。

###### (4) 医療保護入院者の管理

医療保護入退院者届の台帳整理、精神保健福祉センターへ提出等、医療保護入院者の管理を行いました。

■医療保護入院届出件数

単位：件

市町村	件数
相馬市	10
南相馬市	37
広野町	0
檜葉町	0
富岡町	0
川内村	0
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	1
葛尾村	0
新地町	1
飯館村	5
管外	2
計	56

■医療保護入院届出の疾患内訳

疾患別	件数 件	割合 %
器質性精神障害	20	35.7
統合失調症	19	33.9
気分（感情）障害	11	19.6
知的障害	0	0.0
中毒性精神障害	3	5.4
その他	3	5.4
計	56	100.0

※管外の精神科病院への入院は除く。

（平成30年3月31日現在、管内5病院中3病院休止）

2 精神保健指導事業

(1) 精神訪問指導事業

精神疾患の早期治療及び精神障がい者の社会復帰の促進を図るため、精神保健福祉に関する相談対応や訪問指導を行いました。

ア 心の健康相談

実施回数：2回（所内1回、所外1回）

実施場所：所内相談室、相馬市保健センター

相談者数：実2人、延べ2人

イ 精神保健福祉相談（随時）

来所相談：実18人、延べ36人

電話相談：実44人、延べ317人

ウ 家庭訪問（随時）

実17人、延べ31人

エ ひきこもり家族交流会

ひきこもり状態にある者の家庭を対象にひきこもりについての基本的な知識や対応方法の学習の場とするとともに、悩みを共有するために家族交流会を開催しました。

実施回数：3回

実施場所：県相双保健福祉事務所 2階 小会議室

参加者数：家族 実5人、延べ12人

(2) 精神科病院実地指導及び入院患者の実地審査

人権に配慮した適正な精神医療の確保、入院制度等の適正な運用を図るため、管内の精神科病棟を有する病院の実地指導及び実地審査を行いました。

実地指導：2回（雲雀ヶ丘病院、高野病院）

実地審査：1回（措置入院者0人、医療保護入院者5人）

### 3 精神障がい者地域移行・地域定着推進事業【所重点】

#### (1) 精神障がい者自立生活支援事業

精神障がい者の地域移行・地域定着を推進するため、本庁障がい福祉課が設置した精神障がい者地域移行・地域定着検討会に3回参画し、課題把握と解決策の検討を行いました。

#### (2) 地域移行圏域ネットワーク強化研修

圏域の地域移行推進体制を強化するため、圏域の関係者間で課題や取組の方向性等を共有することで、地域移行に関わる関係者の連携を深めることを目的に研修会を開催しました。

[第1回]

開催月日：平成29年12月5日

開催場所：雲雀ヶ丘病院3階講義室

参加者数：30人

内 容：①行政説明 「福島県の精神障がい者の地域移行の現状及び取組について」  
②講 義 「地域生活支援拠点の事業運営と新制度について（自立生活援助等）」  
講 師 会津若松市障がい者総合相談窓口  
管理者・相談支援専門員 齋藤 研一氏

[第2回]

開催月日：平成30年2月15日

開催場所：雲雀ヶ丘病院3階講義室

参加者数：25人

内 容：①講 義 「精神障がい者、高齢者等の居住の安定確保に向けて」  
講 師 福島県居住支援協議会 事務局長 古河 司氏  
②活動報告 「精神障がい者の居住支援の取組について」  
報 告 者 特定非営利活動法人市民協福島 理事 高橋 哲也氏  
③グループワーク「ロードマップの課題の評価・取組の検討」

#### (3) 精神障がい者地域生活移行理解促進基礎研修

精神障がい者の地域移行や地域定着を円滑かつ効果的に実施するため、地域住民や市町村職員等に対して、精神疾患及び精神障がいの理解促進を図り、地域移行・地域定着に関する理解を深めるため研修会を開催しました。

開催月日：平成29年11月21日

開催場所：相馬市民会館 多目的ホール

参加者数：56人

内 容：①講 演 「精神障がい者の理解と基本的な接し方」  
講 師 メンタルクリニックなごみ 副院長 須藤 康宏氏  
②体験談 「いろんな人との出会いに支えられて～葛藤と向き合いながら～」  
講 師 佐藤 博之氏

### (6) 自殺対策の充実

#### 1 自殺対策緊急強化基金事業【所重点】

##### (1) 普及啓発事業

自殺予防に関する普及啓発を図るため、9月、3月の自殺予防対策強化月間に、全国と比較して自殺死亡率の高い若者を対象に啓発資料の配付や出前講座を実施した

ほか、自殺予防セミナーを開催しました。

ア 啓発資料の配付

①9月自殺予防対策強化月間

内 容：啓発資料の配付

対 象 者：管内の高校生（特別支援学校高等部を含む）、専門学校生ほか

配布部数：3,664部

②3月自殺予防対策強化月間

内 容：啓発資料の配付

対 象 者：管内の高校生（特別支援学校高等部を含む）、専門学校生ほか

配布部数：3,524部

イ 自殺予防セミナーの開催

開催月日：平成29年10月19日

実施場所：万葉ふれあいセンター

参加者数：41人

内 容：講演 若手職員向けメンタルヘルスセミナー「セルフケア、相談方法を学ぶ」

講師 福島大学総合教育研究センター

（職業心理学）教授 五十嵐 敦氏

(2) 市町村人材育成事業

地区リーダーや被災者の健康支援等を対象とした研修を開催し、自殺の兆候を発見し自殺を予防するゲートキーパーを養成するとともに、市町村や関係機関の職員を対象とした研修を開催し、担当職員の資質向上を図りました。

併せて、相双地域自殺対策推進協議会を開催し、自殺の現状及び課題に対応した自殺対策を検討するとともに、ネットワーク構築を図りました。

ア 自殺予防ゲートキーパー養成研修会

開催月日：平成30年1月18日

開催場所：万葉ふれあいセンター

参加者数：73人

内 容：講演「職場におけるメンタルヘルス対策の考え方～事例から相談対応を学ぶ」

講師 福島大学総合教育研究センター

（職業心理学）教授 五十嵐 敦氏

イ 相双地域自殺対策推進協議会

開催月日：平成30年3月15日

開催場所：県南相馬市合同庁舎 南庁舎 401 会議室

出席者数：18 機関 21 人

議 題：①相双地域自殺対策推進協議会設置要綱の一部改正について

②相双地域の自殺の現状と関係機関の取組について

③相双地域における今後の自殺対策、連携等について

(3) 市町村自殺対策緊急強化支援事業

市町村が地域の状況に応じて実施する中長期的な計画策定にかかる費用や、うつ病ハイリスク者に対する相談支援、住民向けの啓発等の自殺対策事業に対して助成しました。

補 助 率：10/10

交付件数：相馬市外7市町村

(4) 対面型相談支援事業

うつ病で治療中の方の家族を対象に、病気と患者への支援を学び合うための「うつを学ぶ家族の相談会」については、相談会形式ではなく、個別支援により対応しました。

## **(7) 被災者への支援**

### **1 被災者の心のケア事業【全庁重点・所重点】**

(1) 被災者の PTSD（心的外傷後ストレス障害）やうつ病、アルコール問題等の心の問題に対応するため、地域の精神保健活動の拠点である「ふくしま心のケアセンター」と連携し、処遇困難ケースについて支援等を図りました。

こころのケアセンター連絡会への出席 5回

(2) アルコール家族相談事業

アルコール依存症者の家族を対象に、依存症への理解や対処法を学ぶ家族相談会を開催しました。

開催回数：9回

開催場所：南相馬市原町保健センター

参加者数：実3人、延べ20人

内 容：CRAFT（コミュニティ強化法と家族トレーニング）を活用し、家族自身の生活の質の改善や飲酒時への対処法等を学びました。

(3) 特別講演（一般社団法人福島県精神保健福祉協会相双支部との共催）

原発事故後の深刻な人手不足で労働時間が増加し、労働者の疲労やこころの不調が大きな問題になっており、また精神疾患を抱えている方は不眠を訴える方が多いため、心身の健康に関する睡眠の重要性及びより良い睡眠のための具体的な方法を学ぶことを目的に講演会を開催しました。

開催月日：平成29年4月21日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター 大会議室

参加者数：46人

内 容：講演「こころと眠りのふかーい関係～疲れを癒す快眠術とこころのケア～」

講師 早稲田大学 人間科学学術院 助教 岡島 義氏

### **2 震災対応型アウトリーチ推進事業**

県が「特定非営利活動法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会」に委託して実施している「震災対応型アウトリーチ推進事業」について、委託先で定期的に関催するケースカンファレンス及び年2回開催する事業の評価委員会に参画し、対象ケースの共有等を図りました。

(1) 震災対応型アウトリーチ推進事業の対象者

- ・ 東日本大震災の影響により精神症状が表出した在宅の精神障がい者
- ・ 精神医療の受診中断中の者
- ・ 精神疾患が疑われる未受診者 など

(2) ケースカンファレンス

奇数月の月末に開催（年5回）

(3) 事業評価委員会

開催月日：平成29年10月24日、平成30年3月13日

(4) アウトリーチ訪問延べ件数

相馬市：744件 南相馬市：525件

浪江町： 5件      新地町：425件  
飯舘村： 13件

## **(8) 青少年の総合相談支援**

### 1 青少年総合相談支援事業

家庭、地域、社会など青少年を取り巻く環境が大きく変容し、社会生活を営むうえで困難を有する青少年の問題が深刻化していることから、青少年育成支援の関係機関等が連携し、総合的に支援を協議する、福島県青少年支援協議会相双地域連絡会（本庁こども・青少年政策課主催）に参画しました。

開催月日：平成 29 年 8 月 7 日

開催場所：県相双保健福祉事務所 大会議室

出席者数：24 機関 32 人

内 容：①県で実施したこどもの貧困に関する調査結果及び今後の取組について  
②相双地区における関係機関の取組について  
③相双地区における課題について  
④今後の支援において必要な取組について  
⑤中学生のための情報提供冊子の作成について  
⑥青少年総合相談センターの相談状況について  
⑦ひきこもり支援センターの相談状況について  
⑧ユースプレイス自立支援事業の実施状況について  
⑨グループミーティング

「困難を有する青少年の相双地域における居場所づくりについて」

## 2 生活保護課

### (1) 要保護者等生活困窮者への支援

#### 1 生活保護扶助費

管内 10 町村に居住する被保護世帯の最低生活を保障するとともに自立を助長するため、生活保護法に基づく扶助を行いました。

#### ■被保護世帯人員の状況（年度の 1 カ月平均）

世帯	人員	保護率
63 世帯	72 人	0.9‰

※保護率＝被保護人員÷人口×1,000

#### ■生活保護費支出状況

単位：円

生活	住宅	教育	介護		医療	
			連合会払	その他	基金払	その他
27.5%	4.3%	0.3%	5.7%	0.2%	38.5%	0.2%
26,291,224	4,062,569	294,236	5,473,498	159,051	36,777,614	220,100

出産	生業	葬祭	扶助費計	施設事務費	保護費計
0.0%	0.3%	0.0%	77.0%	23.0%	100%
0	252,560	0	73,530,852	21,920,142	95,450,994

### 2 生活保護適正実施推進事業【所重点】

収入資産調査等の充実強化による認定事務の適正化、レセプト点検の強化等による医療扶助の適正化、研修参加による職員の資質向上等を図ることによって、生活保護の適正実施を推進しました。

#### (1) 年金加入記録の確認

年金事務所に被保護者の年金加入記録を照会し、年金の受給資格の有無及び受給額を確認するとともに、後納や任意加入による受給資格の取得指導を行いました。

60 歳以上年金未受給者の年金加入状況調査 17 人

#### (2) 収入資産調査による収入認定の適正化及び不正受給の防止

原子力損害補償金未請求者に対する指導、定期的な収入申告書の徴取のほか、次の取組を行いました。

ア 「法 61 条に基づく収入の申告について（確認）」の説明及び確認書の徴取

実施時期：4 月～6 月 在宅世帯等 36 世帯

イ 保護のしおり等による権利義務の周知

実施時期:4月～6月 在宅世帯等 36世帯

ウ 課税台帳調査の実施

実施時期:8月 平成29年被保護者 62人

(3) 扶養義務者の扶養能力等の調査

重点的扶養能力調査対象者を把握し、管内居住者と実地面接を行いました。また、必要に応じて、管外扶養義務者との面接又は扶養届の徴取を実施しました。

文書照会 42件

(4) 医療扶助の適正化推進

レセプト点検システムの有効活用を図り、後発医薬品の使用を促すとともに、自立支援医療適用の可否確認を徹底しました。

レセプト点検 12回、自立支援医療受給者 27人

(5) 各種研修会等への参加

職場内研修や各種研修会等に積極的に参加し、職員の資質の向上を図りました。

### 3 生活保護施行事務

関係法令等に則り適切に事務を実施しました。

(1) 査察指導台帳の活用等による内部点検強化

(2) 新規申請の適正処理

法定期間内処理を遵守し、他法他施策の活用に対する適切な助言を行いました。

また、暴力団との親交が疑われる者については県警察本部に照会した結果、1名が該当し、保護却下処分としました。

単位：件

保護申請 件数	前年度か らの繰越	処理状況			
		開始件数	却下件数	取下件数	翌年度 処理
22	0	19	3	0	0

(3) 保護停止中の救護施設入所者の状況、手持金の確認調査

救護施設数	入所者数
2施設	15人

(4) 被保護世帯の実情に即した指導援助の推進

嘱託医協議、主治医面接による病状（就労指導可否）把握を徹底し、状況の変化に即した的確な時期に援助方針を見直しました。また、障害年金の受給要件確認、自立支援給付の優先活用等、他法他施策の活用に対する指導援助を行いました。

(5) 長期入院患者・社会福祉施設入所者の実態調査

ア 長期入院患者

該当者がいなかったため実施しませんでした。

イ 社会福祉施設入所者

実施時期	施設数	入所者数
9～2月	9件	28人

(6) 研修等による医療扶助運営体制及び介護扶助運営体制の充実強化

電子レセプト等を活用して、被保護者ごと又は医療機関ごと医療扶助の実態を把握しその結果に基づき指導を行うとともに、要介護若しくは要支援者に該当する者に対しては、要介護認定の申請等の指導を行いました。

(7) 生活保護費返還金等の適正な債権管理

滞納者の現状を把握し、督促状、催告状の発行及び納入指導を実施しました。

#### 4 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階の生活困窮者が困窮状態から早期に脱却できるよう、本人の状態に応じた包括的な相談支援事業(本庁一括委託)及び住居確保給付金の支給を行いました。

- (1) 生活困窮者自立相談の受付 44件
- (2) 住居確保給付金の支給 1件

#### 5 福島県子どもの学習支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、貧困の世代間連鎖の解消を目指すため、生活困窮者世帯等の中学生及び高校生等を対象に高校進学支援及び高校中退防止等の取組を委託により実施しました。

- (1) 福島県子どもの学習支援事業支援対象者数 3人(小学生1人、中学生2人)

#### 6 福島県一時生活支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、住居を持たない者であって、所得等が一定の水準以下の者に対し、一定期間宿泊場所の提供や衣食の日常生活に必要な支援を提供するとともに就労支援の取組を委託により実施しました。

- (1) 福島県一時生活支援事業支援対象者数 3人

#### 7 中国残留邦人生活支援給付事業

永住帰国した中国残留邦人等で一定の要件を満たす者について、老齢基礎年金の満額支給に加えて、その者の属する世帯の収入が一定の基準に満たない場合には、支援

給付を行うものですが、平成 29 年度の給付実績はありませんでした。



■管内の生活保護の状況

(平成30年3月末現在)

	被保護世帯数 世帯	被保護人員 人	世帯類型別世帯数						労働力類型別世帯数		介護扶助人員				医療扶助人員				世帯分離適用世帯	施設入所者				
			高齢者	母子	障害者	傷病者	その他	停止中	稼働世帯	非稼働世帯	施設介護		居宅介護		入院		入院外			医療扶助単給人員	再掲入院	救護施設	その他施設	
											再掲単給	再掲単給	再掲精神	再掲精神										
広野町	9	10	4	0	3	0	1	1	1	8	1	0	1	0	0	0	6	0	0	0	0	0	1	1
檜葉町	10	10	3	0	1	3	0	3	0	10	0	0	0	0	1	0	3	0	2	0	0	5	1	
富岡町	3	3	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
川内村	4	6	1	0	1	0	2	0	0	4	1	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	1	
大熊町	3	3	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	
双葉町	5	5	1	0	0	0	0	4	0	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	
浪江町	9	9	5	0	3	0	0	1	1	8	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	8	0	
葛尾村	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	
双葉郡計	44	47	15	0	11	4	3	11	4	40	2	0	1	0	1	0	22	0	4	0	0	23	4	
新地町	21	27	11	1	4	2	3	0	6	15	2	0	2	0	0	0	17	0	0	0	0	2	2	
飯館村	5	7	1	0	0	2	2	0	0	4	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	
相馬郡計	26	34	12	1	4	4	5	0	6	19	2	0	2	0	1	1	18	1	0	0	0	2	2	
合計	70	81	27	1	15	8	8	11	10	59	4	0	3	0	2	1	40	1	4	0	0	25	6	

※被保護世帯数、被保護人員、施設入所者には保護停止中のものを含まず。

### 3 健康増進課

#### (1) 健康づくり県民運動の推進と普及啓発

##### 1 国民健康・栄養調査

健康増進法第10条に基づき、国民の身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、健康増進を総合的に推進するための基礎資料とするため、毎年該当地域が抽出され栄養摂取状況調査、生活習慣調査及び身体状況調査を実施しています。

平成29年度は当所管内に対象地区がなかったため、実施しませんでした。

##### 2 特定給食施設管理事業

健康増進法及び福島県特定給食施設等指導実施要綱に基づき、給食施設に対し、栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上、食品の調理方法の改善等に関する巡回指導等を実施しました。

###### (1) 個別指導（巡回指導）

巡回指導：39施設

#### ■平成29年度規模別・施設別給食施設数及び巡回指導実施状況

(平成30年3月末現在)

規模別	栄養士の配置	施設数 件	指導数 件	指導率 %	施設別	施設数 件	指導数 件	指導率 %
特定給食施設 (1回100食以上 1日250食以上)	有	38	12	31.6	学 校	38	12	31.6
	無	18	10	55.6	病 院	9	9	100.0
	小計	56	22	39.3	介護老人 保健施設	5	2	40.0
小規模特定 給食施設 (1回20食以上 1日50食以上)	有	29	9	31.0	老人福祉施設	20	3	15.0
	無	31	8	25.8	児童福祉施設	18	5	27.8
	小計	60	17	28.3	社会福祉施設	6	3	50.0
全 施 設	有	67	21	31.3	事業所	11	3	27.3
	無	49	18	36.7	寄宿舎	8	2	25.0
	合計	116	39	33.6	自衛隊	1	0	0.0
※休止施設を除く					一般給食センター	0	0	0.0
					合計	116	39	33.6

## (2) 集団指導

ア 講習会(実施回数2回、人数114人)

単位：人

開催月日・会場	出席者	内 容
平成29年8月2日 県環境創造センター環境放射線 センター 大会議室	39	① 講義「減塩&野菜摂取増加に向けた取 組み（献立の工夫等）について」
平成29年8月4日 広野町保健センター 集団指導室	75	② 講義「集団給食施設の食品衛生につ いて」

## イ 団体等育成支援

相双地区集団給食研究会への出席 1回

南相馬市学校給食運営委員会への出席 2回

## (3) 特定給食施設における栄養管理状況調査

(4) 健康増進法及び福島県特定給食施設等指導実施要綱に基づき、特定給食施設に係る届出事務を行いました。

総件数：28件（設置届5件、変更届23件、廃止届10件）

(5) その他特定給食施設に関わる相談に応じ、必要な情報を提供しました。

個別指導（来所及び電話）：延べ36件

## 3 栄養士・管理栄養士指導事業

栄養士・管理栄養士の免許申請に係る事務や管理栄養士養成施設等の学生に対し、実習指導を行いました。

栄養士免許申請等進達事務：14件

管理栄養士免許申請等進達事務：10件

免許・管理栄養士国家試験等に関する電話相談：延べ54人

管理栄養士養成施設等の学生実習指導：2人、5日間

## 4 専門栄養指導・食生活支援事業

難病患者及び家族からの相談に応じ、食形態等食事提供に関する指導・助言を行いました。

個別指導：1回、1人

## 5 市町村栄養改善事業の支援・指導【所重点】

市町村の栄養・食生活事業の実施状況や課題を把握するとともに、市町村が行う栄養・食生活の改善に関する施策の充実及び推進を図るため、必要な支援を行いました。

- (1) 市町村栄養業務担当者研修会  
 栄養業務担当者を対象に研修会を実施しました。  
 開催月日：平成29年7月3日  
 開催場所：県環境創造センター環境放射線センター  
 出席者：16人  
 内容：①講義「相双管内における乳幼児期の栄養相談・指導の実施状況について」  
 ②講義「行動変容につなげるための関わり方や指導方法について」  
 ③情報交換
- (2) 平成29年度市町村栄養・食生活支援事業  
 市町村の栄養・食生活事業の実施状況や課題を把握すると共に、市町村が優先して取り組むべき事業について助言指導を行いました。  
 実施市町村：川内村、葛尾村
- (3) 市町村食育推進計画作成支援  
 実施市町村：双葉町
- (4) その他  
 健診事後指導、各種栄養教室等の支援：檜葉町、川内村、双葉町、浪江町

■管内市町村における常勤管理栄養士・栄養士の配置状況（平成30年2月19日現在）

	相双管内（12市町村）	福島県（57市町村）※中核市を除く
栄養士配置市町村数	6市町	45市町村
配置率 %	50.0	78.9

■市町村食育推進計画を策定している市町村（平成30年3月末現在）

市町村	計画の名称	策定時期
相馬市	相馬市食育推進計画	平成28年8月
南相馬市	南相馬市保健計画2018	平成30年3月
広野町	はつらつ広野元気プラン（健康づくり計画）	平成21年3月
檜葉町	檜葉町健康づくり推進計画	平成27年3月
川内村	第2次川内村次世代育成支援行動計画	平成27年3月
双葉町	健康ふたば21計画	平成30年3月
新地町	第2次健康しんち21計画	平成27年3月
飯舘村	第4次飯舘村健康増進計画	平成28年3月

## 6 食品表示法及び健康増進法に基づく食品表示等の相談及び指導

食品表示法に基づく栄養成分表示、特別用途表示及び健康増進法に基づく誇大表示の禁止について、事業者からの相談に対応しました。

事業者からの相談件数：延べ 15 件

## 7 うつくしま健康応援店推進事業【所重点】

消費者が望ましい食生活を選択できる食環境を整備するため、健康に配慮した食事を提供する飲食店等（うつくしま健康応援店）の普及・拡大や健康づくり講座を実施しました。

また、平成 25 年度に作成した「うつくしま健康応援店マップ～相馬地域版～」を活用し、応援店の周知を行いました。

(1) 登録店舗数：61 店舗(平成 30 年 3 月末現在)

(2) うつくしま健康応援店健康づくり講座：37 店舗 37 人

## 8 食生活改善推進員の支援

地域において健康づくり及び栄養・食生活の改善の取組を推進する食生活改善推進員のボランティアリーダー等の人材の育成と地区協議会事務局として市町村協議会及び会員の活動を支援しました。

(1) 管内食生活改善推進員数:210 人（平成 30 年 3 月現在）

(2) 集団指導（総会（地区）、研修会、理事会等の会議）

単位：人

開催年月日・会場	出席者	内 容
平成29年5月25日 県環境創造センター環 境放射線センター	58	相双地区食生活改善推進協議会総会及び研修会
平成29年6月29日 檜葉町コミュニティセ ンター	11	檜葉町食生活改善推進員研修会
平成29年11月20日 県相双保健福祉事務所	5	第1回相双地区食生活改善推進協議会理事会
平成29年11月30日 檜葉町コミュニティセ ンター	53	第2回相双地区食生活改善推進協議会研修会
平成30年2月19日 県相双保健福祉事務所	10	第2回相双地区食生活改善推進協議会理事会

(3) 個別相談（来所及び電話）：延べ 80 人

## 9 地域保健・職域保健連携健康づくり支援事業【所重点】

働きざかり世代を中心とした健康づくりを進めるため、地域保健・職域保健連携協議会等を開催し、効果的な事業の展開を図りました。

また、事業所の健康づくりを支援するため、健康講座を実施しました。

(1) 相双地域地域保健・職域保健連携協議会の開催

開催月日：平成 29 年 7 月 7 日

開催場所：県相双保健福祉事務所

出席者：18人(構成員12人、オブザーバー1人、事務局5人)

議題：「元気で働く職場」応援事業について

平成29年度地域保健・職域保健連携事業計画について

相双地域における各関係機関の連携について

(2) 働く人のための健康づくり情報の集約と情報発信

事業所やその職員が利用可能な地域保健・職域保健関連機関が実施している健康づくり関連事業や相談支援に関する情報を集約し、事業所へ情報提供することにより各事業所の健康づくりの取り組みを支援しました。

調査時期：平成30年3月

(3) 元気職場づくりサポーターセミナーの開催

開催月日：平成29年9月5日

開催場所：万葉ふれあいセンター 大会議室

出席者：72人

講演：「健康経営について」

講師：東京商工会議所 サービス・交流部 担当部長 藤田 善三氏

(4) 事業所の健康教育

実施回数：2回(生活習慣病に関する健康講座、たばこに関する健康講座)

延べ人数：約330人

(5) 禁煙・分煙の普及啓発

たばこの健康影響への理解を深め、受動喫煙防止対策を推進するため、県南相馬合同庁舎において世界禁煙デー(毎年5月31日)における禁煙キャンペーンを行いました。

また、禁煙週間(6月1日～6月6日)にあわせてたばこに関する啓発資材を協力医療機関に置き、利用者に配布しました。

ア 協力医療機関

相双地域で禁煙外来を実施している病院、歯科医院：5箇所

禁煙サポーターのいる薬局として掲載している薬局：6箇所

## 10 ふくしま【健】民パスポート事業【全庁重点】

震災後、県民の生活習慣に変化が生じ、健康指標が悪化しているため県民の生活習慣の改善につながる効果的な健康づくり事業を推進するため、連携実施市町村の支援を行いました。

(1) 連携実施市町村：南相馬市、葛尾村、檜葉町

(2) 事業開始打合せ会：1回(3市町村)

(3) 情報交換会：1回(6市町村)

(4) 市町村別打合せ：2回（広野町）

## 11 元気で働く職場応援事業

モデル事業所を対象に保健師、管理栄養士等の専門家による巡回支援訪問（委託）を活用し、健康経営の考えに基づいた職場環境の改善及び職員の健康意識向上に向けた対応を検討し、職場内での取組実施実施を支援しました。

- (1) 検討会の開催：2回
- (2) 事業所巡回支援：2回

## (2) 生活習慣病対策

### 1 生活習慣病予防啓発事業

生活習慣病の発症、進行に深く関わる喫煙・運動・食事等の生活習慣の改善、心身の健康増進を図るための正しい知識の普及啓発を図るとともに、市町村の健康増進事業を支援しました。

#### (1) 市町村健康増進事業支援

生活習慣病予防対策の推進及び市町村等での健康増進事業の円滑な実施を支援しました。

##### ア 健康増進事業の支援

健康増進事業を円滑・効果的に行うため市町村の状況に応じて支援しました。

##### イ 市町村健康づくり協議会への出席

南相馬市、檜葉町、新地町の健康づくり推進協議会において、健康づくりの施策について助言しました。

##### ウ 市町村健康増進計画の策定支援

双葉町の健康増進計画策定への支援を行いました。

### ■健康増進計画を策定している市町村（平成30年3月末現在）

市町村	計画の名称	策定期期
相馬市	健康相馬 21	平成 27 年 6 月策定
南相馬市	南相馬市保健計画 2018	平成 30 年 3 月策定
広野町	広野町健康づくり計画	平成 21 年 3 月策定
檜葉町	檜葉町健康づくり推進計画	平成 27 年 3 月策定
川内村	川内村健康増進計画	平成 30 年 3 月策定
双葉町	健康ふたば 21 計画	平成 30 年 3 月策定
葛尾村	葛尾村総合保健福祉計画	平成 17 年 3 月策定
新地町	第 2 次健康しんち 21 計画	平成 27 年 3 月策定
飯舘村	第 4 次飯舘村健康増進計画	平成 29 年 3 月策定

## 2 健康増進事業費補助事業

関係書類の審査と進達等の事務を行いました。

### (1) 補助金の交付（本庁健康増進課対応）

補助対象事業：健康教育、健康相談、健康診査、機能訓練、訪問指導

## 3 生活習慣改善による健康長寿推進事業【全庁重点・所重点】

震災後、県民の生活習慣が変化し、顕在化する健康課題を改善するために、口腔衛生の切り口から子供達の健康を促すとともに、生活習慣病の発症予防・重点化予防を図り、県民の健康回復・健康増進を推進しました。

### (1) 子どものむし歯緊急対策事業

震災後、子どもの生活習慣は大きく変化し、子どものむし歯の増加など健康への影響が顕在化しているため、安全で効果の高い集団でのフッ化物洗口推進するため、研修会等を開催し、関係者の理解を深めるとともに、必要な支援を行いました。

#### ア 子どものむし歯緊急対策研修会の開催

開催月日：平成 30 年 2 月 13 日

参加者数：40 人

#### イ 子どものむし歯緊急対策検討会の開催

開催月日：平成 30 年 2 月 6 日

出席者数：13 人

#### ウ 関係者への説明

実施回数：2 回

### (2) 健康長寿のための減塩&野菜を食べよう大作戦

元気で楽しく長生きできる健康長寿をめざして、県民の栄養・食生活の食行動の実態把握をするとともに、特に働き盛り世代等の食にあまり関心のない若い県民が、減塩や野菜摂取などの健康行動を起こしやすい社会環境づくりを推進しました。

#### ア 食行動実態把握推進事業

食行動実態把握質的調査の実施

実施月日：平成 29 年 12 月 22 日

調査対象：7 人

#### イ 減塩&野菜を食べようキャンペーンの実施

個別訪問：31 箇所

#### ウ 食改さんの「減塩&野菜を食べよう」推進一声運動

実施市町村：7 市町村

### (3) がん対策

#### 1 めざせ健康長寿 みんなで広げる検診促進事業【全庁重点】

##### (1) がん検診受診促進啓発事業（健康長寿啓発事業）

がんを含む生活習慣病の予防等について県民の理解を深め、県民のがん予防等に  
取り組む気運の醸成とがん対策推進を図ることを目的に普及啓発を行いました。

開催月日・会場	内 容
平成29年5月29日～ 6月2日	世界禁煙デー及び禁煙週間におけるキャンペーン (1) 協力医療機関での普及啓発活動 下記の協力医療機関等に協力を得て窓口等に禁煙及び受動喫煙防止啓発資材を置き、利用者に配布。 ①相双地域で禁煙外来を実施している病院、歯科医院（5箇所） ②禁煙サポーターのいる薬局として掲載している薬局（6箇所） (2) 県南相馬合同庁舎内の普及啓発活動 来庁者及び喫煙室利用者に対して禁煙及び受動喫煙防止の啓発資材を配布。また、庁内放送による啓発を実施。ふくしま健民アプリと連動し、「1日禁煙にチャレンジしよう in 相双」を実施。

### (4) 食育の推進

#### 1 ふくしまからはじめよう。元気なふくしまっ子食環境整備事業【全庁重点・所重点】

食育の観点から東日本大震災後の子どもたちの新たな健康課題に対応するため、家庭・学校・地域が一体となった食育推進体系を構築し、「元気なふくしまっ子」が育つ食環境整備を進めました。

また、子どもの食を考える相双地域ネットワーク会議において、「相双地域食育食育推進ガイド」を発行しました。

##### (1) 子どもの食を考える地域ネットワーク会議の開催

開催月日：平成30年2月15日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター

出席者：21人

##### (2) 保育所等を対象とした食の指導者育成研修会の開催

開催月日：平成29年5月16日

開催場所：県環境創造センター環境放射線センター

出席者：31人

## **(5) 難病対策**

### 1 特定疾患治療研究事業

#### (1) 特定医療費支給認定（指定難病）

当所は、指定難病医療受給者証の交付申請に関する事務を行いました。

平成 30 年 3 月 31 日現在、特定医療費支給認定者数は実数 1,181 人（85 疾患）・延べ数 1,204 人となっています。

※延べ数は、疾患ごとの認定者の人数の合計数を示したものです。

#### (2) 特定疾患治療研究事業

当所は、受給者証の交付申請に関する事務を行いますが、平成 30 年 3 月 31 日現在、医療費公費負担の認定患者はいませんでした。

#### (3) 在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究事業

在宅で人工呼吸器を使用している特定疾患患者に対して、診療報酬で定められた回数を超える訪問看護に係る利用料の助成を行うことにより、介護負担を軽減し、生活の質の向上を図ること目的とした事業で、患者・家族等からの相談等により利用にあたっての調整等を行いますが、平成 29 年度の利用実績はありませんでした。

### 2 難病在宅療養者支援体制整備事業【所重点】

長期療養を続ける在宅難病患者の生活の質の向上を図るため、日常生活動作（ADL）の程度や病状・病態等に応じた保健・医療・福祉サービス等の支援を行いました。

#### (1) 難病患者地域支援連絡調整事業

在宅で医療依存度の高い患者や専門的かつ技術的な支援を必要とする難病患者の多様なニーズに対応し、総合的、効率的なサービスを提供するため、保健・医療・福祉の総合的な調整及び地域における支援体制の整備を図ることを目的とした会議を開催しました。

難病患者地域支援連絡会議の開催

開催月日：平成 30 年 3 月 14 日

開催場所：県相双保健福祉事務所 2 階 大会議室

報告：福島県相双保健所難病患者地域支援連絡会議設置要綱の改定

議題：①相双管内の難病患者の状況について

②相双地域における難病患者の療養支援について

③平成 30 年度難病在宅療養者支援体制整備事業実施計画（案）

参加者数：13 人

#### (2) 難病患者相談指導事業

保健師、栄養士、歯科衛生士等による家庭訪問、電話、所内及び所外における相談指導を行い難病患者の在宅療養を支援しました。

■面接相談実施状況

単位：人

年 度	実人数	延べ 人数	相談内容（再掲・延べ人数）								
			申請等	医療	家庭 介護	福祉 制度	就 労	就 学	食事 栄養	歯 科	その 他
27	1,077	1,159	1,138	2	1	0	0	0	0	0	20
28	965	1,156	1,145	2	0	4	2	0	0	0	8
29	1,310	1,375	1,375	1	0	0	0	0	0	0	3

※本所実施数掲載（いわき出張所対応分は除く）

■電話相談及び家庭訪問指導実施状況 単位：件

年度	電話相談	家庭訪問	
	延べ件数	実件数	延べ件数
27	1,406	87	154
28	1,271	236	328
29	883	50	71

※本所実施数掲載（いわき出張所対応分は除く）

(3) 難病患者医療相談事業

疾病等に対する不安の軽減を図るため、専門の医師等による医療や療養生活に関する相談会や患者・家族の交流会を開催しました。

ア 医療相談事業

単位：人

開催月日・会場	内 容	対象疾患	参加者
平成30年3月22日 南相馬市民情報交流センター大会議室	① 交流会 「普段の悩みを語り合う」 ② 個別相談会	膠原病	6

イ 患者会活動への支援

患者会名	支援内容
パーキンソン病友の会	① 会員募集の周知協力 ② 定例会時の情報提供（平成30年1月15日）

(4) 難病患者訪問診療事業

寝たきり等により受療が困難な在宅の難病患者に対して専門の医師、主治医、保健師、理学療法士等から構成された診療班により、医学的指導やリハビリテーション等の指導を行いました。

支援回数：1回（南相馬市1人）

(5) 在宅重症難病患者一時入院事業

在宅重症難病患者が介護者の休息（レスパイト）等の理由により、一時的に在宅で介護を受けることが困難となった場合に、適切な医療機関へ一時的に入院できるよう入院受け入れ体制を整備することを目的とした事業です。

患者・家族等からの相談に応じ、申請受付や一時入院受け入れ医療機関（南相馬市立総合病院）との調整等を行うものですが、平成29年度の利用実績はありませんでした。

(6) 重症難病患者療養支援ネットワーク事業

在宅療養生活を送る重症難病患者が、病状悪化等により入院が必要となった場合に、医療機関の連携により、適時・適切な入院施設の確保が行えるよう相談を行う事業です。（拠点病院：県立医科大学 本庁健康増進課対応）

平成29年度は、本事業の対象者はいませんでした。

(7) 難病ボランティア育成事業

難病患者やその家族が、住み慣れた地域で安心して自立した療養生活ができるよう、ボランティア団体等の育成を図り地域住民支援を得ることができる地域づくりを推進することを目的に実施しました。

難病ボランティア団体の活動支援

難病ボランティア団体「なみの会」の活動を支援しました。

支援回数：12回

### 3 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

先天性血液凝固因子障害等患者のおかれている特別な立場を考慮して、その患者の医療保険等の自己負担分を治療研究事業として公費負担することにより、患者の医療負担の軽減を図り、精神的・身体的不安を解消することを目的とした事業です。

当所は、受給者証交付申請に関する事務を行いました。

対象患者数：3人（南相馬市2人、相馬市1人）（平成30年3月31日現在）

※管内の対象患者は現在4人、うち1人はいわき出張所に対応しています。

### 4 遷延性意識障がい治療研究事業

遷延性意識障がい者に対する治療は極めて困難でありかつ長期にわたり、その医療費も高額となるので、本事業を推進することにより、意識障がい者に対する医療の確立と普及を図るとともに、患者の医療費の負担軽減を図っています。

当所は、受給者証の交付申請及び医療費の請求に関する事務を行いますが、平成29年度の利用実績はありませんでした。

■特定医療費支給認定状況【疾患別・市町村別】（平成30年3月31日現在）

単位：人

疾患番号	主疾患	相馬市	南相馬市	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町	飯舘村	計
1001	球脊髄性筋萎縮症		5								1			6
2002	筋萎縮性側索硬化症	5	6					1	1		1	2		16
3005	進行性核上性麻痺	2	2											4
4006	パーキンソン病	48	81	1	3	8	1	4	4	9	3	8	6	176
5007	大脳皮質基底核変性症	1	1	1										3
6009	神経有棘赤血球症		1											1
7011	重症筋無力症	9	16		1	1	1			2		3		33
8012	先天性筋無力症候群		1											1
9013	多発性硬化症／視神経脊髄炎	4	9					2	1	5	1	1	1	24
10014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー		1					1		1				3
11015	封入体筋炎	1												1
12017	多系統萎縮症	3	4			6		1	1	1				16
13018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	12	15			3		2		4				36
14021	ミトコンドリア病		2		1									3
15022	もやもや病	1	6	1	1	1				2				12
16028-1	全身性アミロイドーシス：免疫性		1											1
17034-1	神経線維腫症-I型		2			1								3
18034-2	神経線維腫症-II型		1											1
19035	天疱瘡								1					1
20036	表皮水疱症		1											1
21037	膿疱性乾癬(汎発型)		1		1					1				3
22040	高安動脈炎	1	6						2	2				11
23041	巨細胞性動脈炎				1									1
24042	結節性多発動脈炎	1	1											2
25043	顕微鏡的多発血管炎	3	4						1	2		1	1	12
26044	多発血管炎性肉芽腫症	1												1
27045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症									1		1		2
28046	悪性関節リウマチ	1	1					1		2		1		6
29047	バージャー病	1	4			1								6
30048	原発性抗リン脂質抗体症候群	1												1
31049	全身性エリテマトーデス	8	35	2	2	10	1	2	5	10		1	6	82
32050	皮膚筋炎／多発性筋炎	5	10	1	3	1		2	1	2		2	1	28
33051	全身性強皮症	7	8		1	1	1		2	3		2	2	27
34052	混合性結合組織病	3	5			1				2			1	12
35053	シェーグレン症候群	1	4											5
36054	成人スチル病	1											1	2
37055	再発性多発軟骨炎	1												1
38056	ベーチェット病	4	12		2	2	1	3	2	4		1	1	32
39057	特発性拡張型心筋症	15	17		1	2			1	5	4	1	6	52

	疾患 番号	主疾患	相 馬 市	南 相 馬 市	広 野 町	檜 葉 町	富 岡 町	川 内 村	大 熊 町	双 葉 町	浪 江 町	葛 尾 村	新 地 町	飯 舘 村	計
40	058	肥大型心筋症	1	2					1		1			1	6
41	060	再生不良性貧血	4	4			1		1				2		12
42	061	自己免疫性溶血性貧血		1											1
43	063	特発性血小板減少性紫斑病	10	5			3			1	2		1		22
44	065	原発性免疫不全症候群	1			1									2
45	066	IgA腎症	1	2											3
46	067	多発性嚢胞腎	3	2	1		1		1		2				10
47	068	黄色靭帯骨化症	5	4		1					1	1			12
48	069	後縦靭帯骨化症	18	33	3	1	7		2	2	2		2	3	73
49	070	広範脊柱管狭窄症	2	2		1									5
50	071	特発性大腿骨頭壊死症	6	17			3			2	3			1	32
51	072-2	下垂体性ADH分泌異常症（中枢性尿崩症）		1			1								2
52	074	下垂体性PRL分泌亢進症	2	4			1							2	9
53	076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1						1						2
54	077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	5	2											7
55	078	下垂体前葉機能低下症	9	5			2	1	2	2					21
56	079	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）									1				1
57	081	先天性副腎皮質酵素欠損症									1				1
58	084	サルコイドーシス	6	8					2		2				18
59	085	特発性間質性肺炎	4	4			4						1		13
60	086	肺動脈性肺高血圧症	1	2		1	1					1			6
61	088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	1	1		1	1				1		1		6
62	090	網膜色素変性症	12	25		1	3	2	6	2	6	2	1	1	61
63	093	原発性胆汁性胆管炎	8	17			4			2	3		1	2	37
64	094	原発性硬化性胆管炎								1					1
65	095	自己免疫性肝炎		1							2				3
66	096	クローン病	9	12		2	3		4	4	2	2	3		41
67	097	潰瘍性大腸炎	31	44	1	7	8	1	6	1	21		5	5	130
68	111	先天性ミオパチー	2												2
69	113	筋ジストロフィー	2						2						4
70	117	脊髄空洞症	1	2											3
71	127	前頭側頭葉変性症	1								1				2
72	128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	1												1
73	145	ウェスト症候群	1												1
74	171	ウィルソン病		1							1				2
75	193	ブラダー・ウィリ症候群	1												1
76	220	急速進行性糸球体腎炎							1						1
77	222	一次性ネフローゼ症候群	3	1			1		1						6
78	227	オスラー病	1												1

	疾患 番号	主疾患	相 馬 市	南 相 馬 市	広 野 町	檜 葉 町	富 岡 町	川 内 村	大 熊 町	双 葉 町	浪 江 町	葛 尾 村	新 地 町	飯 館 村	計
79	235	副甲状腺機能低下症								1					1
80	254-1	ポルフィリン症(急性間欠性ポルフィリン症)							1						1
81	271	強直性脊椎炎	1		2		1								4
82	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	1												1
83	300-1	I g G 4 関連疾患 (I g G 4 関連疾患 包括)	1												1
84	300-2	I g G 4 関連疾患 (自己免疫性膵炎)		1									1		2
85	306	好酸球性副鼻腔炎		1			1		1		2				5
計			296	467	13	33	84	9	51	40	112	16	42	41	1204

※1人で複数疾患の認定を受けている者は、それぞれの疾患で計上しています（該当者 23 人）。

※指定難病の対象疾患 330 疾患のうち認定者のいる疾患のみを掲載。

## (6) 原爆被爆者等対策

### 1 原爆被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者健康手帳の交付、健康診断の実施、認定疾病及び一般疾病に対する医療の給付、各種手当等支給並びに介護保険等利用の際の助成を行い、被爆者の健康保持と福祉の向上を図りました。

管内の被爆者健康手帳所持者数：7 人

第二種健康診断受診者証所持者数：1 人

原爆被爆者各種手当受給状況：健康管理手当 7 人

原爆被爆者介護保険等利用助成状況：2 人（平成 30 年 3 月 31 日現在）

#### (1) 被爆者の健康診断事業

定期健康診断（一般検査）：年 2 回（6 月、11 月）

希望による健康診断（一般検査・がん検診）：年 1 回（11 月）

■被爆者健康診断（一般検査・がん検診）の実施状況

単位：人

項目 健診区分		実施人数	健診結果			
			異常なし	精密検査	要治療	経過観察
一般検査	1回目	4	2	2	0	0
	2回目	6	3	3	0	0
胃がん検診		1	1	0	0	0
肺がん検診		5	5	0	0	0
大腸がん検診		1	0	1	0	0
多発性骨髄腫検診		5	5	0	0	0
乳がん検診		1	1	0	0	0
子宮がん検診		1	1	0	0	0

(2) 原爆被爆者二世健康診断事業

実施時期：平成 29 年 11 月～平成 30 年 1 月

受診者数：4 人

**(7) 石綿による健康被害者救済**

1 石綿による健康救済

石綿による健康被害の救済に関する法律に基づき、石綿に関連する健康相談及び認定申請の受付を行いました。

(1) 健康相談件数：2 件

(2) 認定申請件数：0 件

**(8) 歯科保健**

1 市町村歯科保健強化推進事業

地域における歯科保健事業を効果的・効率的に実施するため、歯科保健情報システム等を活用して、地域の課題を明らかにするとともに、課題等の解決を図るために検討会及び研修会を開催しました。

(1) 歯科保健情報システムの運用

市町村が歯科保健事業の自己点検、自己評価が行えるように、収集した歯科保健情報の還元とデータの有効活用を図りました。

(2) 市町村歯科保健強化推進検討会

相双地域子どものむし歯緊急対策検討会と合同開催

(子どものむし歯緊急対策事業に記載)

## 2 地域歯科保健活動推進事業

地域の歯科保健対策の推進を図るとともに、市町村、地域住民への技術的支援を行い、歯・口腔の健康の保持、増進に努めました。

市町村	事業名	実施回数 回	実施延べ人数 人
広野町	幼稚園歯みがき教室	1	59
	小学校歯科健康教育	1	45
	中学校歯科健康教育	1	78
	子育てサロン げんキッズ	1	30
檜葉町	歯の健康づくり教室	1	30
	健診結果個別相談会	3	44
富岡町	小学校歯科健康教育	1	11
	中学校歯科健康教育	1	13
川内村	総合健診結果返却会	3	66
浪江町	子育てサロン ぽかぽかテラス	1	12

## 3 ヘルシーケア推進事業【所重点】

難病患者、障がい児者等の口腔ケアの自立と介護者を支援するため、在宅療養者の家族や要介護者及び施設職員等に対し、口腔ケアに関する助言・指導を行いました。

- (1) 在宅療養者等の家庭訪問指導
- (2) 歯科健康相談（所内・所外相談）
- (3) 施設訪問指導

### ■訪問指導等の実施状況

単位：人

	実人数	延べ人数
家庭訪問指導	54	69

## (9) 被災者に対する健康支援

### 1 被災者健康サポート事業【全庁重点・所重点】

仮設住宅等で生活している被災者等が健康的な生活を維持できるよう、市町村と連携しながら、健康支援活動の実施体制を整備するとともに、健康状態の悪化予防や健康不安の解消に向けた健康支援活動を実施しました。

#### (1) 仮設住宅・借上住宅等の家庭訪問

市町村からの依頼を受け、家庭訪問により健康状態や口腔衛生状態の把握を行い、健康相談、歯科保健相談、栄養相談等を実施しました。

### ■家庭訪問等状況

単位：件

	訪問相談件数						個別相談件数				訪問・ 相談 実件数	訪問・ 相談 延べ件数
	仮設住宅 (家庭訪問)		借上住宅 (家庭訪問)		災害公営住宅 (家庭訪問)		その他 (家庭訪問)		その他 (個別相談)			
	実	延べ	実	延べ	実	延べ	実	延べ	実	延べ		
市町村												
南相馬市	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
双葉町	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2
浪江町	0	0	1	1	3	3	9	11	0	0	9	11
合計	0	0	1	1	3	3	11	14	0	0	11	14

#### (2) 被災者健康支援に係る会議の開催

市町村、保健医療福祉関係機関と健康支援に関する課題と対応策の検討を行いました。

##### ア 被災者健康支援連絡会

- ① 管内10市町村を巡回し、各市町村の健康課題や健康支援の現状等に関する情報共有を図り、必要とされる支援を確認した。連絡会の結果をもとに関係部署や関係機関と調整を図りました。

実施市町村：10市町村

- ② 福島県被災者健康支援活動ネットワーク会議等へ出席しました。

##### イ 災害時健康支援活動市町村担当会議

被災市町村における健康支援活動等における課題の共有及び実施体制整備に関する情報交換等を実施しました。

##### ウ 災害復興公営住宅入居者支援実務者会議

南相馬市に設置されている復興公営住宅入居者への支援について、市町村社会福祉協議会が生活支援相談員の活動について情報交換を行い、今後の支援体制について検討しました。

エ 被災者健康支援活動所内連絡会

所内の関係部署と健康支援の方向性や活動上の情報共有図りました。年4回

オ 各連絡会、活動打合せ 等

支援先の市町村等主催の連絡会や打合せに出席しました。延べ 23 回

(5) 地域の栄養サポート体制整備支援事業

県民の慢性疾患重症化予防を推進するため、在宅療養者が療養に必要な栄養・食生活指導を受けやすい環境やその継続をサポートする体制を整備するための検討会を実施しました。

開催月日：平成 29 年 12 月 22 日

開催場所：県相双保健福祉事務所 第 4 相談室

出席者：7 人

内 容：協議検討

(1)慢性疾患重症化防止を目的とした栄養相談窓口活用の実態について

### 第3 生活衛生部

#### 1-1 医療薬事課（医事薬事チーム）

##### (1) 医療提供体制の整備充実

###### 1 一般医療監視及び医療機関指導事業【所重点】

病院、診療所、助産所等を対象として、関係法令に規定された構造設備・人員を有し、適正な管理を行っているかどうかの検査を行い、県民に適正な医療を提供できるよう監視・指導を行うとともに、医療安全の確保や医療従事者の資質の向上を図るための医療安全研修会を開催しました。

###### (1) 立入検査の実施状況

病院	診療所		助産所	技工所	施術所	計
	医科	歯科				
10	19	6	—	8	10	53

###### (2) 医療安全研修会の開催

開催月日：平成30年3月1日（場所：さくらホール）

内 容：「感染症法に基づく届出等について」

県相双保健福祉事務所 医療薬事課感染症予防チーム

専門保健技師 橋本 隆子

「感染症をとりまく最近の話題と薬剤耐性菌対策の考え方について  
～AMRを増やさないために～」

県立医科大学感染制御医学講座 教授 金光 敬二氏

出席者：264人

###### 2 地域医療構想調整事業

当地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を適切に推進するための「地域医療構想」について協議するため、相双地域医療構想調整会議を開催しました。

###### (1) 相双地域医療構想調整会議の開催

1回開催（開催月日：平成29年7月7日）

###### (2) 相双地域医療構想調整会議部会の開催

2回開催（開催月日：平成29年10月11日、平成30年2月20日）

##### (2) 救急医療体制の強化

###### 1 地域救急医療対策協議会運営事業

救急医療体制の一層の整備促進を図るため、救急医療体制の整備、メディカルコントロール体制等について検討・協議を行いました。

- (1) 県北・相馬地域メディカルコントロール協議会  
開催月日：平成 30 年 2 月 20 日  
場 所：福島市保健福祉センター  
議 題：「救急業務の実施要領」の一部改正について
- (2) 県北・相馬地域傷病者搬送受入体制検討会  
開催月日：平成 30 年 2 月 20 日  
場 所：福島市保健福祉センター  
議 題：救急搬送・受入れの状況について
- (3) 双葉・いわき地域メディカルコントロール協議会  
開催月日：平成 30 年 3 月 22 日  
場 所：いわき市保健所  
議 題：口頭指導プロトコルの確認について ほか

■管内の救急医療体制の状況（平成 30 年 4 月 1 日現在）

①在宅当番医（歯科医）制

（一社）相馬郡医師会（相馬方部、南相馬方部）で実施しています。

歯科在宅当番医制については、相馬、双葉各歯科医師会で平成 14 年 4 月 1 日より実施していましたが、双葉地区については、避難指示区域に指定されたため休止しています。

②病院群輪番制

相馬地区では、平成 24 年 6 月 1 日より 6 病院（救急病院 6）が参加して実施しています。

双葉地区では、4 病院（救急病院 3、救急協力病院 1）が参加して平成 15 年 1 月 1 日より実施していましたが、双葉地区が平成 23 年 4 月より避難指示区域に指定されたため休止しています。

③救急・協力病院

ふたば医療センター附属病院が平成 30 年 4 月 1 日に開院し、11 病院が救急病院、1 病院が救急協力病院となっています。

■救急・協力病院 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

	名 称	所 在 地	救急 病院	救急協 力病院
相 馬 地 区	公立相馬総合病院	相馬市新沼字坪ヶ迫 142	○	
	医療法人社団茶畑会 相馬中央病院	相馬市沖ノ内 3 丁目 5-18	○	
	南相馬市立総合病院	南相馬市原町区高見町 2 丁目 54-6	○	
	渡辺病院	相馬郡新地町駒ヶ嶺字原 92	○	
	医療法人社団青空会大町病院	南相馬市原町区大町 3-97	○	
	医療法人相雲会小野田病院	南相馬市原町区旭町 3-21	○	
	(厚生連) 鹿島厚生病院	南相馬市鹿島区横手字川原 2	○	
双 葉 地 区	今村病院	双葉郡富岡町大字本岡字関ノ前 243	○	
	福島県ふたば医療センター 附属病院	双葉郡富岡町大字本岡字王塚 817-1	○	
	福島県立大野病院	双葉郡大熊町大字下野上字大野 98-1	○	
	(厚生連) 双葉厚生病院	双葉郡双葉町大字新山字久保前 100	○	
	医療法人西会西病院	双葉郡浪江町大字権現堂字下柳町 6		○

※ 福島県ふたば医療センター附属病院以外の双葉地区の救急・協力病院は、避難指示区域とされたため、平成 23 年 4 月より休止しています。

**(3) 医療提供体制の再構築の支援**

**1 医療提供体制再構築支援事業【所重点】**

福島県浜通り地方医療復興計画及び避難地域等医療復興計画に基づき、管内の医療提供体制の再構築に必要不可欠である施設設備等の復旧・復興及び医療従事者の確保を支援するため、病院等の病床稼働状況や医療従事者の現状調査を行い、関係機関への情報提供を行いました。

また、厚生労働省等関係機関と連携して、管内の病院等を訪問し、現状と支援要望等の把握を行いました。

病院等訪問回数：延べ 9 回

**(4) 移植医療の推進**

**1 骨髄バンクドナー登録推進事業**

広く県民に対して骨髄バンク事業の普及啓発を行い、事業に対する県民の理解とドナー登録の促進を図りました。

■ドナー登録受付件数

平成 27 年度：12 件

平成 28 年度：21 件

平成 29 年度：22 件

**(5) 医薬品等の有効性・安全性の確保と医薬分業**

1 薬事監視指導事業【所重点】

医薬品等の品質、有効性、安全性の確保及び不良医薬品等の発生を防止するため、医薬品医療機器等法に基づき、医薬品等の製造所及び薬局等医薬品販売業に対する監視・指導を実施しました。

また、適正な医薬分業を推進するとともに、医薬品の安全・適正使用の徹底を図るため、薬局等に対する薬事監視を実施しました。

■薬事対象施設監視件数

単位：件

業種別	対象数	監視件数	除去件数	違反件数	違反に対する措置					
					説諭	始末書	業務停止	改善	計	
薬局	73	52	0	5	5				5	
製造業	専業	6	6	0	0					
	薬局	2	2	0	0					
製造販売業	専業	1	1	0	0					
	薬局	2	2	0	0					
店舗販売業	30	9	0	3	3				3	
卸売販売業	11	8	0	0						
特例販売業	—	1	0	0						
配置（既存）販売業	3	1	0	0						
業務上取り扱う施設	—	51	0	4	4				4	
医薬部外品	製造業	2	2	0	0					
	製造販売業	0	0	0	0					
	販売業	—	69	0	0					
	業務上取り扱う施設	—	65	0	0					
化粧品	製造業	1	2	0	0					
	製造販売業	0	0	0	0					
	販売業	—	69	0	0					
	業務上取り扱う施設	—	49	0	0					
医療機器	製造業	3	2	0	0					
	修理業	1	2	0	0					
	製造販売業	0	0	0	0					
	販売業・貸与業	高度管理医療機器	67	43	0	0				
		管理医療機器	311	64	0	0				
業務上取り扱う施設	—	64	0	1	1				1	

2 毒劇物危害防止対策事業

毒物及び劇物による事故の未然防止を図るため、毒物及び劇物取締法に基づき、関

係施設の登録事務を行うとともに、毒物劇物の製造業者、販売業者及び運送業者に対する監視指導等を実施しました。

(1) 農薬危害防止運動

ポスター掲示により農薬の安全かつ適正な使用や保管管理を啓発しました。

実施時期：6～9月

(2) 毒物劇物営業者等に対する立入検査の実施

■毒劇物取扱施設立入検査件数

単位：件

業種別	対象数	監視件数	収去件数	違反件数	違反に対する措置				
					説諭	始末書	業務停止	改善	計
製造業	7	4	0	0					
輸入業	1	0	0	0					
販売業	89	44	0	1		1			1
業務上取扱者	6	1	0	0					
法22条第5項の者	—	18	0	1	1				1

(3) 毒物劇物運搬車両取締り

実施月日：平成29年11月13日

実施場所：常磐道富岡インターチェンジ出口前駐車場

実施月日：平成29年11月27日

実施場所：福島県トラック協会相馬地区休憩所前 国道6号上り車線

3 医薬品等の製造販売等の許可事務【所重点】

医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、医薬品医療機器等法に基づく医薬品等製造販売業等関係の許可等事務を実施しました。

■許可・登録件数

単位：件

業態	区分	許可・登録		書換え 再交付
		新規	更新	
薬局		5	10	1
医薬品製造業（薬局）		0	0	0
医薬品製造販売業（薬局）		0	0	0
医薬品販売業		4	6	0
高度管理医療機器販売業・貸与業		13	8	0
管理医療機器販売業・貸与業		18	0	0
毒物劇物販売業		5	11	1

#### 4 薬事衛生思想の普及対策

「薬と健康の週間」(10月)に合わせ、医薬品を正しく使用することと薬剤師が果たす役割の大切さを普及啓発するため、ポスター及びリーフレットを配布しました。

#### 5 災害時医薬品等備蓄供給事業

災害発生の初動期(発生から1~3日)には、住民が必要とする医薬品等(薬効分類医薬品等:53品目、衛生材料:16品目)の確保が難しくなることから、災害時の医療機関への迅速な供給体制を確保するため、医薬品卸売販売業者の災害時医薬品等の備蓄状況を確認しました。

実施月日:平成30年3月14日

実施施設:株式会社恒和薬品 南相馬営業所

実施月日:平成30年3月16日

実施施設:サンセイ医機株式会社 原町営業所

### (6) 血液の確保対策の推進

#### 1 献血推進事業【所重点】

献血思想の普及及び献血者の確保を図るため、「愛の血液助け合い運動」献血街頭キャンペーンを実施しました。また、市町村や事業所を訪問し献血の協力を求めました。

##### (1) 「愛の血液助け合い運動」献血街頭キャンペーン

開催状況:平成29年7月9日 南相馬ジャスマール 献血者数 111人  
平成29年7月12日 相馬市民会館 献血者数 79人

#### ■献血事業の実績

項目		地区別		
		管内合計	相馬地区	双葉地区
献血目標量(目安人数) L		861.6(2,213人)	861.6(2,213人)	—
献血量(献血者数) L		953.4(2,436人)※1	953.4(2,436人)	328.4(830人)※2
達成率 %		110.7	110.7	—
内訳	400m L	献血実績 L	932.4(2,331人)	324.8(812人)※2
		達成率 %	111.2	—
	200m L	献血実績 L	21.0(105人)	3.6(18人)※2
		達成率 %	89.7	—

※1 飯館村及び双葉8町村については、管内実績には含まれていません。

※2 双葉地区については、目標量が定められていないため実績には含まれませんが、献血バス配車を行ったため、参考に掲載しています。

##### (2) 市町村及び事業所への普及啓発活動

管内4市町村7事業所を訪問し、献血の継続及び新規受入れを依頼しました。

## (7) 薬物乱用の防止

### 1 麻薬等取締事業【所重点】

麻薬及び向精神薬取締法、大麻取締法、あへん法、覚せい剤取締法に基づき、免許・指定事務を行うとともに、麻薬、覚せい剤取扱者に対する監視指導を行いました。

また、これら薬物の乱用による危害を防止するため、乱用防止の普及啓発を行いました。

#### (1) 麻薬取扱施設の立入検査の実施状況

単位：件

	麻薬	向精神薬	覚せい剤原料
件数	87	98	84

#### (2) 不正大麻・けし撲滅運動（5～7月）

管内の巡視を行い、大麻・けしの不正栽培を発見した場合は、それらの抜去を行いました。

大麻：3件 842本抜去

けし：8件 659本抜去

#### (3) 麻薬・覚せい剤乱用防止運動（10月～11月）

関係機関にポスター等啓発資材を配布し、薬物乱用防止の啓発を行いました。

### 2 薬物乱用防止指導員運営事業

覚せい剤、シンナー等の乱用根絶を目指し、徹底した啓発活動を効果的に実施するため、薬物乱用防止指導員を育成するとともに、同協議会の活動支援を行いました。

#### (1) 相馬地区薬物乱用防止指導員協議会の開催

開催月日：平成29年5月16日

開催場所：相双保健福祉事務所 大会議室

#### (2) 双葉地区薬物乱用防止指導員協議会の開催

開催月日：平成29年6月20日

開催場所：郡山市民プラザ

#### (3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施

「ダメ。ゼッタイ。」福島県普及運動 626 ヤング街頭キャンペーン

開催月日：平成29年7月4日

開催場所：エイトタウン相馬

### 3 覚せい剤・シンナー・ボンド乱用防止事業

若年層の薬物乱用防止を図るため、啓発用資料の配布等広報活動を実施するとともに、薬物相談窓口を設置し、住民からの薬物問題の相談に対応しました。

■薬物乱用防止教室への講師派遣の状況

種別	実施校数 校	受講者数 人	備考
小学校	29	1,056	
中学校	17	1,469	
高校	4	978	
その他	1	9	高等学校初任者研修
計	51	3,512	

## 1-2 医療薬事課（感染症予防チーム）

### (1) 感染症対策の推進

#### 1 予防接種普及事業

流行のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、市町村に対し、予防接種法に定められた定期・臨時の予防接種の適正な実施及び予防接種による健康被害への対応について技術的助言を行いました。

##### (1) 予防接種事故対策負担金

市町村が予防接種健康被害を受けた者に対して支弁した医療費、医療手当、障害年金の給付額の4分の3を県が負担（県が支弁した額の3分の2を国が負担）するものですが、平成29年度は該当ありませんでした。

##### (2) 予防接種事故発生調査費補助金

市町村が予防接種健康被害調査委員会を開催し、調査等に要した費用の4分の3を県が負担（県が支弁した額の3分の2を国が負担）するものですが、平成29年度は該当ありませんでした。

#### ■ 日本脳炎の接種者数

単位：人

市町村	1期初回		1期追加	2期
	接種者数			
	第1回	第2回	接種者数	接種者数
27年度計	1,171	1,128	1,222	653
28年度計	1,218	1,096	1,133	943
29年度計	1,229	1,204	1,118	1,259
相馬市	329	319	351	519
南相馬市	368	361	314	287
広野町	27	27	27	17
檜葉町	41	41	24	25
富岡町	88	82	68	75
川内村	29	28	14	14
大熊町	74	84	88	78
双葉町	28	27	24	19
浪江町	91	79	86	86
葛尾村	14	15	13	14
新地町	85	83	78	85
飯舘村	55	58	31	40

※接種期間 生後6月～生後90月

※望ましい期間 1期初回：3歳、1期追加：4歳、2期：9歳

■BCGの接種者数

単位：人

市町村	接 種 者 数		計
	5月未満	5月～1歳	
H27年度計	413	775	1,188
H28年度計	690	493	1,183
H29年度計	111	975	1,086
相馬市	14	255	269
南相馬市	7	351	358
広野町	2	17	19
檜葉町	15	23	38
富岡町	3	69	72
川内村	5	6	12
大熊町	1	77	78
双葉町	16	16	32
浪江町	2	87	89
葛尾村	1	9	10
新地町	22	41	63
飯館村	23	24	47

※接種期間は生後5月～生後8月に達するまでの期間。ただし、地理的条件、交通事情、災害の発生その他の特別の事情によりやむを得ないと認められる場合においては、1歳に達するまでの期間です。

■MR（麻しん・風しん）の接種者数

単位：人

市町村	麻しん・風しん(混合)	
	1期	2期
H27年度計	1,120	1,141
H28年度計	1,163	1,061
H29年度計	1,086	1,011
相馬市	261	266
南相馬市	358	328
広野町	18	22
檜葉町	35	31
富岡町	78	89
川内村	12	7
大熊町	84	76
双葉町	39	28
浪江町	91	72
葛尾村	9	6
新地町	62	56
飯館村	39	30

※接種期間は、1期：1歳児 2期：5歳～7歳未満で、かつ小学校就学前1年間です。

■①三種混合（D ジフテリア、P 百日せき、T 破傷風）

②四種混合（D ジフテリア、P 百日せき、T 破傷風、IPV 急性灰白髄炎）

単位：人

市町村	第1期初回(DPT)			第1期 追加接種	第2期 DT	第1期初回(DPT-IPV)			第1期 追加接種
	接種者数			接種者数	接種者数	接種者数			接種者数
	第1回	第2回	第3回			第1回	第2回	第3回	
H27年度計	2	1	5	13	1,050	1,217	1,216	1,173	1,237
H28年度計	1	1	0	1	1,076	1,276	1,127	1,151	1,193
H29年度計	0	0	0	0	984	1,057	1,083	1,075	1,127
相馬市	0	0	0	0	283	261	260	266	287
南相馬市	0	0	0	0	392	353	363	355	352
広野町	0	0	0	0	21	25	23	17	24
檜葉町	0	0	0	0	0	35	37	34	40
富岡町	0	0	0	0	67	71	69	75	85
川内村	0	0	0	0	12	14	13	10	9
大熊町	0	0	0	0	80	81	81	79	93
双葉町	0	0	0	0	20	26	27	30	31
浪江町	0	0	0	0	0	81	89	90	86
葛尾村	0	0	0	0	13	8	11	10	13
新地町	0	0	0	0	72	59	65	64	68
飯館村	0	0	0	0	24	43	45	45	39

①三種混合＝ジフテリア、百日せき、破傷風

※望ましい期間 1 期初回：生後 3 月～生後 12 月、

1 期追加：第 1 期初回接種（3 回）終了後 12 月～18 月

※2 期 DT トキソイド：11 歳～12 歳（小学 6 年生）

②四種混合＝ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎

※望ましい期間 1 期初回：生後 3 月～生後 12 月

1 期追加：第 1 期初回接種（3 回）終了後 12 月～18 月

※2 期 DT トキソイド：11 歳～12 歳（小学 6 年生）

※四種混合は平成 24 年 11 月 1 日から導入されました。

■急性灰白髄炎（不活化ポリオワクチン）の接種者数

単位：人

市町村	初回接種			追加接種
	第1回	第2回	第3回	
相馬市	0	4	6	11
南相馬市	2	5	5	11
広野町	0	0	0	2
檜葉町	0	0	0	1
富岡町	0	0	0	4
川内村	0	0	0	0
大熊町	0	1	1	0
双葉町	0	0	0	0
浪江町	0	1	2	4
葛尾村	0	0	0	0
新地町	0	0	0	5
飯館村	0	0	0	0
計	2	11	14	38

※投与期間 生後3月～生後90月

※望ましい期間 生後3月～生後18月

※平成24年9月から不活化ポリオの個別接種が開始されました。

■B型肝炎ワクチンの接種者数

単位：人

市町村	第1回	第2回	第3回
相馬市	259	260	281
南相馬市	351	347	339
広野町	23	22	21
檜葉町	34	34	42
富岡町	73	73	68
川内村	15	15	10
大熊町	84	83	70
双葉町	23	25	30
浪江町	74	81	89
葛尾村	7	10	12
新地町	59	61	63
飯館村	37	30	15
計	1,039	1,041	1,040

※投与期間 1歳に至るまでの間にある者

※望ましい期間 生後2月～生後9月

※平成28年10月から定期接種が開始されました。

## 2 感染症予防対策事業【所重点】

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）に定められた各疾病の発生時に、必要な措置をとるとともに、疫学調査を実施し、感染経路の究明を図りました。

また、接触者等に対して健康診断を行い、二次感染の防止に努めました。

### (1) 感染症予防費等負担金

感染症の病原体に汚染された場所の消毒に要する経費等の市町村支弁分に対して負担金を支出しました。

負担率：2/3（国 1/2、県 1/2）

交付件数：1 件

### (2) 腸管出血性大腸菌感染症予防対策事業

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生に対する検査及び感染拡大防止対策を実施しました。

### (3) 移送

一類・二類感染症患者等が発生した場合に、患者発生場所から感染症指定医療機関へ移送できる体制を整えています。

### (4) 感染症診査協議会の運営

患者の入院勧告及びその延長に関する必要な事項を審議するため、感染症診査協議会を開催しました。

感染症診査協議会は、感染症法第 19 条、20 条（応急入院、本入院）及び第 37 条の 2（一般患者に対する医療）に関する事項並びに法 18 条に基づく就業制限について、診査結果を答申しています。また、当所はこの答申に基づき、法第 37 条及び第 37 条の 2 による医療費を公費負担しました。

相双地区感染症審査協議会

開催時期：毎月 第 3 水曜日

開催場所：県相双保健福祉事務所

## ■感染症診査協議会の診査の状況

単位：件

区分	申請件数	合格件数	承認件数
入院勧告	4	4	4
延長入院	7	7	7
37条の2	17	17	17
計	28	28	28
就業制限	5	5	5

■相双地区感染症診査協議会委員名簿

氏名	職名	氏名	職名
標葉 隆三郎	医療法人社団茶畑会 相馬中央病院 院長	神戸 敏行	南相馬市立総合病院 診療部内科長
志賀 嘉津郎	志賀医院 院長	大石 明	大石医院 院長
西山 健司	ひばり法律事務所 弁護士	佐藤 和子	相馬人権擁護委員協議会 人権擁護委員

(5) 入院患者医療費

県が入院勧告又は入院の措置をした場合において、患者が受ける医療に要する費用のうち、社会保険等で負担される部分を除いた費用を負担しました。

(6) 指定医療機関運営費補助金

一類・二類感染症患者を入院治療する感染症指定医療機関に補助を行い、患者発生時の体制を整備しました。(本庁健康増進課)

(7) 麻しん対策事業

麻しんを排除するため、市町村への技術的支援及び住民への普及啓発を図りました。

3 感染症発生動向調査事業

感染症の発生状況や動向を早期に把握し、感染拡大の防止を図るため、各定点医療機関からの報告を感染症情報センターに報告し、還元された情報を管内関係機関等に提供するとともに、ホームページで公表しました。

定点医療機関：7 医療機関（11 定点）

■感染症発生動向調査報告件数の推移

単位：件

類型	感染症名等	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
二類感染症	結核	16	11	17	15	14	11
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症等	1	1	4	2	0	0
四類感染症	全数報告分	0	0	2	1	4	1
五類感染症	全数報告分	2	5	3	3	3	3

4 新型インフルエンザ等対策推進事業【所重点】

(1) 新型インフルエンザ等対策相双地域医療会議の開催

新型インフルエンザ等発生時に迅速に対応するために、地域医療会議を開催し、医療体制に係る関係機関の役割や連携体制等を検討しました。

開催月日：平成 30 年 1 月 31 日

開催場所：福島県環境創造センター環境放射線センター大会議室

(2) 相双地区新型インフルエンザ等対応訓練（病院実働訓練）の実施

新型インフルエンザ等発生時の医療機関における対応を確認するため、医療従事者を対象とした実働訓練を実施しました。

開催月日：平成 29 年 11 月 14 日

開催場所：南相馬市立総合病院

参加者：50 人

(3) 所内研修会の開催

新型インフルエンザ等の発生に備え、職員に対し、以下の研修を実施しました。

開催月日：平成 29 年 8 月 31 日

内 容： ①講話「新型インフルエンザ等発生時の対応」

②実習「防護服の着脱訓練」、「救護所（エアータント）設置訓練」

**(2) 結核対策の推進**

**1 結核定期健康診断補助金**

結核対策を確実なものとするため、私立学校及び施設が行う結核定期健康診断に対し、補助金を交付しました。

交付件数：10 件

■結核定期健康診断の実施状況

区分	対象内訳	事業所	高等学校	施設	市町村 (65歳以上)	合計
			その他 学校			
対象者数	人	5,387	1,104	1,023	55,763	63,277
受診者数	人	5,173	1,103	966	16,850	24,092
受診率	%	96	99.9	94.4	30.2	38.1
間接撮影受診者数	人	1,995	1,079	158	15,818	19,050
直接撮影受診者数	人	3,178	24	807	1,032	5,041
喀痰検査受診者数	人	(4)	0	1	0	1(4)
発見 状況	結核患者数	人	-	-	-	-
	発見率	%	-	-	-	-
	発病の恐れのある者	人	1	-	-	11
	発見率	%	0.02	-	-	0.07

※括弧内は「結核を疑われ実施した喀痰検査」を再掲

※結核定期健康診断の対象者

- ① 業者(学校及び病院、診療所、助産所、介護老人保健施設において業務に従事する者)

- ② 学校(高等学校、高等専門学校、専修学校、養護学校の入学年次の生徒)
- ③ 施設(救護施設、養護老人ホーム、特別介護老人ホーム、軽費老人ホーム、身体障害者療護施設、知的障害者更生施設、知的障害者授産施設及び知的障害者通勤寮の業務に従事する者並びに 65 歳以上の入所者)
- ④ 市町村(65 歳以上の者)

■結核定期健康診断受診状況(一般住民)

市町村	対象人員 人	受診人員 人	受診率 %	間接撮影 人	直接撮影 人	喀痰検査 人	発見者数	
							発病の恐れのある者 人	結核患者 人
27年度計	53,184	15,103	28.4	14,438	665	0	29	0
28年度計	54,485	16,416	30.1	15,473	943	0	5	1
29年度計	55,763	16,850	30.2	15,818	1,032	0	11	0
相馬市	10,493	3,137	29.9	3,137	0	0	0	0
南相馬市	20,836	4,546	21.8	4,471	75	0	9	0
広野町	1,359	579	42.6	579	0	0	0	0
檜葉町	2,331	662	28.4	624	38	0	0	0
富岡町	3,705	1,220	32.9	1,014	206	0	0	0
川内村	1,086	462	42.5	453	9	0	0	0
大熊町	2,730	907	33.2	799	108	0	0	0
双葉町	2,034	672	33.0	499	173	0	0	0
浪江町	6,206	2,053	33.1	1,760	293	0	0	0
葛尾村	534	183	34.3	183	0	0	2	0
新地町	2,481	1,601	64.5	1,601	0	0	0	0
飯館村	1,968	828	42.1	698	130	0	0	0

2 結核医療費

結核の適正な医療の普及と結核の感染予防のため、感染症法の規定に基づき、入院・通院に係る医療費の公費負担を実施しました。

当所は、患者票交付等の事務を行いました。

- (1) 一般患者(法第 37 条の 2) 医療費公費負担事業
- (2) 入院患者(法第 37 条) 医療費公費負担事業

3 結核患者管理事業

感染症法第 17 条に基づく定期外の健康診断及び第 53 条の 13 に基づく登録患者の健康診断を医療機関等への委託により実施しました。

また、感染症法第 25 条に基づき、登録患者及びその家族に対して、家庭訪問を実施しました。

(1) 接触者健診

結核患者が発生した場合、その家族を中心に健診を実施していますが、同居家族に限らず患者と接触の多い者を含めて接触者健診として実施しました。

■接触者検診の状況

対象者数 人	受診者数 人	受診率 %	要医療 人	発病の恐れのある者 人
53	53	100	2	0

※対象者：患者家族及び接触者等

(2) 管理検診

結核回復者（医師から治癒と判定されてから2年以内の者）、治療放置及び病状不明等の者に対して、委託医療機関との契約による検診を実施しました。

また、管理検診のほかに、治療終了後も自主的に受診し経過をみている者については、主治医に病状照会するなどして再発の心配がないか確認しました。

■管理検診の状況

対象者数 人	受診者数 人	受診率 %	要医療 人	発病の恐れのある者 人
38	37	97.4	0	0

※対象者：治療放置患者、経過観察患者、病状不明者等

(3) 家庭訪問指導（延べ件数）

単位：件

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
家庭訪問	6	5	6	13	8	8	3	6	10	9	10	7	91
入院患者面接	1	6	1	2	3	3	1	1	1	0	0	0	19

(4) 関係医療機関とのDOTSカンファレンス

治療開始から終了に至るまでの服薬支援を切れ目なく行うことを目的に、医療機関や関係機関と連携し、DOTSカンファレンスを開催しました。

また、管外医療機関に入院中の患者についても、一貫した支援が行えるよう入院医療機関で開催されているDOTSカンファレンスに参加しました。

開催回数：13回

参加回数：10回

※DOTSとは、Directly Observed Treatment Short-courseの略（直訳：直視監

視下短期化学療法) で、結核患者を見つけて治すために利用されている、プライマリー保健サービスの包括的計画の名称。

(5) 結核ミニ講座の開催

一般住民、施設、事業所を対象に出前講座を開催しました。

開催回数：1回

出席者：66人

(6) 復興関連事業従事者等に対する結核対策

復興関連事業従事者を雇用する事業主を対象に結核予防講座を開催しました。

開催回数：15回

出席者：1,016人

**(3) 肝炎対策、エイズ対策の推進**

1 エイズ対策促進事業

エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図るため、地域の実情に応じたエイズ対策を推進しました。

(1) 普及啓発事業

ア 世界エイズデー・キャンペーン

ショッピングモール等において、啓発用資材の配布等キャンペーンを実施しました。

実施日：平成29年12月1日

実施場所：南相馬市内

イ 啓発活動

県南相馬合同庁舎内にレッドリボン、パンフレットの配布コーナーを設置するとともに、ポスター等掲示や各種講演会等でのパンフレットの配布を実施しました。

実施時期：11月

■エイズ講座の開催状況

年度	中学生		高校生		医療関係		福祉関係		一般	
	実施回数 回	参加者数 人								
24							2	145	12	216
25			1	108	1	52				
26										
27	1	419			1	47			1	30
28					1	40				
29					1	34				

(2) エイズ一般相談

エイズに関する地域住民からの相談（来所、電話）に対応しました。（随時）

■エイズ相談状況

単位：人

年 度	区 分	男 性	女 性	計
28	電話相談	20	4	24
	来所相談	11	5	16
29	電話相談	26	6	32
	来所相談	15	7	22
計		41	13	54

■エイズ相談内容（延べ件数）

単位：件

	相談内容	件数
1	症状・感染経路等の相談	17
2	発生状況の問い合わせ	0
3	不安の訴え	47
4	予防方法等の相談	4
5	専門医療機関の場所の問い合わせ等	1
6	抗体検査実施医療機関の問い合わせ	5
7	サーベイランス体制の問い合わせ	0
8	国や県の体制内容についての問い合わせ	5
9	輸血用血液・血液製剤の安全性	0
10	その他	10
11	エイズ以外の性感染症の相談	40
計		129

## 2 HIV・梅毒検査事業

感染者・患者の早期発見と住民の不安の除去を図るため、HIV抗体検査及び梅毒検査を実施しました。

(検査は匿名で、原則無料、予約制で週一回実施。夜間検査は月2回実施)

### ■HIV・梅毒抗体検査数の推移

単位：件

年度	HIV検査数			梅毒検査数
	男性	女性	合計	
24	11(5)	2(1)	13(6)	-
25	16(4)	3(1)	19(5)	-
26	19(5)	6(0)	25(5)	-
27	15(6)	4(0)	19(6)	-
28	9(4)	4(1)	13(5)	4
29	13(3)	5(2)	18(5)	18

※括弧内は夜間検査の再掲。

※梅毒検査は、平成28年12月から実施。

## 3 肝炎ウイルス検査及び陽性者フォローアップ事業

### (1) 肝炎ウイルス検査事業

B型肝炎及びC型肝炎ウイルス検査を無料で実施し、肝炎ウイルス陽性者の早期発見を図りました。

### ■肝炎ウイルス検査の推移

単位：件

年度	HBV検査数			HCV検査数		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
25	4	1	5	4	1	5
26	8	8	16	8	8	16
27	6	1	7	2	1	7
28	2	2	4	2	2	4
29	5	2	7	5	2	7

### (2) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性となった方に、精密・定期検査費用の一部助成や、医療機関受診後のフォローアップを実施し、ウイルス性肝炎患者の重症化予防を図ることとしていますが、平成29年度は実績がありませんでした。

## 4 肝炎医療費

治療費の一部を助成し、患者の経済的負担の軽減を図ることにより、肝がん等への進行予防や効果的な肝炎治療を推進するため、当所では、肝炎治療受給者証の交付申請書

の受付等の事務を行いました。

■肝炎治療受給者証の交付申請件数

単位：件

年度	インターフェロン治療				インターフェロンフリー治療	核酸アナログ製剤治療	
	新規	延長	2回目	3剤併用療法		新規	更新
28	0	0	0	0	31	8	33
29	0	0	0	0	26	8	35

5 保健所における肝炎相談事業

肝炎の早期発見と患者・家族等の不安の軽減を図るため、肝炎ウイルス検査等に関する相談窓口を設置し、来所や電話による相談に対応しました。(随時)

■相談件数

単位：人

年度	区分	男性	女性	計
28	電話相談	26	19	45
	来所相談	33	23	56
29	電話相談	15	29	44
	来所相談	44	19	63

■相談内容(延べ件数)

単位：件

1	症状・感染経路・予防方法等の相談	7
2	発生状況等の問い合わせ	0
3	不安の訴え	11
4	医療機関での診療、検査対応等に関する問い合わせ	5
5	国や県の体制の内容についての問い合わせ	2
6	輸血用血液・血液製剤の安全性に関する問い合わせ	0
7	寛延医療費助成	89
8	その他	7
合計		121

## 2-1 衛生推進課（環境衛生チーム）

### **(1) 衛生的な環境対策の推進**

#### 1 環境営業許可指導事業【所重点】

生活衛生関係営業施設の衛生水準の維持向上を図るため、生活衛生関係営業の許可、監視指導等を行いました。

(1) 生活衛生関係営業施設の新設等に係る事前指導

新規許可件数：44 件

(2) 営業施設に対する定期的な監視指導

実施時期：4 月～3 月

対象施設数：1,178 施設〔避難指示区域含む〕

実施頻度：概ね 5 年に 1 回の割合で立入

立入件数：337 件

(3) 生活衛生関係営業施設の自主管理指導

(4) 生活衛生及び生活衛生営業経営に関する情報提供（講習会等）

講習会

開催回数：4 回

参加者数：66 人

内 容：理容、イベント民泊受入者講習会

#### 2 建築物の衛生的環境確保事業

建築物における衛生的環境の確保を推進するため、特定建築物等の監視指導を行いました。

(1) 特定建築物の衛生的管理の監視指導

実施時期：10 月～12 月

対象施設数：69 施設〔避難指示区域含む〕

実施頻度：年 1 回立入

立入件数：59 件

(2) 建築物清掃業等の知事登録業者の監視指導

実施時期：8 月～3 月

対 象 数：25 事業〔避難指示区域含む〕

実施頻度：年 1 回立入

立入件数：27 件

#### 3 生活環境の衛生確保事業

生活環境の衛生を確保するため、各種相談の受付及び助言・指導や関係施設の監視

指導を行いました。

(1) 住居衛生

ア カビやダニ等の衛生害虫の発生防止・駆除の助言・指導

イ 室内空気環境に関する相談に基づく測定、助言・指導

ウ 居住環境に関する種々の相談対応、情報提供

(2) 墓地、納骨堂、火葬場の経営許可等及び事前指導

許可件数:7件

(3) 家庭用品に含まれる有害物質の監視

実施時期:2月

試買検査件数:ホルムアルデヒド:9件

水酸化カリウム又は水酸化ナトリウム:2件

(4) 遊泳用プールの衛生管理指導

実施時期:7月

対象施設数:14施設〔避難指示区域含む〕

実施頻度:年1回立入

立入件数:9件

(5) コインオペレーションクリーニングの衛生管理指導

実施時期:11月~12月

対象施設数:58施設〔避難指示区域含む〕

実施頻度:2年に1回立入(次回の定期の立入は平成31年度実施予定)

立入件数:59件

#### 4 生活衛生関係施設衛生確保推進事業【所重点】

(1) レジオネラ属菌対策指導

レジオネラ症の発生防止対策を推進するため、公衆浴場及び旅館の浴槽水の中のレジオネラ属菌検査を実施し、施設の適正な衛生管理について指導、啓発を行いました。

ア 循環式浴槽を有する入浴施設の衛生指導

対象施設数:公衆浴場 25施設、旅館 42施設

イ 循環式浴槽水及びシャワー水の水質検査(レジオネラ属菌)

実施時期:6月、11月

検査件数:10件

ウ 循環式浴槽水の自主検査の推進

(2) 理美容所器具類の細菌検査

理美容所において使用する器具の消毒効果について、確認検査の結果を踏まえ、営業者に対し適切に指導しました。

実施時期：6月～9月

検査件数：19件

## **(2) 飲料水の衛生対策の推進**

### **1 飲料水の衛生確保事業【所重点】**

安全な水道水の安定的な供給を図るため、水道事業の認可・確認・届出関係事務を行う他、各水道施設等の監視指導・啓発を行いました。

#### (1) 水道水の安全確保

##### ア 水道施設、専用水道、給水施設の監視指導

実施時期：4月～12月

対象施設数：49施設〔避難指示区域含む〕

実施頻度：年1回立入

立入件数：36件

##### イ 簡易専用水道・準簡易専用水道の衛生管理指導

対象施設数：212施設〔避難指示区域含む〕

立入件数：1件

#### (2) 飲用井戸使用者に対する衛生的飲用指導

##### ア 飲用井戸所有者からの相談対応

井戸所有者から、井戸の維持管理、水質検査及び放射性物質の井戸への影響等に関する相談があった際に飲用指導を行いました。

##### イ 汚染井戸周辺調査に係る飲用指導

### **2 水道水質安全確保事業【全庁重点・所重点】**

飲料水の放射性物質による汚染に対する安全を確認し、安心を確保するため、飲料水を対象とした放射性物質のモニタリング検査を実施しました。

飲料水の放射性物質モニタリング検査の受付及び基準超過時の飲用指導

検査施設数：水道19施設、専用水道3施設、給水施設6施設

基準超過施設：なし

### **3 水道施設整備国庫補助等指導監督事務**

生活を支える安全・安心な水道の整備を図るため、市町村や水道企業団に対し、水道施設整備国庫補助等に関する助言及び申請の受付事務を行いました。

水道施設整備国庫補助等の受付件数：16件

### **(3) 温泉の適正利用の推進**

#### **1 温泉の適正利用推進事業**

温泉源の保護と適正利用を推進するため、温泉掘削等許可申請に基づく現地調査指導、温泉源の定期測定調査等を実施しました。

(1) 温泉掘削等の許可申請に係る指導・現地調査

源泉数：23 源泉〔避難指示区域含む〕

申請件数：2 件

立入検査：13 件

(2) 温泉利用施設の許可、立入検査・指導、温泉揭示指導

温泉利用施設数：17 施設

申請件数：5 件（浴室毎）

実施時期：4 月、9 月

対象施設数：17 施設〔避難指示区域含む〕

実施頻度：年 1 回立入

立入件数：10 件

(3) 源泉、温泉施設等における可燃性ガスに係る安全対策指導

指導件数：2 件

■平成29年度環境衛生関係施設の業種別年間監視指導状況

単位：件

分類番号	区分 業種	① 年度末 現在 総施設数	② 許可認可 届出受理 施設数	③ 許可認可 前及び 届出時の 調査指導 延べ件数	④ 監視指導 延べ件数	⑤ 無許可 届出 施設の 調査指導 延べ件数	⑥ ③+④+⑤ 総監視 件数	⑦ ⑥÷① 1施設 当たり 監視率 %	⑧ ④のうち 苦情処理 による 監視件数	行政処分			
										⑨ ⑧+⑩+⑪ 違反 件数	⑩ 説諭 処分	⑪ 営業 使用 停止 処分	⑫ 改善 命令
営業 関係 施設	1 ホテル	41	5	5	18	0	23	56.1	0	0	0	0	0
	2 旅館	144	9	9	59	0	68	47.2	0	0	0	0	0
	3 簡易宿所	66	5	5	28	0	33	50.0	0	0	0	0	0
	4 下宿	71	9	8	17	0	26	36.6	0	0	0	0	0
	5 常設興行場	10	0	0	7	0	7	70.0	0	0	0	0	0
	6 その他の興行場	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	7 普通公衆浴場	1	0	0	1	0	1	100.0	0	0	0	0	0
	8 その他の公衆浴場	47	0	0	32	0	32	68.1	0	0	0	0	0
	9 理容所	281	3	3	54	0	57	20.3	0	0	0	0	0
	10 美容所	402	7	7	65	0	72	17.9	2	0	0	0	0
	11 クリーニング所（一般）	44	2	2	4	0	6	13.6	0	0	0	0	0
	12 クリーニング所（取次所）	71	4	4	8	0	12	16.9	0	0	0	0	0
A 小計		1,178	44	43	293	0	337	28.6	2	0	0	0	0
飲料 水 施設	13 水道用水供給事業	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	14 上水道	3	0	0	3	0	3	100.0	0	0	0	0	0
	15 簡易水道	12	2	0	12	0	12	100.0	0	0	0	0	0
	16 専用水道	12	0	0	9	0	9	75.0	0	0	0	0	0
	17 簡易専用水道	153	10	0	1	0	1	0.7	0	0	0	0	0
	18 準簡易専用水道	59	9	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0
19 給水施設	23	2	3	9	0	12	52.2	0	0	0	0	0	
B 小計		262	23	3	34	0	37	14.1	0	0	0	0	0
その他 の 施設 等	20 火葬場	1	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	21 墓地・納骨堂	404	7	6	0	0	6	1.5	0	0	0	0	0
	22 特定建築物	69	2	2	59	0	61	88.4	0	0	0	0	0
	23 ビル管理業登録業者	25	4	4	23	0	27	108.0	0	0	0	0	0
	24 出張理容	3	1	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	25 出張美容	5	3	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	26 洗たく物無店舗取次店	8	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0
	27 コインオペレーションクリーニング*	58	4	4	4	0	8	13.8	0	0	0	0	0
28 一般プール	14	0	0	9	0	9	64.3	0	0	0	0	0	
C 小計		587	21	16	95	0	77	13.1	0	0	0	0	0
その他 （施設 以外）	29 井戸等	/	/	/	0	/	/	/	0	/	/	/	/
	30 家庭用品関係	/	/	/	0	/	/	/	0	/	/	/	/
	31 そろこん虫	/	/	/	0	/	/	/	0	/	/	/	/
	32 住環境関係	/	/	/	0	/	/	/	0	/	/	/	/
	33 その他施設	/	/	/	0	/	/	/	0	/	/	/	/
D 小計		/	/	/	0	/	/	/	0	/	/	/	/
温泉	34 源泉	23	2	2	11	0	13	56.5	0	0	0	0	0
	35 温泉利用施設	17	1	1	9	0	10	58.8	0	0	0	0	0
E 小計		40	3	3	20	0	23	57.5	0	0	0	0	0
合計		2,067	91	65	442	0	474	22.9	2	0	0	0	0

## 2-2 衛生推進課（食品衛生チーム）

### (1) 食品安全確保対策の推進

#### 1 食品営業許可指導事務

食品の安全対策の確保と食品衛生思想の普及啓発を図るため、食品営業施設や集団給食施設の監視指導、食品等の収去検査や食の安全教室等を実施しました。

##### (1) 食品営業施設の監視指導

ア 食品営業者に対する施設・設備基準の適正指導及び許可・登録事務

新規許可件数： 278 件

継続許可件数： 279 件

監視延べ件数：1,384 件

イ 食品取扱者に対する食品衛生講習会の実施

実施回数：48 回

参加者数：1,885 人

ウ 食品製造（加工）施設等の重点監視指導

##### ■食品製造（加工）施設等の監視件数

	施設数	監視延べ件数
食品製造（加工）施設	25	47
大型小売店	20	30
大量調理施設	96	100
計	141	177

エ 食品卸売市場に対する定期的な早朝監視

対象施設数： 2 件

監視延べ件数： 24 件

##### (2) 集団給食施設の衛生確保

ア 学校、社会福祉施設、事業所等の集団給食施設の監視指導

イ 大量調理施設衛生管理の指導

##### ■集団給食施設の監視件数

	施設数	監視延べ件数
学校	59	52
病院・診療所	15	17
事業所	9	1
その他（社会福祉施設等）	75	14
計	158	84

##### (3) 消費者からの相談対応（食品安全 110 番）

相談件数：26 件

##### (4) 家庭における食中毒防止のための食品衛生思想の普及啓発

ア 食品衛生懇談会の開催

開催月日：平成 29 年 9 月 12 日

開催場所：南相馬市

参加者：消費者代表、食品関係営業者、行政関係者

#### イ チビッコ手洗い教室の実施

実施月日：平成29年8月30日～11月14日のうちの6日間

実施場所：南相馬市(3箇所)、相馬市(2箇所)、新地町(1箇所)

内容：保育園に出向き、園児を対象に手洗い方法や食品衛生について啓発を行いました。

## 2 食中毒発生時等の原因究明調査【所重点】

食中毒等において、発生原因の徹底究明及び被害の拡大防止を図るため、喫食調査、施設調査及び微生物学・生化学的検査など迅速・的確な調査を行い、原因施設等に対して必要な措置を指導し、事故の再発防止を図りました。

食中毒発生件数：1件 患者数：1人 原因物質：アニサキス

## 3 食品安全対策の強化事業【所重点】

### (1) 畜水産食品中の抗生物質等モニタリング検査事業の強化

生産段階での抗生物質、合成抗菌剤及び動物用医薬品の残留が懸念される食肉、卵、牛乳、魚介類等の食品のモニタリング検査を実施することにより、違反食品等の排除に努めるとともに、関係機関を通じて生産者の指導を行いました。

検査実施数：1件

違反件数：0件

### (2) 食品中の残留農薬検査の強化

残留農薬の実態把握と基準に違反した農産物の流通防止のため、県内で流通している農産物の残留農薬を検査するとともに関係機関と連携して回収等の必要な措置を実施しました。

検査実施数：12件

違反品数：0件

### (3) 食品添加物の適正使用に関する取締の強化

使用頻度の高い食品添加物を含む食品を重点的に検査し、違反食品の排除に努めるとともに、食品添加物の適正使用を指導しました。

検査実施数：45件

違反品数：0件

## 4 食品中の放射性物質対策事業【全庁重点・所重点】

市場等に流通する食品等の安全性を確認するため、県内農林水産物等を原材料とする加工食品の放射性物質検査を実施しました。

当所では検体の確保と基準を超過した食品等の流通防止の指導を行いました。

検査実施数：237件

違反品数：0件

## 第4 いわき出張所

### (1) 被災者に対する健康支援

#### 1 被災者健康サポート事業【全庁重点・所重点】

借上住宅等で生活している被災者等が健康的な生活を維持できるよう、避難元市町村及びいわき市と連携しながら、健康支援活動の実施体制を整備するとともに、健康状態の悪化予防や健康不安の解消に向けた健康支援活動を実施しました。

##### (1) 仮設住宅・借上住宅・復興公営住宅等への家庭訪問

市町村からの依頼を受け、家庭訪問により、健康状態の把握を行い、健康相談、継続支援活動等を実施しました。

#### ■家庭訪問等

単位：人

市町村	仮設住宅	借上住宅	復興公営住宅	個別相談	計
南相馬市	0	48	0	15	63
広野町	3	4	0	2	9
檜葉町	3	1	0	2	6
富岡町	3	39	8	2	52
大熊町	0	5	6	0	11
双葉町	2	43	8	10	63
浪江町	0	100	98	34	232
計	11	240	120	65	436

##### (2) 健康教育・健康相談会等の実施支援

市町村等が実施する交流会、サロン等に、保健師、看護師、管理栄養士等を派遣し、避難者の健康の保持・増進や介護予防等の活動を支援しました。

実施回数：延べ81回

参加人数：延べ1,497人

#### ■市町村等主催サロン・健康相談会への専門職の派遣状況

市町村等	回数 回	内容	参加者 人
広野町	2	乳幼児健診・離乳食教室	29
檜葉町	2	総合健診・健診結果返却会	117
富岡町	50	健診結果返却会・男の料理教室・栄養サロン	1,081

		介護予防教室・親子交流会	
川内村	3	健診結果返却会	97
市町村等	回数 回	内 容	参加者 人
大熊町	2	栄養サロン	17
双葉町	12	健診結果返却説明会・栄養相談・栄養サロン	73
いわき市内の復興公営住宅 下神白団地、湯長谷団 地、宮沢団地	10	介護予防活動・健康相談	83
計	81		1,497

### (3) 市町村事業の協力支援

平成 26 年度から市町村の依頼を受けて、特定健康診査を受けた 40～74 歳の方の一部について、情報提供、動機付け及び積極的支援が必要な人へ家庭訪問又は電話指導等により特定保健指導を実施しました。

#### ■特定保健指導実施状況

単位：人

市町村	平成 28 年度 特定健康診査受診者			平成 29 年度 特定健康診査受診者			平成 29 年度 計
	情報 提供	動機付 け支援	積極的 支援	情報 提供	動機付 け支援	積極的 支援	
南相馬市	4	1	0	0	1	0	1
双葉町	25	18	0	0	19	8	27
浪江町	0	19	0	0	19	5	24
計	29	38	0	0	39	13	52

※ 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月の間に訪問、電話、郵送等で支援した対象者数。

※ 平成 29 年度は、平成 28 年度に依頼があった特定保健指導の最終評価等、平成 29 年度特定保健指導の初回面談を実施。

### (4) 被災した障がい児・者の健康支援に係る関係機関との連携

#### ア 相双地域障がい児・者支援関係者会議の開催

いわき地域に避難している障がい児・者の対応について、関係機関等が抱える問題や支援体制確保のための課題などについて、情報共有や課題検討を行いました。

■相双地域障がい児・者支援関係者会議の開催状況

開催月日	参加団体（随時参加の団体も含む）
平成 29 年 6 月 5 日	基幹相談支援センター 相談支援双葉事業所 相談支援事業所ふくいん ふくしま心のケアセンターいわき方部センター 富岡支援学校 いわき市・南相馬市・広野町・富岡町・大熊町・双葉町・浪江町

イ 双葉地方地域自立支援協議会との連携

いわき地域の課題について、双葉地方地域自立支援協議会構成機関等と情報を共有し、福祉支援体制の充実に向けて協議するため、自立支援協議会くらし部会に参画しました。

■双葉地方自立支援協議会への参加状況

会議名	参加月日
自立支援協議会くらし部会	平成 29 年 7 月 12 日、9 月 8 日、 11 月 9 日、平成 30 年 1 月 31 日、 3 月 20 日

ウ 療育支援に係る福祉担当者会議の開催

障がい児の療育体制整備及び通所施設の不足等の課題について、障がい児の日中一時支援、放課後等デイサービスの事業継続に向けて調整、検討するため、関係機関を招集し、担当者会議を開催しました。

■会議の実施状況

開催月日	参加機関
平成 29 年 9 月 28 日	社会福祉法人希望の杜福祉会 大熊町・檜葉町 福島復興局 本庁児童家庭課
平成 29 年 11 月 22 日	のんびりハウス 富岡町・大熊町 福島復興局 本庁児童家庭課
平成 30 年 2 月 27 日	基幹相談支援センター 相談支援双葉事業所 のんびりハウス 檜葉町・富岡町・大熊町

## 2 被災者の心のケア事業【全庁重点・所重点】

### (1) 巡回訪問等の支援活動

被災者支援を円滑に行えるよう、ふくしま心のケアセンターいわき方部センター（以下、「ふくしま心のケアセンター」という。）と会議・打ち合わせを行うとともに、被災者の PTSD（心的外傷後ストレス障害）やうつ病、アルコール問題等の心の問題に対応するため、同行訪問を行いました。

また、被災者支援に携わる生活支援相談員等の支援者自身が健康な状態を保ちながら支援活動に取り組むとともに、専門的知識や対応についての理解を深めることを目的としてふくしま心のケアセンターとの共催により研修を行いました。

ふくしま心のケアセンターと会議・打合せ：4回

同行訪問：延べ19人

研修会等出席：2回

研修会等実施：1回

#### ■研修会の実施状況

単位：人

開催月日	内容	参加者
平成30年2月1日	「自殺予防と支援者の心のケア～幸福度と健康の視点から～」	56

※ふくしま心のケアセンターと共催

### (2) グループミーティングの実施

住民と直接関わる機会の多い双葉町生活支援相談員を対象に、情報を共有しつつ日頃の悩みや困りごとを話し、必要時に専門職から助言・指導を行い問題解決につながるよう支援することを目的として、ふくしま心のケアセンターと協力しグループミーティングを実施しました。

双葉町生活支援相談員：3回 延べ24人

## (2) 被災者支援に係る市町村等との連携

### 1 被災者支援に係る市町村等との連携強化事業【所重点】

#### (1) 避難元市町村及びいわき市との連携業務

##### ア 市町村との打合せ

避難者に対する健康支援活動が効果的に実施できるよう、避難元市町村及びいわき市と情報交換や課題の整理、対応策の検討等を行いました。

■市町村との打合せ回数

単位：回

市町村	南相馬市	広野町	楡葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	いわき市	計
回数	1	3	4	5	1	6	6	5	4	35

イ 市町村ケア会議への参加

市町村またはいわき出張所が訪問したケースについて、情報共有、今後の方針について話し合うために、市町村が開催するケア会議に参加しました。

■ケア会議の参加回数

単位：回

町	楡葉町	富岡町	大熊町	双葉町	浪江町	計
回数	7	6	6	6	10	35

ウ 保健事業担当者会議の開催

いわき地域に避難している住民への健康支援の調整を図るため、南相馬市、双葉郡町村、いわき市及びふくしま心のケアセンターなどを招集し、会議を開催しました。

■保健事業担当者会議の開催状況

単位：人

開催月日	議 題	参加者
平成 29 年 4 月 28 日	① 平成 29 年度いわき出張所における健康支援予定について ② 各市町村のいわき地域における保健事業予定及び相双保健福祉事務所いわき出張所に対する要望等について ③ ふくしま心のケアセンターいわき方部センターの活動について	35
平成 30 年 2 月 19 日	① 平成 30 年度いわき出張所における事業予定について ② 平成 30 年度いわき地域における各市町村の健康支援体制について	17

また、復興公営住宅入居者に対する健康支援の調整を図るため、4 町（富岡町、大熊町・双葉町・浪江町）、NPO 法人みんぷくなどを招集し、会議を開催しました。

■復興公営住宅入居者支援実務者会議の開催状況

開催月日	議 題
平成 29 年 6 月 13 日	① 下神白、湯長谷団地集会所における健康づくり、介護予防推進事業の実施状況について ② いわき市“つどいの場”について ③ 今後の復興公営住宅集会所における健康づくり、介護予防推進事業の方向性について
平成 30 年 2 月 7 日	① 平成 29 年度復興公営住宅集会所における健康づくり、介護予防推進事業の実施状況及び今後の方向性について ② 復興公営住宅入居者支援における課題及び今後の支援体制について

(2) 各関係機関との連絡調整業務

施設や他の支援団体等の関係機関等との連携や情報交換をとoshi、避難者の課題やニーズの把握に努め、課題の整理や関係機関間の調整を行いました。

関係機関、団体主催の会議への参加：13 回

2 被災者支援に係る 4 町(富岡町、大熊町、双葉町及び浪江町)連携事業(介護予防等事業)

本所では、関係町の担当者を対象とした会議を開催し、介護予防事業相互利用についての調整の場を設けるなどの支援を行いました。被災者支援に係る 4 町では事業相互利用が実施され、他町から延べ 160 人、4 町以外の住民も含めると 299 人が参加しました。

■介護予防関係実務者会議の開催状況

単位：人

開催月日	議 題	参加者
平成 30 年 2 月 19 日	① 平成 29 年度 4 町連携介護予防等事業の実施状況について ② 平成 30 年度事業実施の方向性等について	17

**(3) 母子保健対策の推進**

1 子ども健やか訪問事業

震災により、避難生活を余儀なくされている子ども（1 歳児）の家庭を訪問し、心身の健康に関する相談、生活・育児に関する相談等に対応することにより、子育て家庭の不安の軽減を図りました。

■子ども健やか訪問実施件数

市町村	対象数 人	訪問実数 人	実施率 %
南相馬市	2	1(1)	50
富岡町	45	36(37)	80
大熊町	36	26(26)	72
浪江町	41	34(34)	83
計	124	97(98)	78

括弧内の数値は、訪問延べ人数。

2 市町村母子保健事業指導事務

(1) いわき市の乳幼児健康診査への協力

事後支援の必要な幼児等が増えている状況を踏まえ、いわき市が実施する 1 歳 6 か月児健康診査及び 3 歳児健康診査において、事後支援にかかる情報を現場から把握し、各市町村と連携して適切な支援に結びつけることを目的として、保健師の派遣を実施しました。

派遣回数：保健師 67 回

■いわき市乳幼児健康診査派遣回数

単位：回

年度	いわき出張所派遣回数					双葉郡町村 派遣回数※
	4 か月児	10 か月児	1 歳 6 か月児	3 歳児	計	
25	—	—	—	79	79	—
26	—	—	21	33	54	104
27	—	33	19	24	76	120
28	10	23	17	17	67	100
29	—	—	28	39	67	100

※広野町、檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町

(2) 相双地域あそびの教室の開催

発達の遅れやその疑いのある幼児の保護者が適切な養育を行えるよう、その保護者に対し心理的・技術的にサポートするため、子どもの心のケア事業による専門職派遣を活用し「相双地域あそびの教室」を開催しました。

相双地域あそびの教室開催回数：10 回

参加児数：延べ 47 人

子どもの心のケア事業による専門職派遣

派遣回数：10 回（延べ派遣人数 保育士 10 人、臨床心理士 9 人、医師 3 人）

■相双地域あそびの教室の実施状況

開催月日	内 容
平成 29 年 5 月 29 日	① 医師による相談・助言 ② 臨床心理士による相談及び発達検査 (ふくしま心のケアセンター) ③ 保育士による遊びの指導及び相談 ④ 保健師による相談 ⑤ その他、保護者に対して養育に必要な助言
6 月 26 日	
7 月 24 日	
8 月 28 日	
9 月 25 日	
10 月 30 日	
11 月 27 日	
12 月 25 日	
平成 30 年 1 月 22 日	
2 月 26 日	

(3) 被災した障がい児に対する医療支援事業（発達相談会）への協力

東日本大震災により被災した障がい児（その疑いのあるものを含む。以下、「障がい児等」という。）へ児童精神科医、小児科医による医療支援を行う発達相談会に市町村から要望があった際に同席し、個別事後フォローを行うとともに、いわき市内の支援体制や社会資源活用のための情報提供等を行いました。

参加回数：1回

■発達相談会への協力状況

開催月日	内 容
平成 29 年 7 月 6 日	① 診察 障がい児等を対象に診察を行う。 ② 支援者に対する助言等 障がい児等の支援者（保健師等）に対し、障がい児等の支援方法について助言等を行う。

3 母子の健康支援事業

安心して子どもを産み育てる環境を整備するため、妊産婦や乳幼児を持つ保護者を対象とした家庭訪問、電話や来所相談に対応しました。

4 小児慢性特定疾病対策事業

小児慢性疾患のうち、治療法の確立していない特定の疾患に罹患している児童に対し、治療研究に必要な費用を交付し、患者家族の医療費の負担を軽減する事業の受給児童に対する療養相談に対応しました。

訪問件数：1件

**(4) 保健医療体制の充実**

1 精神保健医療事業（精神障がい者の措置入院等）

精神障がいによる自傷他害のおそれ又はその疑いのある者を精神保健指定医に診察させ、その結果必要と認められる者を県立病院又は指定病院に入院させる事業ですが、双葉警察署管内で保護された者はいませんでした。

## 2 精神訪問指導事業

精神疾患の早期治療及び精神障がい者の社会復帰の促進を図るため、精神保健福祉に関する相談対応や訪問指導を行いました。

対応件数：157件（電話相談5件、訪問相談152件）

## (5) 自殺対策の充実

### 1 自殺対策緊急強化基金事業

#### (1) 普及啓発事業

自殺予防に関する普及啓発を図るため、9月及び3月の自殺予防週間に、家庭訪問やサロン等において啓発資材の配布等を行いました。

配布部数：200部

#### (2) 市町村人材育成事業

被災者の健康支援等に従事する市町村や関係機関の職員を対象とした研修を開催し、担当職員の資質の向上を図りました。

### ■研修会の実施状況

単位：人

研修会名	開催月日	参加者	対象
平成29年度自殺予防ゲートキーパー養成研修会	平成29年7月31日	63	生活支援相談員・民生児童委員・コミュニティ交流員・保健師・看護師等、市町村等関係機関担当者

## (6) 感染症対策の推進

### 1 感染症予防対策事業

市町村からの感染症予防に関する相談等に対応しました。

その他、いわき合同庁舎内でのポスターの掲示や家庭訪問やサロン等における啓発資材の配布等啓発活動を実施しました。

## (7) エイズ対策、肝炎対策の推進

### 1 エイズ対策促進事業

エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図るため、レッドリボンの配布等啓発活動を実施しました。

### 2 保健所における肝炎相談事業

肝炎の早期発見と患者・家族等の不安の軽減を図るため、電話及び来所での相談への対応を行いました。

相談対応件数：6件

## (8) 難病対策

### 1 難病在宅療養者支援体制整備事業

#### (1) 難病患者相談指導事業

いわき地域へ避難している難病患者の在宅療養を支援するため、保健師、栄養士等による家庭訪問等相談対応を行いました。(随時)

#### ■相談対応実施状況

・来所相談：延べ人数 241 人（実人数 178 人） 単位：人

実人数	延べ人数	相談内容（再掲・延べ人数）								
		申請等	医療	家庭介護	福祉制度	就労	就学	食事栄養	歯科	その他
178	241	237	0	0	0	0	0	1	1	2

・電話相談：延べ件数 24 件

・家庭訪問：延べ件数 22 件（実 20 件）

#### (2) 難病患者医療相談事業

疾病等に対する不安や悩みを共有し、身体に優しい食事を楽しみ元気になってもらうために、管理栄養士による食事・栄養講話、調理実習、交流会、保健師、管理栄養士、臨床心理士、歯科衛生士による個別相談をいわき市内で開催しました。

#### ■医療相談事業の実施状況

単位：人

開催月日・会場	内容	対象疾患	参加者
平成 29 年 8 月 25 日 ガスワンキッチン 「ステラ」	① 食事・栄養講話、調理実習 ・「おいしくて胃腸に負担をかける ないレシピ！食べやすく、飲み 込みやすい工夫」 ・交流会（試食） 「食事の工夫についての情報交 換」 ② 個別相談	神経・消化 器系疾患の 難病	7

※スタッフ：福島学院大学短期大学部管理栄養士・心のケアセンター臨床心理士・  
保健師・管理栄養士・歯科衛生士・看護師

### 2 特定疾患治療研究事業

難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく医療費助成制度による指定難病（330 疾患）及び特定疾患治療研究事業の対象疾患（5 疾患）の治療研究を行うとともに医療費の自己負担の軽減を図るため、いわき地域における受給者証交付申請に関する事務を行いました。

## ■申請受理及び進達件数

単位：件

新規	更新	転入	変更等
21	131	0	49

### (9) 生活習慣病対策の推進

#### 1 生活習慣病予防啓発事業

「世界禁煙デー」、「禁煙週間」やたばこの健康影響などについて、庁内や復興公営住宅等でチラシの配布等啓発活動を行いました。

### (10) 各種免許の交付

#### 1 医師免許等の交付事務

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師等医療従事者の免許申請に係る事務を行いました。

准看護師免許書換申請進達件数：1件

看護師免許新規申請進達件数：2件

#### 2 栄養士・管理栄養士指導事業

栄養士・管理栄養士の免許申請に係る事務を行いました。

管理栄養士免許新規申請進達件数：1件

### (11) その他相談への対応

#### 1 不妊・不育症等で悩む方への支援事業

高度生殖医療（体外受精・顕微授精）による不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するため、治療費の一部助成に係る来所相談に対応しました。

来所相談件数：2件

#### 2 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

患者の医療負担の軽減を図り、精神的、身体的不安の解消を図るため、いわき地域における受給者証交付申請に関する事務を行いました。

申請件数：1件

#### 3 遷延性意識障害治療研究事業

遷延性意識障がい者の医療費の負担軽減を図る事業ですが、申請はありませんでした。

## 參考資料

## 第1 人口動態等事業関連データ

(参考：平成28年人口動態統計(確定数)の概況(福島県))

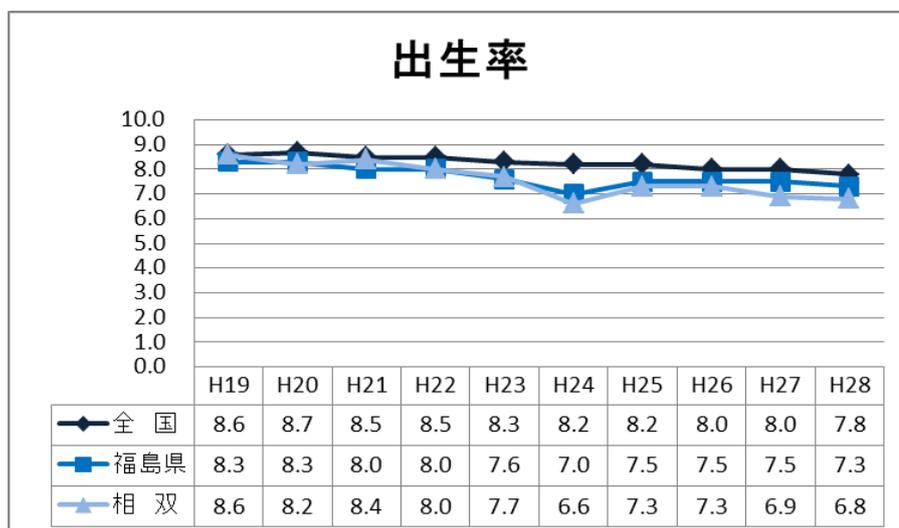
### 1 人口動態の年次推移

平成28年における相双地域の値は、平成28年10月1日時点の市町村推計人口が、避難者の影響で極めて少ない数値であったため、檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村を除外しています。

#### (1) 出生率(人口千対)

平成28年の出生率(人口千対)は6.8で、県平均と比較して0.5ポイント下回り、全国平均と比較して1.0ポイント下回っています。

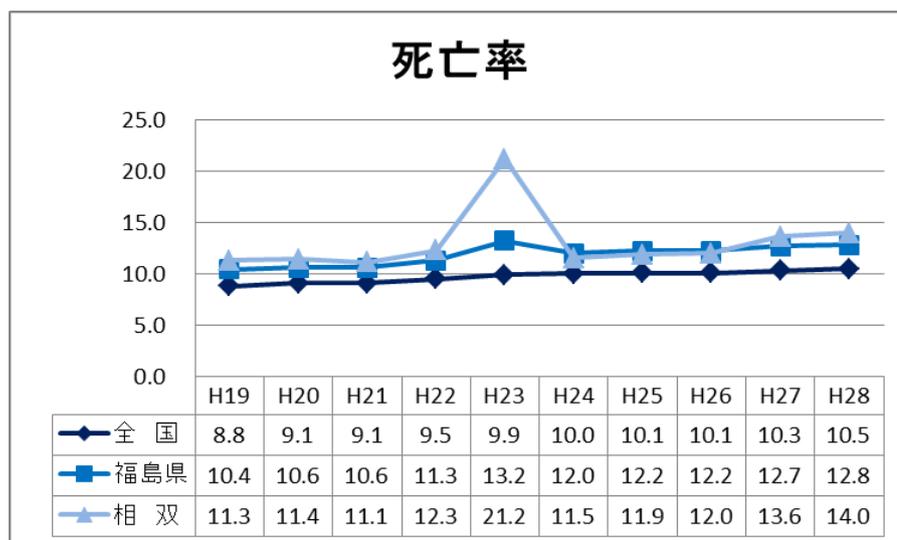
年次推移をみると、東日本大震災以前は全国、県平均と同水準で推移してきましたが、東日本大震災以降は全国平均を下回っています。



(2) 死亡率（人口千対）

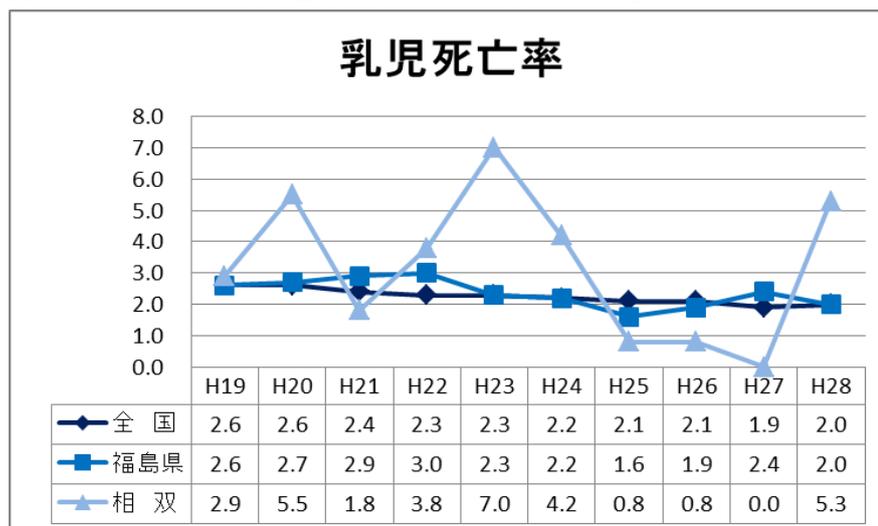
平成 28 年の死亡率（人口千対）は 14.0 で、県平均と比較して 1.2 ポイント上回り、全国平均と比較して 3.5 ポイント上回っています。

年次推移をみると、徐々に増加傾向にあり、東日本大震災のあった平成 23 年には 21.2 まで大幅に上昇しましたが、平成 24 年以降は震災前の水準傾向をたどっています。



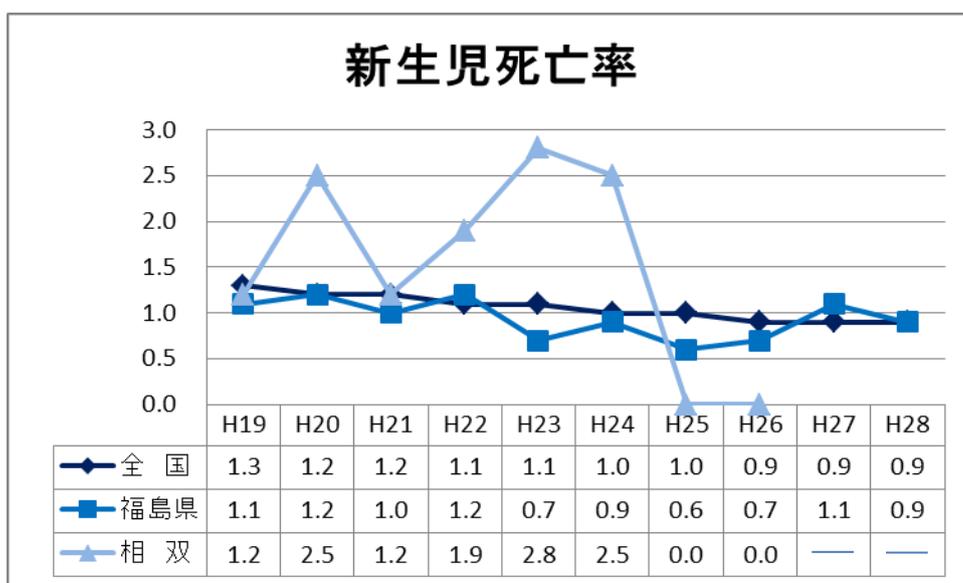
(3) 乳児死亡率（出生千対）

平成 19 年以降、上昇と低下を繰り返し、東日本大震災のあった平成 23 年には 7.0 まで上昇しましたが、平成 26 年には 0.8 まで低下しています。平成 27 年の乳児死亡率（出生千対）は、平成 27 年国勢調査の市町村人口が、避難者の影響で極めて少ない数値であったため、相双管内のデータがありません。



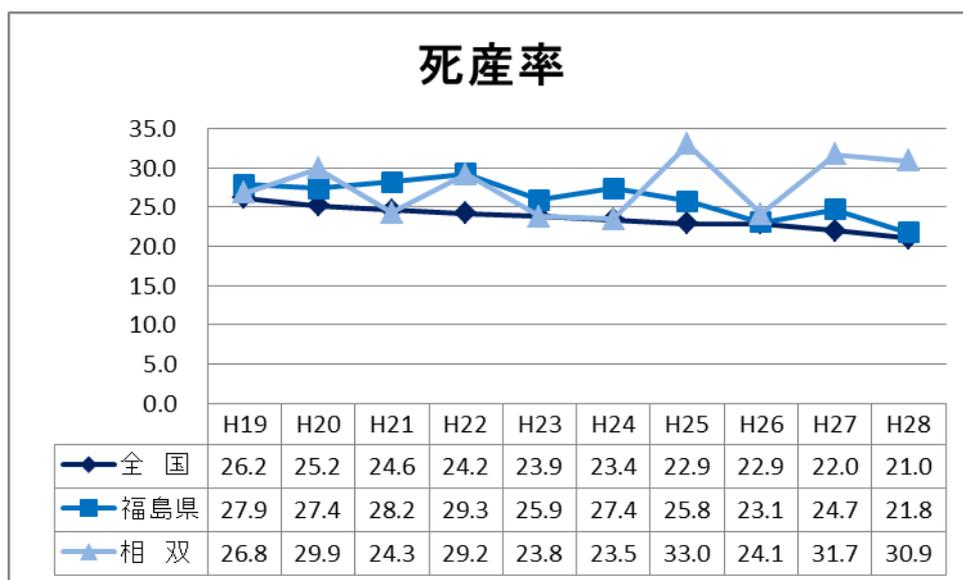
(4) 新生児死亡率（出生千対）

平成 19 年以降、上昇と低下を繰り返し、東日本大震災のあった平成 23 年には 2.8 まで上昇しましたが、平成 25 年及び平成 26 年には該当者なしとなっています。平成 27 年及び平成 28 年の乳児死亡率（出生千対）は、平成 27 年国勢調査の市町村人口が、避難者の影響で極めて少ない数値であったため、相双管内のデータがありません。



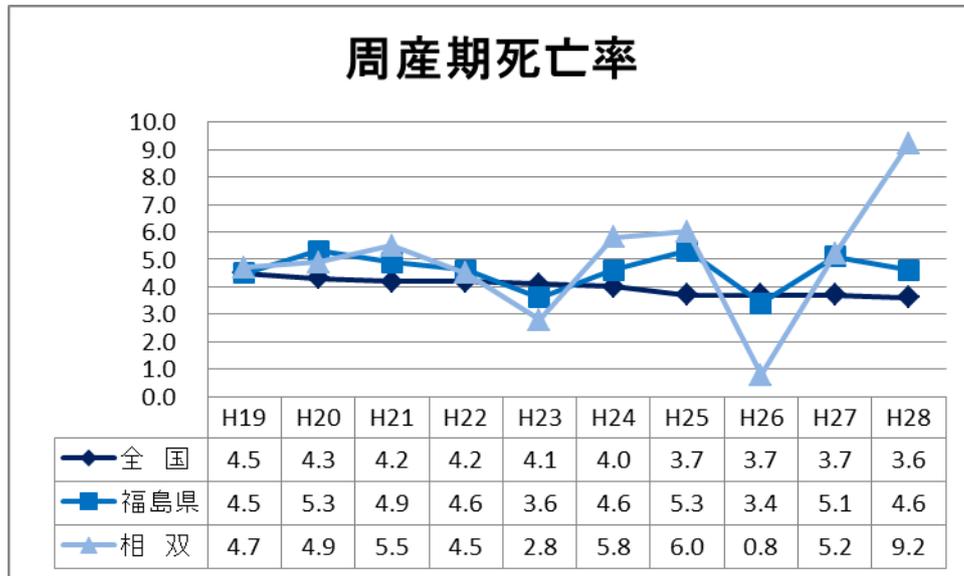
(5) 死産率（出生<sup>\*1</sup>千対）

平成 28 年の死産率（<sup>\*1</sup>出生＋死産千対）は 30.9 で、全国平均と比較して 9.9 ポイント上回り、県平均と比較して 9.1 ポイント上回っています。



(6) 周産期死亡率（出産※<sup>2</sup>千対）

平成 28 年の周産期死産率（※<sup>2</sup>出生＋妊娠 22 週以後の死産千対）は 9.2 で、全国平均と比較して 5.6 ポイント、県平均と比較して 4.6 ポイント上回っています。



## 2 市町村別人口動態

### (1) 市町村別動態実数

区分		出生	死亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡	死産	周産期死亡	婚姻	離婚
全国・県・管内										
全国	H28	976,978	1,307,748	△ 330,770	1,928	874	20,934	3,516	620,531	216,798
	H27	1,005,677	1,273,004	△ 284,767	1,916	902	22,617	3,728	635,156	226,215
福島県	H28	13,744	24,166	△ 10,422	27	12	306	63	8,682	3,278
	H27	14,195	24,205	△ 10,010	34	15	360	72	8,888	3,239
相双管内	H28	1,261	2,269	△ 1,008	6	2	31	9	755	296
	H27	1,259	2,313	△ 1,054	2	1	35	9	859	241
相馬市	H28	269	438	△ 169	1	1	7	2	159	62
	H27	282	436	△ 154	-	-	14	3	177	71
南相馬市	H28	376	836	△ 460	2	-	15	5	293	108
	H27	391	845	△ 454	-	-	9	1	289	81
広野町	H28	35	82	△ 47	-	-	-	-	28	11
	H27	19	76	△ 57	-	-	-	-	25	9
檜葉町	H28	54	103	△ 49	-	-	-	-	29	10
	H27	60	85	△ 25	1	-	3	2	35	13
富岡町	H28	103	138	△ 35	-	-	2	-	45	29
	H27	109	162	△ 53	-	-	1	-	76	19
川内村	H28	10	52	△ 42	-	-	1	-	11	2
	H27	9	47	△ 38	-	-	-	-	9	-
大熊町	H28	101	88	13	1	1	2	2	36	18
	H27	109	118	△ 9	1	1	2	2	64	9
双葉町	H28	44	70	△ 26	-	-	-	-	24	7
	H27	37	89	△ 52	-	-	-	-	28	3
浪江町	H28	140	227	△ 87	-	-	3	-	68	28
	H27	114	242	△ 128	-	-	3	1	79	14
葛尾村	H28	12	23	△ 11	-	-	-	-	5	2
	H27	13	18	△ 5	-	-	-	-	10	-
新地町	H28	63	126	△ 63	1	-	1	-	30	12
	H27	63	108	△ 45	-	-	2	-	46	14
飯舘村	H28	54	86	△ 32	1	-	-	-	27	7
	H27	53	87	△ 34	-	-	1	-	31	8

- (用語の説明)
- ・自然増加：出生数から死亡数を減じたもの
  - ・乳児死亡：生後1年未満の死亡
  - ・新生児死亡：生後4週未満の死亡
  - ・周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡（生後1週未満の死亡）を加えたもの

(2) 市町村別動態率

区分		出生率	死亡率	自然増加率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率	周産期死亡率	婚姻率	離婚率
全国・県・管内		(人口千対)	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(人口千対)
全国	H28	7.8	10.5	△ 2.6	2.0	0.9	21.0	3.6	5.0	1.73
	H27	8.0	10.3	△ 2.3	1.9	0.9	22.0	3.7	5.1	1.81
福島県	H28	7.3	12.8	△ 5.5	2.0	0.9	21.8	4.6	4.6	1.73
	H27	7.5	12.7	△ 5.3	2.4	1.1	24.7	5.1	4.7	1.70
相双管内	H28	6.8	14.0	△ 7.1	5.3	1.3	30.9	9.2	4.7	1.77
	H27	6.9	13.6	△ 6.7	-	-	31.7	5.2	4.9	1.58
相馬市	H28	7.0	11.4	△ 4.4	3.7	3.7	25.4	7.4	4.1	1.61
	H27	7.3	11.3	△ 4.0	-	-	47.3	10.5	4.6	1.84
南相馬市	H28	6.6	14.7	△ 8.1	5.3	-	38.4	13.1	5.1	1.90
	H27	6.8	14.6	△ 7.9	-	-	22.5	2.6	5.0	1.40
広野町	H28	8.2	19.3	△ 11.0	-	-	-	-	6.6	2.59
	H27	4.4	17.6	△ 13.2	-	-	-	-	5.8	2.08
檜葉町	H28※2									
	H27※1									
富岡町	H28※2									
	H27※1									
川内村	H28	5.0	25.8	△ 20.8	-	-	90.9	-	5.5	0.99
	H27	4.5	23.3	△ 18.8	-	-	-	-	4.5	-
大熊町	H28※2									
	H27※1									
双葉町	H28※2									
	H27※1									
浪江町	H28※2									
	H27※1									
葛尾村	H28※2									
	H27※1									
新地町	H28	7.6	15.3	△ 7.6	15.9	-	15.6	-	3.6	1.45
	H27	7.7	13.1	△ 5.5	-	-	30.8	-	5.6	1.70
飯館村	H28※2									
	H27※1									

(用語の説明)

- ・出生率、死亡率、自然増加率、婚姻率、離婚率は、人口千対
- ・乳児率、新生児死亡率は、出生千対
- ・死産率は、出生（出生＋死産）千対
- ・周産期死亡率は、出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対

※ 平成27年国勢調査の市町村人口が、避難者の影響で極めて少ない数値であったため除外している。

※ 平成28年10月1日時点の市町村推計人口が、避難者の影響で極めて少ない数値であったため除外している。

## (3) 市町村別低出生体重児数

県/管内	区分	出生数			
		総数	男	女	2,500g未満(再掲)
福島県	H28	13,744	6,995	6,749	1,302
	H27	14,195	7,120	7,075	1,348
相双管内	H28	1,261	637	624	123
	H27	1,259	635	624	115
相馬市	H28	269	136	133	21
	H27	282	144	138	23
南相馬市	H28	376	198	178	36
	H27	391	193	198	33
広野町	H28	35	16	19	3
	H27	19	11	8	2
檜葉町	H28	54	31	23	6
	H27	60	24	36	4
富岡町	H28	103	47	56	14
	H27	109	60	49	12
川内村	H28	10	7	3	1
	H27	9	6	3	2
大熊町	H28	101	46	55	9
	H27	109	61	48	8
双葉町	H28	44	19	25	8
	H27	37	20	17	2
浪江町	H28	140	81	59	11
	H27	114	55	59	15
葛尾村	H28	12	3	9	1
	H27	13	3	10	1
新地町	H28	63	27	36	6
	H27	63	38	25	8
飯舘村	H28	54	26	28	7
	H27	53	20	33	5

## (4) 市町村別死産数内訳

県/管内	区分	死産数		
		総数	自然死産数	人工死産数
福島県	H28	306	170	136
	H27	360	191	169
相双管内	H28	31	23	8
	H27	35	15	20
相馬市	H28	7	5	2
	H27	14	6	8
南相馬市	H28	15	11	4
	H27	9	2	7
広野町	H28	-	-	-
	H27	-	-	-
檜葉町	H28	-	-	-
	H27	3	2	1
富岡町	H28	2	1	1
	H27	1	-	1
川内村	H28	1	-	1
	H27	-	-	-
大熊町	H28	2	2	-
	H27	2	2	-
双葉町	H28	-	-	-
	H27	-	-	-
浪江町	H28	3	3	-
	H27	3	3	-
葛尾村	H28	-	-	-
	H27	-	-	-
新地町	H28	1	1	-
	H27	2	-	2
飯舘村	H28	-	-	-
	H27	1	-	1

### 3 主要死因別死亡

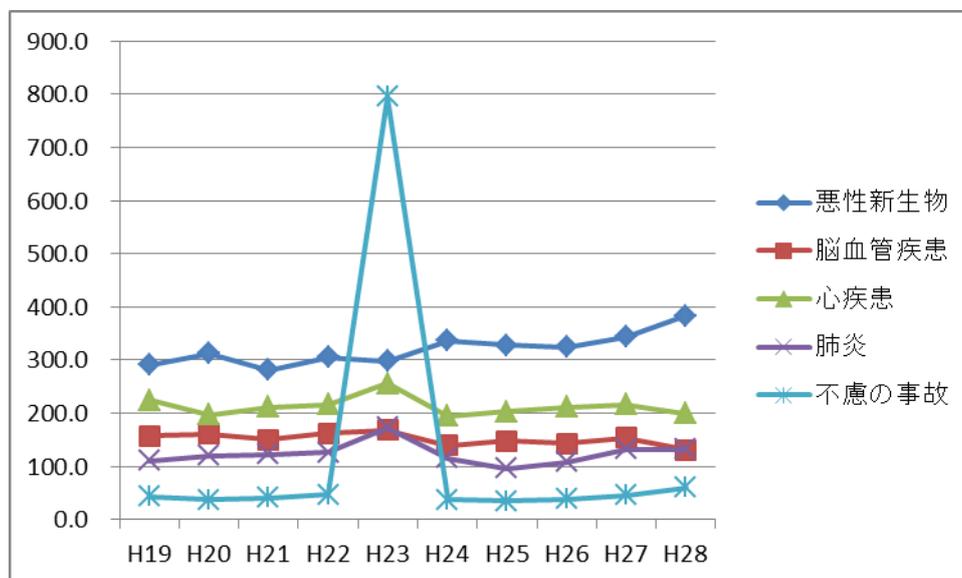
#### (1) 死亡率

平成 28 年の主要死因別死亡率（人口 10 万人対）を死因順位別にみると、第 1 位が悪性新生物で 382.9、第 2 位が心疾患で 200.1、第 3 位が肺炎で 132.8 となっています。

年次推移をみると、平成 19 年と比較して悪性新生物が 91.6 ポイント、心疾患が 24.7 ポイント下降しています。

不慮の事故は、東日本大震災があった平成 23 年が 795.4 まで急上昇しましたが、平成 24 年以降は震災前の水準傾向をたどっています。

区分	相双管内										福島県		全国	
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H27	H28	H27	H28
悪性新生物	291.3	313.0	281.1	305.2	297.5	336.1	328.5	323.9	343.5	382.9	330.8	339.2	295.5	298.3
心疾患	224.8	196.6	211.1	216.9	256.5	194.6	202.6	211.2	216.4	200.1	215.7	208.6	156.5	158.4
脳血管疾患	157.8	160.5	150.8	162.8	168.1	139.3	147.6	143.4	153.3	131.0	130.1	125.9	89.4	87.4
肺炎	110.4	120.4	122.2	126.1	173.0	115.7	96.0	108.7	132.5	132.8	106.3	109.2	96.5	95.4
不慮の事故	43.3	37.1	41.4	46.4	795.4	37.8	35.0	38.7	46.0	60.0	40.3	41.8	30.6	30.6

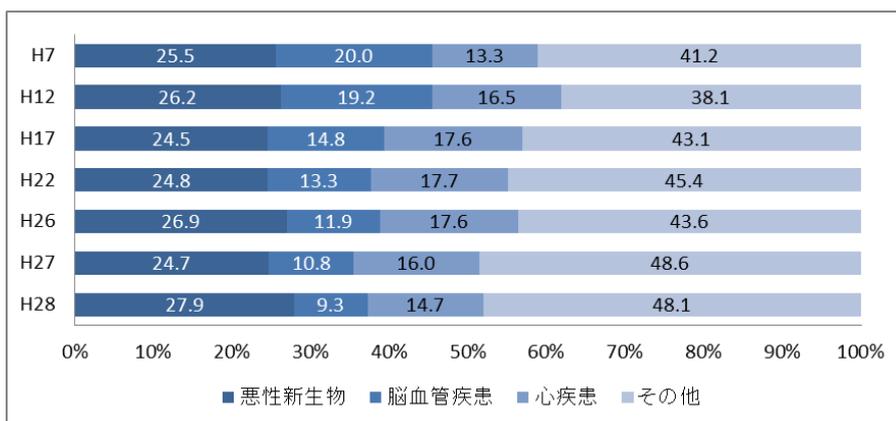


(2) 死亡割合

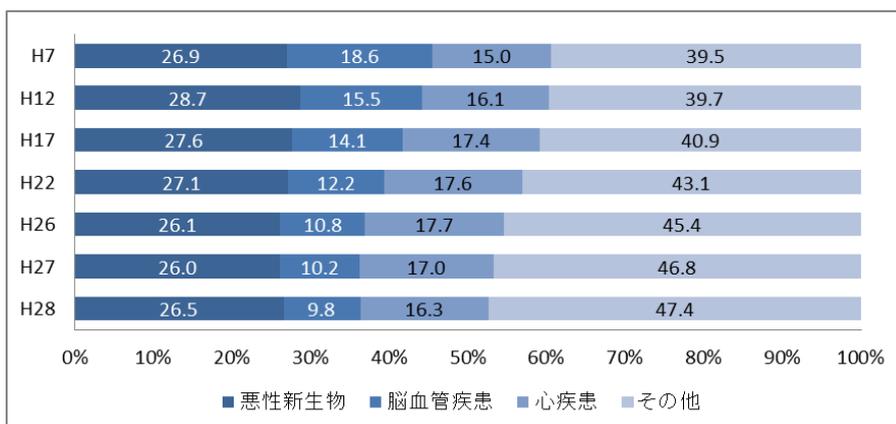
平成 28 年の主要死因別死亡割合は、悪性新生物が 27.9%、脳血管疾患が 9.3%、心疾患が 14.7%となっており、3 大疾病の合計が 51.9%を占めています。

年次推移をみると、悪性新生物は横ばい、脳血管疾患は低下、心疾患は横ばいの傾向にあります。

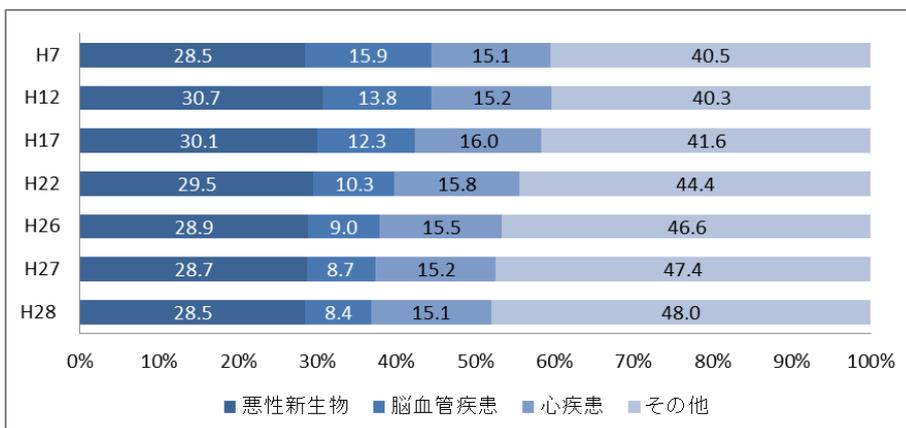
(相双管内)



(福島県)



(全国)



## (3) 市町村別・死因別・死亡実数

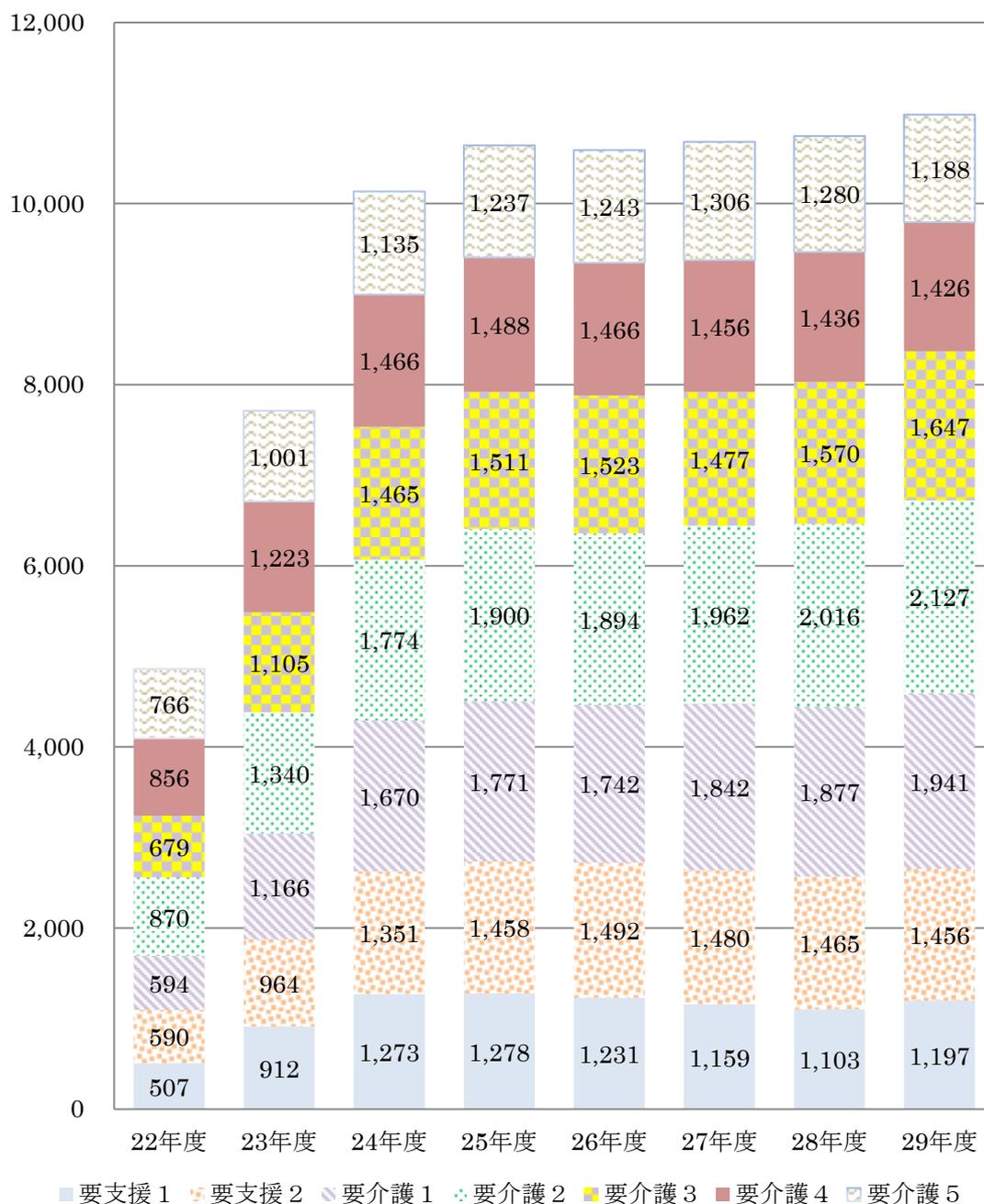
県・管内	区分	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他	総数
福島県	H28	18	6,415	308	149	3,944	2,380	2,065	258	384	1,890	790	348	5,217	24,166
	H27	28	6,302	280	146	4,110	2,478	2,026	247	458	1,874	767	411	5,078	24,205
相双管内	H28	-	633	24	19	334	210	215	28	35	166	88	27	490	2269
	H27	3	571	22	10	370	249	225	21	40	177	77	46	502	2313
相馬市	H28	-	131	7	8	48	40	43	4	5	16	24	10	102	438
	H27	-	118	3	1	60	54	58	2	7	14	15	10	94	436
南相馬市	H28	-	222	6	5	134	82	72	8	15	91	28	8	165	836
	H27	-	199	8	1	153	94	65	7	10	88	30	18	172	845
広野町	H28	-	17	1	-	11	10	10	1	2	6	4	-	20	82
	H27	-	20	1	-	9	9	9	2	1	6	1	1	17	76
檜葉町	H28	-	36	2	-	12	8	7	-	1	7	2	5	23	103
	H27	-	20	1	-	12	7	10	1	-	5	3	2	24	85
富岡町	H28	-	37	1	3	21	13	8	4	2	7	4	1	37	138
	H27	2	42	1	2	26	21	13	2	2	8	3	2	38	162
川内村	H28	-	10	-	-	9	1	10	1	1	1	3	1	15	52
	H27	-	10	-	-	4	2	5	1	1	6	1	3	14	47
大熊町	H28	-	26	2	-	11	8	10	-	2	4	2	-	23	88
	H27	-	25	-	2	14	9	15	3	3	6	7	4	30	118
双葉町	H28	-	19	2	-	10	7	12	1	1	2	1	-	15	70
	H27	-	19	1	1	15	6	12	-	3	7	3	2	20	89
浪江町	H28	-	64	2	3	36	20	25	5	2	14	7	2	47	227
	H27	1	65	6	3	35	20	22	1	8	16	9	1	55	242
葛尾村	H28	-	6	-	-	4	2	2	2	1	3	-	-	3	23
	H27	-	3	-	-	4	3	3	2	1	1	-	-	1	18
新地町	H28	-	41	-	-	18	11	11	1	1	13	7	-	23	126
	H27	-	34	-	-	14	11	10	-	3	10	4	3	19	108
飯舘村	H28	-	24	1	-	20	8	5	1	2	2	6	-	17	86
	H27	-	16	1	-	24	13	3	-	1	10	1	-	18	87

第2 各事業参考資料

1 保健福祉課(高齢者支援チーム)関係

■管内の介護等認定者数の推移

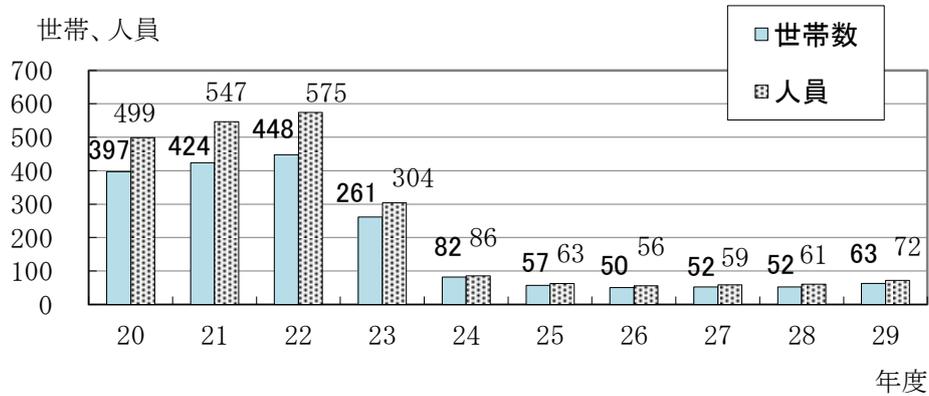
単位：人



※平成23年度は東日本大震災及び原子力災害の影響により、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村のデータがありません。

## 2 生活保護課関係

### ■被保護世帯、人員の推移



### ■世帯類型別生活保護世帯数の年次推移

年度	区分	被保護 世帯数 A	高齢者世帯			母子世帯		傷病・障がい世帯			その他の世帯	
			B	再 掲 単身世帯	% B/A	C	% C/A	D	再 掲 単身世帯	% D/A	E	% E/A
24	国	1,557,546	675,238	606,020	43.5	114,311	7.3	475,389	385,405	30.5	285,642	18.3
	県	13,141	5,887	5,389	44.8	545	4.1	4,144	3,359	31.5	2,467	18.8
	管内	82	30	29	36.6	1	1.2	29	29	35.4	7	8.5
25	国	1,590,911	716,999	644,850	45.1	111,604	7.0	465,484	378,913	29.3	288,585	18.1
	県	13,028	6,135	5,651	47.1	521	4.0	3,960	3,202	30.4	2,299	17.6
	管内	57	8	8	14.0	2	3.5	16	16	28.1	5	8.8
26	国	1,611,953	759,114	684,371	47.1	108,507	6.7	455,324	372,368	28.2	280,387	17.4
	県	13,105	6,433	5,942	49.1	519	4.0	3,912	3,205	29.9	2,137	16.3
	管内	50	7	7	14.0	2	4.0	13	12	26.0	5	10.0
27	国	1,629,598	800,301	723,483	49.1	104,723	6.4	443,138	365,179	27.2	272,564	16.7
	県	13,287	6,763	6,260	50.9	494	3.7	3,758	3,100	28.3	2,146	16.2
	管内	52	9	9	17.3	2	3.8	14	13	26.9	6	11.5
28	国	1,636,202	835,402	757,191	51.1	99,034	6.1	430,058	367,204	26.3	263,255	16.1
	県	13,526	7,115	6,578	52.6	472	3.5	3,709	3,085	27.4	2,123	15.7
	管内	52	13	13	25.0	2	3.8	14	13	26.9	6	11.5
29	国	1,642,273	864,792	786,211	52.7	92,714	5.6	419,362	350,557	25.5	256,792	15.6
	県	13,706	7,411	6,865	54.1	454	3.3	3,658	3,035	26.7	2,091	15.3
	管内	63	23	22	36.5	2	3.2	19	17	30.2	6	9.5

※1 被保護者調査の数値。国は9月、県は3月、管内は年度の1カ月平均の数値。

※2 被保護世帯数(A)には停止中の世帯数を含むため、世帯類型別の世帯数の合計と一致しません。

■町村別保護の状況の推移

町村名	区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
広野町	被保護世帯 世帯	3	4	4	7	9	9
	被保護人員 人	3	4	4	7	9	10
	保護率 ‰	0.49	0.79	0.80	1.53	2.12	2.44
檜葉町	被保護世帯 世帯	9	7	7	7	6	7
	被保護人員 人	9	7	7	7	6	7
	保護率 ‰	1.26	0.97	0.99	0.97	0.82	0.97
富岡町	被保護世帯 世帯	6	5	4	3	3	3
	被保護人員 人	6	5	4	3	3	3
	保護率 ‰	0.39	0.35	0.28	0.22	0.22	0.23
川内村	被保護世帯 世帯	4	1	2	3	1	3
	被保護人員 人	5	1	3	4	2	5
	保護率 ‰	1.88	0.38	1.17	1.78	0.99	2.52
大熊町	被保護世帯 世帯	13	5	4	3	3	3
	被保護人員 人	13	5	4	3	3	3
	保護率 ‰	1.18	0.46	0.37	0.28	0.28	0.28
双葉町	被保護世帯 世帯	9	7	6	5	5	5
	被保護人員 人	9	7	6	5	5	5
	保護率 ‰	1.46	1.12	0.98	0.81	0.81	0.82
浪江町	被保護世帯 世帯	21	14	10	9	9	9
	被保護人員 人	21	14	10	9	9	9
	保護率 ‰	1.12	0.74	0.54	0.49	0.49	0.50
葛尾村	被保護世帯 世帯	1	1	1	1	1	1
	被保護人員 人	1	1	1	1	1	1
	保護率 ‰	0.68	0.68	0.69	0.69	0.68	0.69
新地町	被保護世帯 世帯	12	11	12	13	13	18
	被保護人員 人	16	17	18	19	20	25
	保護率 ‰	2.00	2.20	2.33	2.36	2.43	3.02
飯館村	被保護世帯 世帯	4	2	1	1	1	2
	被保護人員 人	4	2	1	1	1	3
	保護率 ‰	0.60	0.34	0.17	0.16	0.16	0.50
管内	被保護世帯 世帯	82	57	50	52	52	63
	被保護人員 人	86	63	56	59	60	72
	保護率 ‰	1.06	0.78	0.71	0.75	0.76	0.92
福島県	保護率 ‰	8.9	8.7	8.7	8.6	8.6	8.8
郡部	保護率 ‰	5.0	4.8	4.7	4.7	4.6	4.7
市部	保護率 ‰	9.9	9.7	9.7	9.7	9.6	9.8

※1 被保護世帯、被保護人員とも各年度の被保護者調査の1カ月の平均。

※2 福島県の保護率は、福島県「生活保護速報」によるものです。

■生活保護申請・開始・廃止件数の推移

単位：件

区分 町村	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度		
	申請	開始	廃止												
広野町	4	2	1	4	2	1	7	7	3	8	7	6	3	2	3
檜葉町	0	0	0	0	0	1	2	2	2	0	0	0	5	5	1
富岡町	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川内村	1	0	0	2	2	0	2	1	3	1	1	0	2	2	0
大熊町	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
双葉町	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浪江町	0	0	7	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
葛尾村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
双葉郡計	5	2	11	6	4	5	11	10	10	9	8	6	11	10	5
新地町	2	2	3	3	3	0	4	2	3	6	6	2	6	5	0
飯舘村	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	5	4	1
相馬郡計	2	2	3	3	3	1	4	2	3	7	7	2	11	9	1
合計	7	4	14	9	7	6	15	12	13	16	15	8	22	19	6

※開始件数には、前年度に申請がなされ翌年度4月に開始決定したものを含みます。

### 3 健康増進課関係

#### ■う蝕有病者率の推移

ア 1歳6か月児

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
相双管内	4.72	5.41	4.24	2.50	3.94	5.37	2.02	3.27	4.19	2.08
福島県	4.13	3.95	3.69	3.02	3.02	3.04	2.34	2.06	2.07	1.56
全 国	2.84	2.66	2.52	2.33	2.17	2.08	1.91	1.80	※	※

イ 3歳児

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
相双管内	45.5	43.6	38.6	34.5	34.9	33.8	32.3	27.8	31.2	30.1
福島県	37.8	37.0	34.4	32.7	30.5	30.1	27.4	26.4	24.8	23.5
全 国	25.9	24.6	22.9	21.5	20.4	19.1	17.9	17.7	※	※

#### ■3歳児一人平均う歯数の推移

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
相双管内	2.38	2.24	1.83	1.70	1.50	1.60	1.54	1.23	1.42	1.40
福島県	1.72	1.63	1.48	1.40	1.29	1.25	1.14	1.06	0.99	0.91
全 国	1.00	0.94	0.87	0.80	0.74	0.68	0.63	0.62	※	※

※全国値は現時点では公表されていません。

出典：福島県及び相双管内値

H19～H26 母子保健事業実績報告（本庁子ども未来局）

H27・H28 歯科保健情報システム結果（本庁健康増進課）

全国値

全国幼児歯科健診結果（国立保健医療科学院）

#### 4 医療薬事課関係

##### ■医療施設及び病床数

(平成30年3月31日現在)

種別	病 院						
	施設数	病 床 数					
		一般	療養病床	精神	結核	感染症	計
南相馬市	7	519	228	358			1,105
相馬市	2	279	48				327
広野町	1		65	53			118
檜葉町							
富岡町	1	36	54				90
川内村							
大熊町	2	146		350		4	500
双葉町	1	120		140			260
浪江町	1	42	37				79
葛尾村							
新地町	1	140					140
飯舘村							
計	16	1,282	432	901		4	2,619

種別	診 療 所			歯科診療所	歯科技工所	施 術 所
	施設数	病 床 数				
		一般	療養			
南相馬市	45	64		27	18	56
相馬市	24	32		18	4	34
広野町	3			1	1	2
檜葉町	4			1	1	3
富岡町	14	19		3	3	16
川内村	2					
大熊町	5			3	2	3
双葉町	4			3	1	3
浪江町	12	34	2	7		10
葛尾村	1			1		
新地町	6			1		3
飯舘村	2					
計	122	149	2	65	30	130

■薬局等許可登録施設の状況

(平成30年3月31日現在)

薬局は市部に集中しており、無薬局地域は2村となっています。

業種	市町村													計	
	相馬市	南相馬市	広野町	楡葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町	飯館村			
医薬品	薬局	18	34	1	2	5		3	1	7		1	1	73	
	製造業	専業	3		2					1					6
		薬局		1			1								2
	製造販売業	専業	1												1
		薬局		1			1								2
	店舗販売業	12	10	2		1	1	1	2			1		30	
	卸売販売業	5	5	1										11	
	特例販売業														
配置（既存）販売業	1	2											3		
医薬部外品	製造業	1								1				2	
	製造販売業														
	販売業														
化粧品	製造業	1												1	
	製造販売業														
	販売業														
医療機器	製造業	2						1						3	
	修理業		1											1	
	製造販売業														
	販売業 貸与業	高度管理医療機器	19	36	1	1	3		1		5		1		67
管理医療機器		76	134	8	6	22	2	12	9	24		13	5	311	

■市町村別献血実績

[相馬地域]

市町村		相馬市	南相馬市	新地町	飯館村
項目					
献血目標量	L	324.4	466.2	71.0	-
献血量	L	373.0	500.6	79.8	0.0
内訳(人)	400mL	905	1,237	189	0
	200mL	55	29	21	0
目標達成率	%	115.0	107.4	112.4	-

[双葉地域]

町村		広野町	檜葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村
項目									
献血目標量	L	-	-	-	-	-	-	-	-
献血量	L	89.0	65.6	79.6	46.0	46.6	1.6	0.0	0.0
内訳(人)	400mL	220	163	197	114	114	4	0	0
	200mL	5	2	4	2	5	0	0	0
目標達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-

※飯館村及び双葉8町村は、原子力災害に伴う避難のため、目標が定められていません。

### 第3 調査研究発表

発表学会等：平成29年度福島県保健衛生学会

開催月日：平成29年9月15日

演 題	発表者
相双地域における新任期保健師の現任教育への2年間の取組み	保健技師 長谷川 あずさ
相双地域の高齢者施設における口腔ケアの現状と課題	医療技師 菅野 恵理
復興関連事業従事者における結核対策の課題と今後の対応について	保健技師 坂上 綾
復興公営住宅における住民の自主活動形成	保健技師 栗城 佳世 (いわき出張所)

#### 第4 管内保健・医療・福祉施設等一覧

東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故により設定された避難指示区域内の施設については、掲載されている所在地・電話番号と異なる場合があります。

##### 1 福祉関係

###### ①救護施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)福島県 社会福祉事業団	福島県 浪江ひまわり荘	979-1536	双葉郡浪江町大字加倉字今神78	80	S46. 4. 1	0240 (35)4179
	(仮施設)	961-8061	西白河郡西郷村大字小田倉字上上野原2-2			0248 (21)9551

###### ②養護老人ホーム

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
南相馬市	南相馬市高松ホーム	975-0027	南相馬市原町区上北高平字高松387	100	S35. 4.18	0244 (22)2937
富岡町	富岡町東風荘	963-8862	郡山市菜根2丁目15-5	46	S39. 5. 1	024 (953)6464

###### ③軽費老人ホーム

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)南相馬福祉会	ケアハウスさくら荘	975-0033	南相馬市原町区高見町2丁目70	30	H11. 4. 1	0244 (25)2811

###### ④老人福祉センター

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
相馬市	相馬市 総合福祉センター	976-0013	相馬市小泉字高池357	H 9.10. 1	0244 (36)1905
南相馬市	南相馬市原町 老人福祉センター	979-2121	南相馬市小高区東町3-22	S58. 4. 1	0244 (44)6407
南相馬市	南相馬市小高 老人福祉センター (休止中)	979-2121	南相馬市小高区東町3-22	S58. 4. 1	0244 (44)6407
広野町	広野町 老人福祉センター	979-0402	双葉郡広野町中央1丁目4-1	S56. 4. 1	0240 (27)2789
富岡町	富岡町 老人福祉センター (休止中)	979-1161	双葉郡富岡町字夜の森南2丁目1	S58. 4. 1	0240 (22)5982
大熊町	大熊町 老人福祉センター (休止中)	979-1308	双葉郡大熊町大字下野上字大野557-1	S59. 4. 1	0240 (32)5377
双葉町	双葉町 老人福祉会館 (休止中)	979-1471	双葉郡双葉町大字長塚字谷沢町10	S51. 4. 1	0240 (33)3319

⑤老人憩の家

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
相馬市	相馬市老人憩の家 「清流荘」	976-0151	相馬市山上字尖の森27-1	S55.4.1	0244 (32)5428
浪江町	浪江町老人憩の家 「やすらぎ荘」 (休止中)	979-1535	双葉郡浪江町大字井出字大高倉50	S49.8.1	0240 (35)4439
葛尾村	葛尾村老人憩の家 (休止中)	979-1602	双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又1の口	S51.10.1	0240 (29)2304
新地町	新地町老人憩の家	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40	S48.1.10	0244 (62)2111
飯館村	飯館村老人憩の家 「やすらぎ」 (休止中)	960-1802	相馬郡飯館村深谷字市沢152-2	S48.12.4	0244 (42)0069

⑥地域福祉センター

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
葛尾村	葛尾村 地域福祉センター	979-1602	双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又6-1	H8.7.1	0240 (29)2020

⑦保育所(分園1カ所含む)

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)報徳会	中村報徳保育園	976-0042	相馬市中村字大手先31-2	120	S23.5.1	0244 (36)1800
(社福)了寿会	相馬保育園	976-0037	相馬市中野字寺前37	120	S28.10.1	0244 (35)2570
〃	みなと保育園	976-0022	相馬市尾浜字原189	170	S36.9.1	0244 (38)8045
(社福)報徳会	さくらがおか保育園	976-0042	相馬市中村字川沼298	60	H14.4.1	0244 (37)7211
南相馬市	原町あずま保育園	975-0002	南相馬市原町区東町 3丁目7-4	115	S26.4.1	0244 (22)2344
〃	原町なかまち保育園 (休園)	975-0016	南相馬市原町区仲町 1丁目177	100	S47.4.1	0244 (23)6532
〃	原町さくら保育園	975-0032	南相馬市原町区桜井町 1丁目153	100	S51.4.1	0244 (22)1985
(社福)福陽会	北町保育所	975-0018	南相馬市原町区北町 373-124	60	S56.5.1	0244 (22)8432
〃	よつば保育園	975-0014	南相馬市原町区西町 2丁目34-1	110	H18.4.1	0244 (24)6478
〃	よつば保育園南町分園	975-0007	南相馬市原町区南町 1丁目20-2	40	H18.4.1	0244 (24)4161
〃	よつば乳児保育園西町園	975-0014	南相馬市原町区南町 1丁目32-1	50	H23.4.1	0244 (24)4285
〃	かしま保育園	979-2334	南相馬市鹿島区西町 3丁目90	108	S29.5.20	0244 (46)1717
〃	かみまの保育園	979-2451	南相馬市鹿島区浮田字 一丁目67	60	S42.4.1	0244 (47)2307
〃	おだか保育園 (休園)	979-2157	南相馬市小高区吉名字岩屋 堂62	180	S40.4.1	0244 (44)2425
広野町	広野町保育所	979-0408	双葉郡広野町中央台 1丁目8	60	S44.5.1	0240 (27)2345
富岡町	富岡保育所の (郡山市にて再開)	979-1111	郡山市富田町字若宮前32	110	S29.4.1	024 (935)1522
〃	夜の森保育所 (休園)	979-1161	安達郡大玉村玉井字横堀平 158-16	120	S32.6.1	0243 (24)1958

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
川内村	かわうち保育園	979-1202	双葉郡川内村大字下川内字宮坂515	70	H20. 4. 1	0240 (38)2231
大熊町	大熊町保育所 (休憩園)	979-1308	双葉郡大熊町大字下野上字大野557-1	120	S41. 5. 2	0240 (32)5840
(社福)恵心会	まどか保育園 (休憩園)	979-1471	双葉郡双葉町大字長塚字町東82-1	100	S27. 1. 1	0240 (33)2068
浪江町	コスモス保育園 (休憩園)	979-1521	双葉郡浪江町大字権現堂字矢沢町40-1	150	H12. 4. 1	0240 (34)3657
〃	津島保育所 (休憩園)	979-1756	双葉郡浪江町大字下津島字萱深11-19	30	S49. 4. 1	0240 (36)2036
新地町	新地保育所	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋愛宕38	150	S42. 4. 1	0244 (62)2277
〃	駒ヶ嶺保育所	979-2611	相馬郡新地町駒ヶ嶺字新町7	90	S43. 2. 1	0244 (62)3009
〃	福田保育所	979-2708	相馬郡新地町大字福田字中里14	90	S44. 4. 1	0244 (62)3595

#### ⑧幼保連携型認定こども園

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)ちいろば会	原町聖愛こども園	975-0005	南相馬市原町区二見町1丁目80-1	90	S24.10.1	0244 (22)5090
檜葉町	あおぞらこども園	979-0604	双葉郡檜葉町大字北田字中満296-1	285	H20. 4. 1	0240 (26)0808
(学)大谷学園	認定こども園なみえ (休憩園)	979-1521	双葉郡浪江町大字権現堂字反町4	260	H23. 4. 1	0240 (34)3031
浪江町	浪江にじいろこども園	979-1513	双葉郡浪江町大字幾世橋字来福寺西39番地	30	H30.4.1	0240 (25)8619
飯館村	までの里こども園	970-1803	飯館村伊丹沢字山田	139	H30.4.1	0244 (42)1631

#### ⑨福祉型障害児入所施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)福島県福祉事業協会	原町学園	979-2521	相馬市赤木字松ヶ沢160-4(仮設)	30	S43.11. 1	0244 (36)4660
〃	東洋学園児童部	973-8407	いわき市内郷宮町字峰根65-189(仮設)	40	S40. 4. 1	0246 (38)7871

#### ⑩指定障害児通所支援事業(放課後等デイサービス)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話
のびっくらんど相馬	(社福)福島県福祉事業協会	976-0042	相馬市中村字桜ヶ丘195番地	H25.4.1	0244 (36)0655
のびっくらんど愛愛	(社福)福島県福祉事業協会	975-0039	南相馬市原町区青葉町3丁目92	H25.4.1	0244 (23)4690
障がい児通所支援施設あーす	特定非営利活動法人自然環境応援団	979-2462	南相馬市鹿島区上柵窪字瀬ノ沢20-1	H28.4.1	0244 (26)3917
のびっくらんど(いわき市の仮施設にて再開)	(社福)福島県福祉事業協会	970-8026	いわき市平愛谷町2丁目5番地2	H24.4.1	0246 (84)5505
のびっくらんど悠悠(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-1151	双葉郡富岡町本岡字王塚698-3	H24.4.1	0240 (22)2005
のびっくらんど双葉(休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-1111	双葉郡富岡町小浜字大膳町241	H24.4.1	0240 (22)9666
のびっくらんどキララ	(社福)福島県福祉事業協会	979-2521	相馬市赤木字松ヶ沢159-1	H25.4.1	0244 (35)0033

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電 話
のびっこらんど広野 (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	979-0401	双葉郡広野町上北迫字岩 沢29-38	H24.4.1	0240 (27)3450
きっずサポート 「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0003	南相馬市原町区栄町1丁 目66番地	H25.4.1	0244 (23)3131
じゅにあサポート 「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0012	南相馬市原町区三島町2 丁目230-1	H25.6.1	0244 (23)3131
共生型施設どんぐり	一般社団法人 ひまわりの家	976-0012	相馬市北小泉字権現前56	H26.11.1	0244 (32)1223
ちゃいどサポート 「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0052	南相馬市原町区中太田字 後迫256-12	H28.7.1	0244 (26)5699
のびっこらんど原町	(社福) 福島県福祉事業協会	975-0027	南相馬市原町区上北高平 字高松204-1	H30.4.1	0244 (26)3888
ゆうゆうクラブ	(一社) ちゃれんじさぼーと	976-0025	相馬市岩子字明神前25-1	H30.4.1	0244 (35)2830

⑪指定障害児通所支援事業(児童発達支援)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電 話
のびっこらんど相馬	(社福) 福島県福祉事業協会	976-0042	相馬市中村字桜ヶ丘195番 地	H25.4.1	0244 (36)0655
のびっこらんど愛愛	(社福) 福島県福祉事業協会	975-0039	南相馬市原町区青葉町3丁目 92	H25.4.1	0244 (23)4690
あーす(休止中)	特定非営利活動法人 自然環境応援団	979-2462	南相馬市鹿島区上栃窪字瀬ノ 沢20-1	H24.4.1	0244 (26)3917
のびっこらんど(いわき市の仮 施設にて再開)	(社福) 福島県福祉事業協会	970-8026	いわき市平愛谷町2丁目5番地 2	H24.4.1	0246 (84)5505
のびっこらんど悠悠 (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	979-1151	双葉郡富岡町本岡字王塚698- 3	H24.4.1	0240 (22)2005
のびっこらんど双葉 (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	979-1111	双葉郡富岡町小浜字大膳町 241	H24.4.1	0240 (22)9666
のびっこらんどキララ	(社福) 福島県福祉事業協会	979-2521	相馬市赤木字松ヶ沢159-1	H25.4.1	0244 (35)0033
のびっこらんど広野 (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	979-0401	双葉郡広野町上北迫字岩 沢29-38	H24.4.1	0240 (27)3450
きっずサポート 「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0003	南相馬市原町区栄町1丁 目66番地	H25.4.1	0244 (23)3131
じゅにあサポート 「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0012	南相馬市原町区三島町2 丁目230-1	H25.6.1	0244 (23)3131
ちゃいどサポート 「かのん」	特定非営利活動法人 きぼう	975-0052	南相馬市原町区中太田字 後迫256-12	H28.7.1	0244 (26)5699
のびっこらんど原町	(社福) 福島県福祉事業協会	975-0027	南相馬市原町区上北高平 字高松204-1	H30.4.1	0244 (26)3888
ゆうゆうクラブ	(一社) ちゃれんじさぼーと	976-0025	相馬市岩子字明神前25-1	H30.4.1	0244 (35)2830

⑫児童館・センター

○補助設置の児童館

設置主体 (経営主体)	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
相馬市	相馬市中央児童センター	976-0042	相馬市中村字川沼315	H5.4.1	0244 (35)2008
“(社福)報徳会)	相馬市川原町児童センター	976-0042	相馬市中村字川原町65-1	H11.4.1	0244 (35)6355
南相馬市	東町児童センター	975-0002	南相馬市原町区東町2-82	S50.4.1	0244 (22)3202
”	上町児童センター	975-0013	南相馬市原町区上町2-33	S55.4.1	0244 (24)0253
”	橋本町児童センター	975-0006	南相馬市原町区橋本町1-83-4	S57.4.1	0244 (24)0436
(社福)南相馬市社会福祉協議会	仲町児童センター	975-0016	南相馬市原町区仲町2-165	S59.4.1	0244 (22)1803
富岡町	上手岡児童館 (休館中)	979-1141	双葉郡富岡町大字上手岡字下千里64	S47.6.1	0240 (22)0925
”	中央児童館 (休館中)	979-1152	双葉郡富岡町本町208	S58.4.1	0240 (22)5985
大熊町	熊町児童館 (休館中)	979-1303	双葉郡大熊町大字熊川字緑ヶ丘9-1	H15.4.1	0240 (31)0831
”	大野児童館 (休館中)	979-1308	双葉郡大熊町大字下野上字清水307-1	H15.4.1	0240 (31)1566
双葉町	双葉町児童館 (休館中)	979-1471	双葉郡双葉町大字長塚字鬼木1	H6.4.1	0240 (33)2336
浪江町	浪江町児童館 (休館中)	979-1522	双葉郡浪江町請戸字御壇の西50	S56.4.10	0240 (34)2335
新地町	新地町児童館	979-2703	相馬郡新地町小川字北原15-1	H18.4.1	0244 (62)4432

○補助設置外の児童館

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
(社福)南相馬市社会福祉協議会	高平児童館	975-0024	南相馬市原町区下北高平字古館36-5	S56.9.1	0244 (24)3557
富岡町	夜の森児童館 (休館中)	979-1151	双葉郡富岡町大字本岡字王塚241-1	S62.4.1	0240 (22)4994
広野町	広野町児童館	979-0408	双葉郡広野町中央台1丁目6	H5.4.1	0240 (27)3288

## 2 介護保険関係

### ①地域包括支援センター

設置主体	施設名	所在地	郵便番号	開設年月日	電話	担当地区
(社福)相馬市 社会福祉協議会	相馬市地域包括支援 センター	相馬市小泉字高池357	976-0013	H18. 4. 1	0244 (36)2227	市内全域
(社福) 南相馬福祉会	原町東地域包括支援 センター	南相馬市原町区高見町 2-70	975-0033	H18. 4. 1	0244 (24)3390	原町東地区
(社福)南相馬市 社会福祉協議会	南相馬市地域包括支 援センター	南相馬市原町区小川町 322-1	975-0011	H18. 4. 1	0244 (25)3329	原町西地区 鹿島区 小高区
(社福)広野町 社会福祉協議会	広野町地域包括支援 センター	双葉郡広野町下浅見川字桜田 119-5	979-0403	H18. 4. 1	0240 (27)1885	広野町全域
(社福)檜葉町 社会福祉協議会	檜葉町地域包括支援 センター	檜葉町大字北田字鐘突堂5-5	979-0604	H18. 4. 1	0240 (25)4155	檜葉町全域
富岡町	富岡町地域包括支援 センター	郡山市大槻町西ノ宮48-5	963-0201	H23. 4. 1	024 (983)9214	富岡町全域
川内村	川内村地域包括支援 センター	双葉郡川内村大字下川内字坂 シ内133-5	979-1202	H18. 4. 1	0240 (38)2941	川内村全域
大熊町	大熊町地域包括支援 センター	会津若松市追手町2-41 大熊町役場会津若松出張所内	965-0873	H18. 4. 1	0242 (26)3844	大熊町全域
		いわき市好間工業団地1-43 大熊町役場いわき出張所内	970-1144		0246 (36)5671	
(社福)双葉町 社会福祉協議会	双葉町地域包括支援 センター	いわき市勿来町酒井青柳14-5	979-0142	H18. 4. 1	0246 (84)6729	双葉町全域
浪江町	浪江町地域包括支援 センター	浪江町大字幾世橋字六反田7-2	979-1592	H23.5.1	0240 (34)0260	浪江町全域
(社福)葛尾村 社会福祉協議会	葛尾村地域包括支援 センター	田村郡三春町柴原字柴原80-1	963-7713	H23. 4. 1	0247 (62)8687	葛尾村全域
(社福) しんち福祉会	新地町地域包括支援 センター	相馬郡新地町小川字川向18	979-2703	H18. 4. 1	0244 (62)5580	新地町全域
飯館村	飯館村地域包括支援 センター	飯館村伊丹沢字伊丹沢571	960-1803	H22.4.1	0244 (42)1626	飯館村全域

②居宅介護支援事業所

申請（開設）者の名称	事業所名称	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
(社福)相馬市 社会福祉協議会	相馬市 在宅介護支援センター	976-0013	相馬市小泉字高池357 (相馬市総合福祉センター内)	H11.7.31	0244 (36)1910
(株)ニチイ学館	ニチイケアセンター 宇多の郷	976-0032	相馬市大曲字大毛内146	H11.8.31	0244 (37)3081
相馬方部衛生組合	相馬方部 訪問看護ステーション	976-0011	相馬市新沼字坪ヶ迫142	H11.9.30	0244 (35)6333
(医)茶畑会	介護老人保健施設 ベテランズサークル 居宅介護支援事業所	976-0013	相馬市小泉字高池319-1	H11.11.30	0244 (35)6588
(社福)相馬福祉会	特別養護老人ホーム 相馬ホーム	976-0013	相馬市小泉字高池718	H11.11.30	0244 (36)3344
(有)そうま介護 センター	水戸ケアプランサービス	979-2541	相馬市今田字大竹34	H14.5.1	0244 (37)8177
(有)ライフサイクル アライ	サンライフアライ	976-0042	相馬市中村字荒井町22	H17.6.1	0244 (35)3533
(株)オレンジケア	オレンジケア 居宅介護支援事業所	976-0041	相馬市西山字表西山114-22	H25.1.1	0244 (35)3094
(株)アルプスビジネス クリエイション	あるぷすケアプラン センター	976-0016	相馬市沖ノ内1丁目2番地の1	H25.4.1	0244 (41)2525
NPO法人こころ	ケアプランセンター こころ	976-0006	相馬市石上字南蛭沢403番地2	H24.4.1	0244 (26)3238
一般社団法人 ひまわりの家	居宅介護支援事業所 心逢	976-0037	相馬市中野字北反町85	H25.5.1	0244 (26)7517
特定非営利法人ふれあい サポート館アトリエ	居宅介護支援事業所友遊	976-0042	福島県相馬市中村字北町1-8	H27.4.1	0244 (32)0943
(社福)南相馬福祉会	(社福)南相馬福祉会 福寿園居宅介護支援 センター	975-0033	南相馬市原町区高見町2-70	H11.12.27	0244 (25)2811
(社福)伸生福祉会	特別養護老人ホーム 長寿	975-0011	南相馬市原町区小川町409	H11.12.27	0244 (24)1677
(社福)竹水会	指定居宅介護支援事業所 竹水	975-0074	南相馬市原町区長野字南原41	H24.9.1	0244 (24)0228
(社福)車輪梅	在宅介護支援センター しゃりん梅	975-0006	南相馬市原町区橋本町4-15-3	H11.8.31	0244 (25)7123
(株)ニチイ学館	ニチイケアセンター原町	975-0004	南相馬市原町区旭町3-25	H16.4.1	0244 (25)7511
(有)こころ	居宅介護支援事業所こころ	975-0071	南相馬市原町区深野風越81-1	H16.1.1	0244 (22)1781
合同会社えーる	ケアプランえーる	975-0003	南相馬市原町区栄町2丁目78	H22.4.1	0244 (26)3182
合同会社マヤグループ	マヤーズ介護支援事務所	979-2333	南相馬市鹿島区寺内字鷹巣 230番地	H25.2.1	0244 (26)6787
NPO法人あさがお	あさがお居宅介護支援事業所	979-2334	南相馬市鹿島区西町字3丁目 62番地	H22.6.1	0244 (46)2093
NPO法人 ライプリー小高訪問看護 ステーション	ライプリー南相馬 訪問看護ステーション	975-0061	南相馬市原町区大木戸字南東 方101-12	H17.4.1	0244 (25)4050

申請（開設）者の名称	事業所名称	郵便番号	所在地	開設年月日	電話
(社福)南相馬市社会福祉協議会	指定居宅介護支援事業所 南相馬市社会福祉協議会 南相馬市鹿島区事業所	975-0011	南相馬市原町区小川町322-1	H18.1.1	0244 (24)3418
(社福)南相馬市社会福祉協議会	指定居宅介護支援事業所 南相馬市社会福祉協議会 南相馬市鹿島区事業所	979-2334	南相馬市鹿島区西町2丁目117	H18.1.1	0244 (46)1777
ふくしま未来農業協同組合	JAふくしま未来 居宅介護支援事業所 そ	979-2335	南相馬市鹿島区鹿島字御前ノ内26	H18.4.1	0244 (46)5067
(有)大真	まことケアステーション	975-0032	南相馬市原町区桜井町2丁目408-3	H18.6.1	0244 (24)3251
(株)ふくろう	指定居宅介護支援事業所 ふくろう	975-0015	南相馬市原町区国見町三丁目5-24	H19.4.1	0244 (22)8892
福島県厚生農業協同組合連合会	鹿島厚生病院 居宅介護支援事業所	979-2442	南相馬市鹿島区横手字川原2	H11.9.30	0244 (46)5125
(株)相馬の里	居宅介護支援事業所 相馬ケアプラ	975-0038	南相馬市原町区日の出町300	H20.10.1	0244 (26)7639
(株)真手寧	居宅介護支援事業所 ま	975-0061	南相馬市原町区大木戸字南東方79-2	H28.4.1	0246 (38)3996
(株)シンエイ	シンエイ介護支援事業所	975-0059	南相馬市原町区上太田字陣ヶ崎201	H30.3.1	0244 (26)8973
(社福)広野町社会福祉協議会	広野町社会福祉協議会 広野町居宅介護支援事業所 広	979-0403	双葉郡広野町大字下浅見川字桜田119-5	H12.1.31	0240 (28)0152
(社福)檜葉町社会福祉協議会	社会福祉法人 檜葉町社会福祉協議会	979-0604	双葉郡檜葉町北田字鐘突堂5-5	H11.8.31	0240 (25)1077
(社福)伸生双葉会	館山荘 指定居宅介護支援事業所	963-0209	郡山市御前南6丁目126番地グラシューパルク103	H11.8.31	024 (973)6047
(社福)伸生双葉会	富岡居宅介護支援事業所	979-1152	双葉郡富岡町本町1丁目1番地館山荘デイサービスセンターもとまち内	H29.10.1	0240 (21)1516
(社福)富岡町社会福祉協議会	社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会	963-8041	郡山市富田町若宮前3番地高齢者サポート拠点内	H12.1.31	0249 (35)3345
(社福)川内村社会福祉協議会	社会福祉法人 川内村社会福祉協議会	979-1202	双葉郡川内村下川内字坂シ内133-5	H18.6.1	0240 (38)3802
(社福)浪江町社会福祉協議会	浪江町社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所	964-0984	二本松市北トロミ520番地	H11.8.31	0243 (62)0877
(有)あんしん介護サービス	(有)あんしん介護サービス	964-0834	二本松市杉田仲之内1-62	H11.12.27	0243 (65)2735
(社福)葛尾村社会福祉協議会	葛尾村社会福祉協議会	963-7713	田村郡三春町柴原字柴原80-1三春の里みどり荘内	H13.4.1	0247 (62)8687
(社福)しんち福祉会	新地町 在宅介護支援センター	979-2703	相馬郡新地町小川字川向18	H11.8.31	0244 (62)5167
(社福)新地町社会福祉協議会	社会福祉法人 新地町社会福祉協議会	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田40-1	H12.1.31	0244 (62)4213
(株)ニチイ学館	ニチイケアセンター新地	979-2611	相馬郡新地町駒ヶ嶺字新町103-1	H22.12.1	0244 (63)2121
(株)自遊楽校	居宅介護支援事業所 自遊楽校	979-2702	相馬郡新地町谷地小屋字新地51-2	H25.10.1	0244 (26)7984
(社福)いいたて福祉会	いいたて 在宅介護支援センター	960-1803	相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢571	H12.12.27	0244 (42)1700

③介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)相馬福祉会	相馬ホーム	976-0013	相馬市小泉字高池718	(10) 120	S56.8.10	0244 (36)3344
(社福)伸生福祉会	長寿荘	975-0011	南相馬市原町区小川町409	(10) 70	S57.4.8	0244 (24)1677
(社福)南相馬福祉会	福寿園	975-0033	南相馬市原町区高見町2-70	(20) 80	H11.4.1	0244 (25)2811
"	万葉園	979-2334	南相馬市鹿島区西町3丁目3	(10) 80	H14.12.4	0244 (67)1551
"	梅の香	979-2102	南相馬小高区小高字金谷前81	20	H16.6.1	0244 (44)1600
(社福)竹水会	竹水園	975-0074	南相馬市原町区長野字南原41	(10) 80	H19.11.1	0244 (24)0228
(社福)養高会	花ぶさ苑	979-0402	双葉郡広野町大字下北迫字東町211番地2	(4) 36	H22.4.1	0240 (27)1755
(社福)広葉会	リリー園	979-0603	双葉郡檜葉町大字井出字上ノ原28	(4) 44	H16.2.1 (H28.3.30再開)	0240 (25)1777
(社福)伸生双葉会	館山荘 (休止中)	979-1141	双葉郡富岡町大字上手岡字高津戸147-2	(10) 80	S61.4.1	0240 (22)0739
(社福)千翁福祉会	特別養護老人ホーム かわうち	979-1201	川内村大字上川内字迎原78	(4) 76	H27.11.1	0240 (38)3567
(社福)おおくま福寿会	サンライトおおくま (休止中)	979-1301	双葉郡大熊町大字夫沢字南台82-3	(10) 80	H6.10.1	0240 (32)1201
(社福)ふたば福祉会	せんだん	974-8232	双葉郡双葉町長塚字谷沢町25-1(仮設:いわき市錦町江栗馬場9番地1)	(10) 40	H17.11.1 (H29.7.1再開)	0246 (88)8040
(社福)博文会	オンフル双葉	970-0107	いわき市平荒田目字中田40	(10) 50	H1.4.1 (H28.4.1再開)	0246 (58)7241
(社福)しんち福祉会	新地ホーム	979-2703	相馬郡新地町小川字川向18	(20) 80	H5.4.1	0244 (62)5111
(社福)しんち福祉会	なごみの里福田	979-2708	相馬郡新地町福田字清水175番地	(2) 48	H26.4.1	0244 (26)4550
(社福)いいたて福祉会	いいたてホーム	960-1803	相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢571	70	H9.10.1	0244 (42)1700

(注) 定員欄の( )内は、短期入所生活介護の利用定員を別掲。

④介護老人保健施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(医)茶畑会	ベテランズサークル	976-0013	相馬市小泉字高池319-1	100 [30]	H9.7.1	0244 (35)6161
(医)光麗会	森の都	979-2512	相馬市柚木大関70-1	100 [30]	H15.8.1	0244 (37)2530
(医)伸裕会	長生院	975-0008	南相馬市原町区本町1-141	100 [30]	H2.5.7	0244 (22)6000
(医)慈誠会	ヨッシーランド	975-0075	南相馬市原町区石神字赤坂110番地の1	40 [4]	H10.11.1 (H29.12.1再開)	0244 (24)0000
福島県厚生農業協同組合連合会	厚寿苑	979-2442	南相馬市鹿島区横手字八郎内3番地	100 [30]	H8.4.1	0244 (46)1113
(医)社団ときわ会	檜葉ときわ苑	973-8408	いわき市内郷高坂町四方木田155	100	H22.8.1	0246 (27)1117
(医)博文会	ドーヴィル双葉 (休止中)	979-1305	双葉郡大熊町大字熊字新町369-1	100 [20]	H10.6.1	0240 (32)7111
(医)伸裕会	貴布祢 (休止中)	979-1513	双葉郡浪江町大字幾世橋字長田東36	100 [20]	H19.7.1	0240 (24)0236

⑤介護療養型医療施設

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(医) 社 団 青 空 会	(医) 社 団 青 空 会 大 町 病 院	975-0001	南相馬市原町区大町3 丁目97	10	H18. 1. 1	0244 (24)2333
南 相 馬 市	南 相 馬 市 立 小 高 病 院 ( 休 止 中 )	979-2121	南相馬小高区東町3-8	21	H12. 4. 1	0244 (44)2025

⑥認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
一 般 社 団 法 人 ひまわりの家	認知症高齢者グループホーム えすべらんさあ	976-0012	相馬市北小泉権現56番地-1	18	H26.6.16	0244 (32)0002
(医) 光 麗 会	認知症高齢者グループ ホーム 森の都	979-2512	相馬市柚木字大関64-17	9	H20.3.1	0244 (35)1114
(医) 慈 誠 会	グループホーム ヨッシーⅣ	975-0075	南相馬市原町区石神字赤坂110番地 の1	9	H15. 6. 1	0244 (23)7374
(株) 福 祉 ケ ア サ ー ビ ス	ホームズくにみの郷	975-0015	南相馬市原町区国見町 2-11-1	18	H19. 5. 1	0244 (24)1700
(社 福) 南 相 馬 福 祉 会	グループホームたんぼぼ	979-2334	南相馬市鹿島区西町3-3	9	H14.12. 4	0244 (67)1554
"	グループホーム石神	975-0061	南相馬市原町区大木戸字西原71番 地の1	18	H25.3.1	0244 (26)5811
"	グループホーム小高 ( 休 止 中 )	979-2333	南相馬市鹿島区寺内89番地 南相馬市鹿島区寺内塚合第二応急仮 設住宅	9	H22.8.1	0244 (67)2002
(株) 相 馬 の 里	グループホームオリーブの家	975-0042	南相馬市原町区雫字上江252番地 の1	18	H27.2.1	0244 (32)1088
(有) か み ま の	認 知 症 高 齢 者 グ ル ー プ ホ ー ム 田 園	979-2461	南相馬市鹿島区山下字北山下21	18	H17. 6. 1	0244 (47)2101
(株) ユ ア ラ イ フ	グ ル ー プ ホ ー ム シ ニ ア ガ ー デ ン	960-8154	福島市伏拝字田中21番地の1サザン ピアⅡ	18	H14. 7. 1	0243 (24)8761
(有) T & T	認知症高齢者グループホーム高原 の家よつくら	979-0202	いわき市四倉町上仁井田字夕円164	18	H18. 4. 1	0240 (39)0561
(医) 博 文 会	認 知 症 対 応 型 老 人 共 同 生 活 援 助 施 設 ク レ ー ル 双 葉 ( 休 止 中 )	979-1305	双葉郡大熊町大字熊字新町214-1	27	H13. 4. 1	0240 (32)5577
(社 福) お お く ま 福 寿 会	グ ル ー プ ホ ー ム や す ら ぎ の 里	965-0001	会津若松市一箕町松長1丁目17-1	9	H18. 4. 1	0242 (85)6252
(社 福) ふ た ば 福 祉 会	グ ル ー プ ホ ー ム せ ん だ ん の 家	974-8232	福島県いわき市錦町江栗馬場9番地1	9	H17.11.1	0240 (33)5101
(有) 秋 桜	グループホーム虹の家	969-1104	本宮市荒井字山神14-1番地	18	H16.9.15	0243 (63)5511
(株) エ コ	グ ル ー プ ホ ー ム 楓	963-7719	田村郡三春町大字貝山字沼倉177番 地	18	H27.2.1	0247 (61)6201
(株) 唯	認 知 症 高 齢 者 グ ル ー プ ホ ー ム ゆ い	979-2703	相馬郡新地町小川字山海道30番地	9	H24.12.20	0244 (62)4117
(有) T&T	認知症高齢者グループホーム高 原 の 家	979-1202	双葉郡川内村下川内字田ノ入18-3	9	H29.4.1	0240 (32)2039
(株) エ コ	グループホームふたば	963-0111	郡山市安積町荒井字茂平6番40	18	H29.4.1	024 (946)3601

⑦通所介護(デイサービスセンター)

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	定員	開設年月日	電話
(社福)相馬福祉会	相馬福祉会 デイサービスセンター	976-0013	相馬市小泉字高池718	30	H元. 6. 1	0244 (36)3348
(社福)相馬市 社会福祉協議会	相馬市 デイサービスセンター	976-0013	相馬市小泉字高池357 (相馬市総合福祉センター内)	30	H9.10. 1	0244 (36)1915
(株)ニチイ学館	ニチイケアセンター 宇多の郷	976-0032	相馬市大曲字大毛内146	33	H13. 1. 1	0244 (37)8021
(株)ツクイ	ツクイ相馬馬場野	976-0036	相馬市馬場野雨田4-1	40	H26.2.1	0244 (37)7122
NPO法人ふれあい サポート館アトリエ	デイサービス友遊	976-0026	相馬市南飯淵字木関無93番地	15	H24.7.1	0244 (36)3582
〃	デイサービス友遊Ⅱ	976-0042	相馬市中村字北町1-8	16	H25.10.1	0244 (26)5424
一般社団法人 ひまわりの家	共生型福祉施設どんぐり	976-0012	相馬市北小泉字権現前56-1	10	H28.4.1	0244 (32)1223
(社福)南相馬福祉会	(社福)南相馬福祉会 福寿園デイサービスセンター	975-0033	南相馬市原町区高見町2-70	30	H11. 4. 1	0244 (25)2811
〃	石神デイサービスセンター	975-0061	南相馬市原町区大木戸字西原71番地 の1	30	H25.3.1	0244 (26)5812
(社福)南相馬市 社会福祉協議会	指定通所介護事業所 南相馬市社会福祉協議会 すみれデイサービスセンター	979-2334	南相馬市鹿島区西町 2-165	35	H17. 4. 1	0244 (46)1277
(社福)南相馬市 社会福祉協議会	指定通所介護事業所 南相馬市社会福祉協議会 ひまわりデイサービスセンター	979-2334	南相馬市鹿島区西町 2-116	30	H18. 4. 1	0244 (46)1770
〃	指定通所介護事業所 南相馬市社会福祉協議会 あすなろデイサービスセンター	979-2102	南相馬市小高区小高金谷前84	20	H12. 4. 1	0244 (44)1330
(社福)伸生福祉会	けやきデイサービスセンター	975-0011	南相馬市原町区小川町425	20	H3. 6.28	0244 (24)0818
(社福)車輪梅	(社福)車輪梅 デイサービスセンター しやりん梅	975-0006	南相馬市原町区橋本町 4-15-3	25	H12. 4. 1	0244 (25)7123
NPO法人ライブラリー 小高訪問看護 ステーション	らいぶりー デイサービスセンター	975-0061	南相馬市原町区大木戸字 松島326番地3	42	H22.5.1	0244 (26)3507
(株)ツクイ	ツクイ南相馬	975-0033	南相馬市原町区高見町 一丁目144-6	58	H23.3.1	0244 (25)2205
(株)ユニキャスト	デイサービス赤い風船	975-0071	南相馬市原町区深野字台畑21-1	15	H21.8.1	0244 (24)5037
〃	デイサービス白い風船	975-0059	南相馬市原町区上太田字陣ヶ崎 281-1	17	H25.10.1	0244 (26)7828
(株)シンエイ	デイサービスステーション スマイル	975-0059	南相馬市原町区上太田字陣ヶ崎 201	35	H22.10.1	0244 (26)3275



### 3 障害者総合支援法関係

#### ①指定障害福祉サービス事業所(居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	指定年月日	電話番号
ニチイケアセンター 宇多の郷	(株)ニチイ学館	976-0032	相馬市大曲字大毛内 146	居宅介護 (身体介護・家事援助)	H18.10.1	0244 (37)8021
				重度訪問介護	H18.10.1	
				同行援護	H23.11.1	
居宅介護事業所 でんでん虫	(一社)ひまわりの家	976-0037	相馬市中野字北反町89	居宅介護 (身体介護・家事援助・乗降介助)	H18.8.1	0244 (26)7515
				重度訪問介護	H18.10.1	
指定居宅介護事業所 南相馬市社会福祉 協議会	(社福)南相馬市社 会福祉協議会	975-0011	南相馬市原町区小川町322-1	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0244 (24)3870
				重度訪問介護	H18.10.1	
平和タクシー介護 事業部 (休止中)	平和タクシー(株)	975-0004	南相馬市原町区旭町1-26	居宅介護 (身体介護・家事援助・乗降介助)	H18.10.1	0244 (23)6307
				重度訪問介護	H18.10.1	
				同行援護	H25.4.1	
のぞみケアタクシー介護 事業所	のぞみケアタクシー (株)	975-0032	南相馬市原町区桜井町1-39- 1	居宅介護 (身体介護・家事援助・乗降介助)	H18.11.1	0244 (26)9110
				重度訪問介護	H18.11.1	
ニチイケアセンター原町	(株)ニチイ学館	975-0004	南相馬市原町区旭町3-25	居宅介護 (身体介護・家事援助)	H19.8.1	0244 (25)7511
				重度訪問介護	H19.8.1	
				同行援護	H24.7.1	
ジャパンケア相馬	(株)ジャパンケア サービス	976-0016	相馬市沖ノ内2-10-1 KMSビル貸店舗1F	居宅介護(身体介護・家事援助)	H19.11.1	0244 (25)2781
				重度訪問介護	H19.11.1	
(社福) 広野町社会福祉協議会	(社福)広野町社会 福祉協議会	979-0408	双葉郡広野町中央1-4-1 広野町老人福祉センター内	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0240 (27)2789
				重度訪問介護	H18.10.1	
(社福) 檜葉町社会福祉協議会	(社福)檜葉町社会 福祉協議会	979-0604	檜葉町大字北田字鐘突堂5-5	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0240 (25)4157
				重度訪問介護	H18.10.1	
(社福) 浪江町社会福祉協議会 (休止中)	(社福)浪江町社会 福祉協議会	964-0984	二本松市北トコ520番地	居宅介護(身体介護・家事援助)	H18.10.1	0243 (62)0877
				重度訪問介護	H18.10.1	
安心あさがお居宅介護事 業所	(NPO)あさがお	979-2334	南相馬市鹿島区西町3丁目62 番地	居宅介護 (身体介護・家事援助)	H21.11.1	0244 (46)2093
				同行援護事業所 「ひかり」	H26.9.1	
シェルパ	(NPO)シェルパ	964-0984	檜葉町大字小埴字風呂内22 番地	居宅介護(身体介護・家事援助)	H27.5.1	090-7423- 5950
				重度訪問介護	H27.5.1	
訪問介護サービス友遊	(NPO)ふれあいサ ポート館アトリエ	976-0042	相馬市中村字北町1-8	居宅介護(身体介護・家事援助)	H28.4.1	0244 (26)5424
				重度訪問介護	H28.4.1	

②指定障害福祉サービス事業所(生活介護)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
せきれい (休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	979-1171	双葉郡富岡町大字大菅字蛇谷須79	H22.4.1	0240 (25)8022
デイさぼーと びーなっつ	(NPO)さぼーとセンターびあ	975-0034	南相馬市原町区上渋佐字原田94-4	H18.10.1	0244 (24)0216
ワークスペース・いいたて (休止中)	(社福)福島県福祉事業協会	960-1721	相馬郡飯館村飯樋字大久保65-1	H22.7.14	0244 (43)2830
サラダ農園	(NPO)Jin	975-0061	南相馬市原町区大木戸字松島339-52	H25.4.1	0244 (22)3866
共生型福祉施設どんぐり	(一社)ひまわりの家	976-0012	相馬市北小泉字権現前56-1	H26.11.1	0244 (32)1223
多機能事業所「ともに」	(NPO)あさがお	979-2334	南相馬市鹿島区西町3-62	H27.1.5	0244 (46)5505
ワークセンターさくら	(社福)友愛会	979-0402	双葉郡広野町大字下北迫字東町203-1	H28.5.1	0240 (23)6316

③指定障害福祉サービス事業所(短期入所)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
障害福祉サービス短期入所施設ふきのとう苑	(社福)相双記念会	979-2532	相馬市富沢字松道19	H18.10.1	0244 (35)3090
特別養護老人ホーム 福寿園	(社福)南相馬福祉会	975-0033	南相馬市原町区高見町2-70	H18.10.1	0244 (25)2811
原町共生授産園	(社福)福島県福祉事業協会	975-0021	南相馬市原町区金沢字割田228	H24.4.1	0244 (24)1233
社会福祉法人福島県福祉事業協会原町学園	(社福)福島県福祉事業協会	979-2521	相馬市赤木字松ヶ沢160-4	H18.10.1	0244 (36)4660
特別養護老人ホーム 梅の香(休止中)	(社福)南相馬市 社会福祉協議会	979-2102	南相馬市小高区小高字金谷前81	H18.10.1	0244 (44)1600
東洋学園児童部	(社福)福島県福祉事業協会	973-8407	いわき市内郷宮町字峰根65-189	H18.10.1	0246 (38)7871
東洋学園成人部	(社福)福島県福祉事業協会	973-8407	いわき市内郷宮町代188-2	H22.4.1	0246 (38)7831
光洋愛成園	(社福)友愛会	979-0402	双葉郡広野町大字下北迫字東町203-1	H18.10.1	0244 (23)6306

④指定相談支援事業所

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	指定年月日	電話番号
相談支援事業所 陽だまり	(一社)ひまわりの家	976-0042	相馬市中野字北反町85	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援 障害児相談支援	H24.4.1	0244 (26)7518
相談支援相馬事業所	ライブリー南相馬訪問看護ステーション	975-0032	南相馬市原町区桜井町1-77-2	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援 障害児相談支援	H25.4.1	0244 (24)3553
相談支援センターほっと悠	(NPO)ほっと悠	975-0062	南相馬市原町区本陣前1-67	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援	H24.4.1	0244 (24)5557
相談支援事業所はらまちひばり	(NPO)はらまちひばり	975-0018	南相馬市原町区北町522	計画相談支援	H24.4.1	0244 (24)4123
指定特定相談支援事業所、指定障害児相談支援事業所「ともに」	(NPO)あさがお	979-2334	南相馬市鹿島区西町3-62	計画相談支援 障害児相談支援	H24.4.1	0244 (46)5505
指定一般相談支援事業所「ともに」				地域移行支援 地域定着支援		
相談支援事業所そらまめ	(NPO)さぼーとセンターびあ	975-0034	南相馬市原町区渋佐字原田94-4	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援	H24.4.1	0244 (24)0222
指定相談支援事業所「結いの里」	(社福)希望の杜福祉会	970-0222	いわき市平字沼ノ内諏訪原2-5-7	計画相談支援	H24.4.1	0246 (88)8850
サポートセンターゆうあい	(社福)友愛会	979-0402	双葉郡広野町大字上浅見川字大谷内106	計画相談支援	H28.5.1	0240 (23)6233
相談支援双葉事業所	(社福)福島県福祉事業協会	963-4114	田村市船引町船引字大日坊35	計画相談支援 地域移行支援 地域定着支援 障害児相談支援	H25.4.1	0247 (82)5731

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	指定年月日	電話番号
そうま障がい者相談センター	(社福)相馬市社会福祉協議会	976-0013	相馬市小泉字高池357番地	計画相談支援 障害児相談支援	H26.4.1	0244 (36)5033
相談支援事業所すずらん	(社福)相双記念会	979-2532	相馬市富沢字松道19番	計画相談支援	H26.6.1	0244 (26)7751
相談支援事業所 なごみCLUB	(NPO)相双に新しい精神科医療保 健福祉システムをつくる会	976-0016	相馬市沖ノ内1-2-8	計画相談支援	H27.4.1	0244 (26)9753
相談支援事業所 陽	(NPO)シェルバ	979-0514	双葉郡楡葉町大字下小墾字 風呂内22番地	計画相談支援	H28.5.1	0240 (23)6389
基幹相談支援センターふたば	一般社団法人8色	979-0514	双葉郡楡葉町大字下小墾字 麦入31番地	地域移行支援 地域定着支援	H30.4.1	0242 (23)7222

⑤指定障害福祉サービス事業所(就労継続支援B型)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
ふたばの里	(社福) 希望の杜福祉会	970-0222	いわき市平沼ノ内諏訪原2-5- 7	H19.4.1	0246 (38)6777
就労支援センターほっと 悠Ms	(NPO)ほっと悠	975-0006	南相馬市原町区橋本町3-35- 3	H20.3.26	0244 (22)5504
ひまわりの家	(一社)ひまわりの家	976-0042	相馬市中村字新町191	H25.4.1	0244 (26)7281
きぼうのあさがお	(NPO)あさがお	979-2335	南相馬市鹿島区鹿島 字上沼田120-1	H20.12.1	0244 (46)2527
ワークセンターさくら	(社福)友愛会	979-0402	双葉郡広野町大字下北迫字 東町203-1	H21.4.1	0240 (23)6306
自立研修所ビーンズ	(NPO)さぼーとセン ターびあ	979-2331	南相馬市鹿島区江垂堂前43- 1	H18.10.1	0244 (46)5834
せきれい (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	979-1171	双葉郡富岡町大字大菅 字蛇谷須79	H22.4.1	0240 (25)8022
ひまわりの家3	(一社)ひまわりの家	979-2611	相馬郡新地町駒ヶ嶺 字西久保159	H25.4.1	0244 (62)5922
ひまわりの家2	(一社)ひまわりの家	976-0042	相馬市中村字大手先30-1	H25.4.1	0244 (35)6202
就労継続支援B型事業所 ワークスペースアシスト	(社福) 福島県福祉事業協会	975-0032	南相馬市原町区桜井町1-130	H21.6.25	0244 (26)3338
はらまちひばり ワークセンター	(NPO)はらまちひばり	975-0018	南相馬市原町区北町522	H23.8.10	0244 (24)4123
はらまちひばりワークセン ターポニー作業所 (従たる事業所)		975-0018	南相馬市原町区北町159	H24.4.1	0244 (24)4443
ワークスペース・いいたて (休止中)	(社福) 福島県福祉事業協会	960-1721	相馬郡飯館村飯樋 字大久保65-1	H22.7.14	0244 (43)2830
就労支援事業所スマイル センター	(社福)スマイルワーク	976-0013	相馬市小泉字高池347-1	H22.4.1	0244 (35)5100
就労支援事業所フレンズ (従たる事業所)		976-0152	相馬市粟津字長沢24	H22.4.1	0244 (36)1130
サラダ農園	(NPO)Jin	975-0061	南相馬市原町区大木戸 字松島339-52	H27.7.1	0244 (22)3866

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
工房もくもく	(NPO)みんなのしあわせプロジェクト	976-0042	相馬市中村字一丁目8番地の14	H28.4.1	0244 (26)4640
ぼーんずB	(NPO)ぼーんず	975-0011	南相馬市原町区小川町688	H28.4.19	0244 (26)4617
ミッキーズ・ハウス	(NPO)ジバング	976-0014	相馬市塚部字新城下168-1	H28.9.15	0244 (26)9442
あさ家	(NPO)あさ家	979-2132	南相馬市小高区水谷字官前85	H29.9.4	0244 (32)1003
自立研修所えんどう豆	(NPO)さぼーとセンターぴあ	975-0026	南相馬市原町区上高平字中里430-2	H29.10.1	0244 (23)4177

⑥指定障害福祉サービス事業所(共同生活援助)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	共同生活住居名称	指定年月日	電話番号
共同生活援助事業所プチトマト	(一社)ひまわりの家	976-0042	相馬市中村字新町191	介護サービス包括型	プチトマト プチトマト2 プチトマト3 プチトマト4 プチトマト5 プチトマト6 プチトマト7 プチトマト8 プチトマト9	H26.5.1	0244 (26)7281
なごみの里	(公財)金森和心会	975-0013	南相馬市原町区上町2-74-3	外部サービス利用型	なごみの里 なごみの里2	H18.10.1	0244 (23)4166
グループホーム原町事業所	(社福)福島県福祉事業協会	975-0032	南相馬市原町区桜井町1-77-2	外部サービス利用型	グループホーム三島寮 グループホーム第一東寮 グループホーム第二東寮 グループホーム北町寮 グループホームさくら寮 原町学園アフターケアセンター	H18.10.1	0244 (24)3553
いやしの家	(NPO)あさがお	979-2334	南相馬市鹿島区西町2-2	介護サービス包括型	いやしの家 いやしの家2 いやしの家3 いやしの家5 いやしの家6 いやしの家7 いやしの家8	H18.12.1	0244 (46)5773
ゆうゆうの里(休止中)	医療法人創究会	979-2124	南相馬市小高区本町2-59	共同生活援助 (H26.3.31以前制度)	ゆうゆうの里	H18.10.1	0244 (44)1370
サポートセンターゆうあい	(社福)友愛会	979-0406	双葉郡広野町大字上浅見川字大谷内106	介護サービス包括型	本町ホーム ゆうゆうホーム さくらホーム つばさホーム	H19.1.1	0240 (23)6233
そよ風(休止中)	医療法人博文会	979-1308	双葉郡大熊町下野上字原127-5	共同生活援助 (H26.3.31以前制度) 共同生活介護 (H26.3.31以前制度)	障害者指定共同生活援助施設 そよ風	H22.7.12 H22.7.12	0240 (32)7170 0240 (32)7170

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	共同生活住居名称	指定年月日	電話番号
グループホーム 富岡事業所	(社福) 福島県福祉事業協会	963-4314	田村市船引町文珠 字洞181-2	外部サービス 利用型	フレンドリーハウス新町 グループホーム王塚 グループホーム夜の森南 グループホーム大菅 グループホーム上ノ町1 グループホーム上ノ町2 ハートフルさくら1 ハートフルさくら2	H18.10.1	0247 (82)6945
共同生活援助グループ ホームふきのとう	(社福) 相双記念会	979-2521	相馬市赤木字一里 壇277-6	介護サービス 包括型	共同生活援助グ ループホームふきの とう	H27.12.14	0244 (32)0767
グループホーム ウィル	医療法人メンタルクリ ニックなごみ	976-0042	相馬市中村字川沼 240	共同生活援 助	グループホーム ウィル	H29.7.10	0244 (26)9602

⑦指定障害福祉サービス事業所(自立訓練)

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	指定年月日	電話番号
多機能事業所「ともに」	(NPO)あさがお	979-2334	南相馬市鹿島区西町3-62	H27.1.5	0244 (46)5505
ひまわりの家4	(一社)ひまわりの家	976-0041	相馬市西山字水沢316-87	H29.9.1	0244 (26)6671

⑧指定障害者支援施設

指定事業所名称	指定事業者名称	郵便番号	指定事業所所在地	サービス種類	指定年月日	電話番号
障害者支援施設 ふきのとう苑	(社福) 相双記念会	979-2532	相馬市富沢 字松道19	生活介護 施設入所支援	H19.9.28	0244 (35)3090
光洋愛成園	(社福)友愛会	979-0402	双葉郡広野町大字 下北迫字東町203-1	生活介護 施設入所支援	H21.4.1	0240 (23)6306
東洋学園成人部	(社福)福島県福 祉事業協会	973-8407	いわき市内郷宮町 代188-2	生活介護 施設入所支援	H22.4.1	0246 (38)7831
原町共生授産園	(社福)福島県福 祉事業協会	975-0021	南相馬市原町区金 沢字割田228	生活介護 就労継続支援B型 (H26.4.1～休止) 施設入所支援	H24.4.1	0244 (24)1233
原町学園 (年齢超過者)	(社福)福島県福 祉事業協会	979-2521	相馬市赤木字松ヶ 沢160-4	生活介護 施設入所支援	H24.4.1	0244 (36)4660
東洋学園児童部 (年齢超過者)	(社福)福島県福 祉事業協会	973-8407	いわき市内郷宮町字 峰根65-189	生活介護 施設入所支援	H24.4.1	0246 (38)7871

⑨地域活動支援センター

設置主体	施設名	郵便番号	所在地	開設年月日	電話番号
(社福) 希望の杜福祉社会 (いわき市避難中)	結いの里 (休止中)	970-8034	いわき市平上荒川字後沢201他	H18.10.1	0246 (21)2555
(NPO) フリースペースふらっと	フリースペース ふらっと	976-0023	相馬市和田字北迫7-15	H19.4.1	0244 (38)6210
(NPO) さぼーとセンターびあ	自立研修所 えんどう豆	975-0026	南相馬市原町区上高平字中里430-2	H18.10.17	0244 (23)4177
(NPO)あおば	地域活動支援セ ンターあおば (休止中)	979-1471	双葉郡双葉町長塚字谷沢町10	H20.4.1	0240 (33)2775
(NPO)相双に新しい精神 科医療保健福祉システ ムをつくる会	地域活動支援セ ンターなごみCL UB	976-0016	相馬市沖ノ内1-2-8	H27.4.1	0244 (26)9753

#### 4 医療・保健関係

##### ①病院

名称	所在地	病 床						救急病院		病院群輪番制参加	電話番号
		一般	療養	精神	結核	感染	合計	救急	協力		
財団法人金森和心会 雲雀ヶ丘病院	南相馬市原町区上町 1-30			254			254				0244 (23)4166
医療法人相雲会 小野田病院	南相馬市原町区旭町 3-21	97	53				150	○		○	0244 (24)1111
医療法人社団青空会 大町病院	南相馬市原町区大町 3-97	104	84				188	○		○	0244 (24)2333
渡辺病院	相馬郡新地町駒ヶ嶺字 原92	140					140	○			0244 (63)2100
南相馬市立総合病院	南相馬市原町区高見 町2-54-6	230					230	○		○	0244 (22)3181
公立相馬総合病院	相馬市新沼字坪ヶ迫 142	230					230	○		○	0244 (36)5101
医療法人社団茶畑会 相馬中央病院	相馬市沖ノ内3-5-18	49	48				97	○		○	0244 (36)6611
福島県厚生農業協同組合 連合会鹿島厚生病院	南相馬市鹿島区横手 字川原2	40	40				80	○		○	0244 (46)5125
南相馬市立小高病院	南相馬市小高区東町 3-8	48	51				99				0244 (44)2025
小高赤坂病院 (休止中)	南相馬市小高区片草 字秩父山24			104			104				0244 (44)5121
高野病院	双葉郡広野町大字下 北迫字東町214		65	53			118				0240 (27)2901
今村病院 (休止中)	双葉郡富岡町大字本 岡字関ノ前243	36	54				90	○		○	0240 (22)6522
医療法人博文会双葉病院 (休止中)	双葉郡大熊町大字熊 字新町176-1			350			350				0240 (32)2191
福島県立大野病院 (休止中)	双葉郡大熊町大字下 野上字大野98-1	146				4	150	○		○	0240 (32)2240
福島県厚生農業協同組合 連合会双葉厚生病院 (休止中)	双葉郡双葉町大字新 山字久保前100	120		140			260	○		○	0240 (33)2151
医療法人西会 西病 (休止中)	双葉郡浪江町大字権 現堂字下柳町6	42	37				79		○	○	0240 (34)2525
福島県ふたば医療センター 附属病院	双葉郡富岡町大字本 岡字王塚817-1	30					30	○			0240 (23)5090
合 計		1,312	432	901	0	4	2,649	11	1	10	

##### ②保健センター

市町村名 (施設名)	所在地	開設年月日	電話番号
相馬市 (相馬市保健センター)	〒976-0042 相馬市中村字大手先44-3	S63. 4. 1	0244(35)4477
南相馬市 (原町保健センター)	〒975-0011 南相馬市原町区小川町322-1	H7. 4. 1	0244(23)3680
鹿島保健センター	〒979-2334 南相馬市鹿島区西町3-2	H11.12.24	0244(46)1451
小高保健福祉センター	〒979-2102 南相馬市小高区小高字金谷前84	H12.1.1	0244(44)6407

市町村名 (施設名)	所在地	開設年月日	電話番号
広野町 (広野町保健センター)	〒979-0408 双葉郡広野町中央台1-7	H 6. 4. 1	0240(27)3040
檜葉町 (檜葉町保健センター) ※原発災害により使用不可	〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-5	H 2. 4. 1	0240(25)4155
富岡町 (富岡町保健センター) ※原発災害により使用不可	〒979-1151 双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1	H 5. 4. 1	0240(22)9013
川内村 (川内村保健・福祉・医療複合施設ゆふね)	〒979-1202 双葉郡川内村大字下川内字坂シ内133-5	H12. 4. 1	0240(38)2941
大熊町(原発災害による仮事務所) (大熊町役場会津若松出張所) 大熊町保健センター	〒965-0873 会津若松市追手町2-41	H13. 4. 1	0240(31)1250
双葉町 (双葉町総合保健福祉施設) ※原発災害により使用不可	〒979-1471 双葉郡双葉町大字長塚字谷沢町35-1	H11. 4. 1	0240(23)0333
浪江町 (ふれあいセンターなみえ) ※原発災害により使用不可	〒979-1521 双葉郡浪江町大字権現堂字矢沢町6-1	H10. 2. 19	0240(34)4581
新地町 (新地町保健センター)	〒979-2702 相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田40-1	H 9. 4. 1	0244(62)2096
飯館村 (飯館村保健センター) ※原発災害により使用不可	〒960-1721 相馬郡飯館村飯樋字町478	S57. 4. 1	0244(42)1619

### ③訪問看護ステーション

開設者	名称	所在地	開設年月日	電話番号
相馬方部衛生組合	相馬方部訪問看護ステーション	〒976-0042 相馬市中村字大手先13 相馬方部衛生組合事務局内	H 9. 10. 1	0244 (35)6333
(有) ライフケア T W	訪問看護ステーション 四季	〒976-0014 相馬市北飯淵1-16-5	H16. 10. 1	0244 (35)1552
(株) クオリティライフ	リハビリ訪問看護ステーション つば	〒976-0011 相馬市新沼字坪ヶ迫11-1	H18. 4. 1	0244 (36)1127
特定非営利活動法人 相双 に新しい精神科医療保健 福祉システムをつくる会	訪問看護ステーションなごみ	〒975-0016 相馬市沖ノ内一丁目2-8	H26. 4. 1	0244 (26)9792
(医) 伸裕会	訪問看護ステーション ゆうゆう	〒975-0014 南相馬市原町区西町1丁目50	H7. 2. 22	0244 (23)7373
N P O 法人 ライブリー 小高訪問看護ステーション	ライブリー 南相馬 訪問看護ステーション	〒975-0061 南相馬市原町区大木戸字南東方101-12	H17. 4. 1	0244 (25)4050
合同会社 えーる	訪問看護ステーションえーる	〒975-0003 南相馬市原町区栄町2丁目78番地	H25. 5. 1	0244 (26)6730
福島県厚生農業協 同組合連合会	福島県厚生農業協同組合連合会 訪問看護ステーション万葉	〒979-2442 南相馬市鹿島区横手字川原2	H12. 2. 2	0244 (46)5125
医療法人社団 養高会	訪問看護ステーションたかの	〒979-0402 福島県双葉郡広野町下北迫字東町 214番地	H30. 1. 11	0240 (23)5994

## 第5 管内相談員名簿

### ①戦没者遺族相談員

市町村名	氏名	担当地区	市町村名	氏名	担当地区
相馬市	中山 誠一	相馬市・新地町・飯館村	浪江町	藤田 保正	葛尾村・浪江町・双葉町・大熊町
南相馬市	大場 盛子	南相馬市	富岡町	渡邊 喜助	富岡町・川内村・楡葉町・広野町

### ②戦傷病者相談員

市町村名	氏名	担当地区
南相馬市	大場 盛子	南相馬市

## 第6 管内関係機関・団体等名簿

### ①医療機関

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
一般社団法人相馬郡医師会	会 長 樋口 利行	南相馬市原町区東町1-82	0244(26)1883
一般社団法人双葉郡医師会	会 長 堀川 章仁	双葉郡富岡町中央1丁目110	0240(25)8642
相馬歯科医師会	会 長 菅野 明彦	相馬市塚の町2丁目6-15	0244(36)1525
双葉郡歯科医師会(休止中)			
相馬薬剤師会	会 長 八牧 将彦	南相馬市原町区旭町1丁目12 (ヤマキ保健薬局)	0244(22)4970
双葉郡薬剤師会	会 長 稲川 ひろみ	双葉郡広野町大字下浅見川字柳町59-2 (株)広野薬局	0240(27)2265
福島県看護協会相双支部	支部長 湯澤 君子	相馬市新沼字坪ヶ迫142 (公立相馬総合病院内)	0244(36)5101
相馬地方病院群輪番制協議会	会 長 標葉 隆三郎	相馬市沖ノ内3丁目5-18 (医療法人社団茶畑会相馬中央病院)	0244(36)6611
双葉地方病院群輪番制協議会	会 長 重富 秀一	福島市飯坂町平野字三枚長1-1 (JA福島厚生連内)	024(554)3481

### ②総務企画部関係

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
相馬市社会福祉協議会	会 長 只野 裕一	相馬市小泉字高池357	0244(36)5033
南相馬市社会福祉協議会	会 長 西浦 武義	南相馬市原町区小川町322-1	0244(24)3415
広野町社会福祉協議会	会 長 遠藤 智	広野町中央台1丁目4-1	0240(27)2789
楢葉町社会福祉協議会	会 長 松本 幸英	楢葉町大字北田字鐘突堂5-5	0240(25)4157
富岡町社会福祉協議会	会 長 宮本 皓一	富岡町中央1丁目8-1	0240(22)5522
		(郡山事務所)郡山市富田町字若宮前32 高齢者等サポート拠点 おだがいさまセンター内	024(935)3345
		(いわき支所)いわき市平北白土字宮前8番地 富岡町役場いわき支所内	0246(38)3580
川内村社会福祉協議会	会 長 遠藤 雄幸	川内村大字下川内字坂シ内133-5	0240(38)3802
大熊町社会福祉協議会	会 長 渡部 正勝	(いわき出張所)いわき市好間工業団地1-43 大熊町役場いわき出張所内	0246(38)8938
		(会津連絡所)会津若松市追手町2番41号 大熊町役場会津若松出張所内	0242(29)5760
		(中通り連絡所)郡山市希望ヶ丘11-10 大熊町役場中通り連絡事務所内	024(983)1225
		(相馬事業所)南相馬市原町区桜井町2丁目380-1	0244(32)0758
双葉町社会福祉協議会	会 長 高野 泉	いわき市勿来町酒井青柳14-5	0246(84)6725
浪江町社会福祉協議会	会 長 馬場 有	双葉郡浪江町大字幾世橋字芋頭5-2 サンシャイン浪江内	0240(34)4685
葛尾村社会福祉協議会	会 長 篠木 弘	(仮事務所)田村郡三春町柴原字柴原80-1 葛尾村サポートセンター三春の里「みどり荘」内	0247(62)8687
		双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又6-1	0240(29)2020
新地町社会福祉協議会	会 長 加藤 憲郎	新地町谷地小屋字樋掛田40-1	0244(62)4213
飯館村社会福祉協議会	会 長 菅野 茂	飯館村伊丹沢字伊丹沢571	0244(42)1021
南相馬市遺族会	会 長 大場 盛子	南相馬市内	—
相馬市遺族会	会 長 中山 誠一	相馬市内	—

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
相馬郡遺族会連合会	会 長 林 成徳	相馬郡新地町谷地小屋字桶掛田40-1 (新地町社会福祉協議会内)	0244(62)4213
双葉郡遺族会	会 長 藤田 保正	双葉郡浪江町大字幾世橋字芋頭5-2 サンシャイン浪江 (浪江町社会福祉協議会内)	0240(34)4685
相双地区民生委員会長連絡会	会 長 根本 友子	会津若松市追手町2番41号 (大熊町社会福祉協議会内)	0244(42)1021
日本赤十字社福島県支部相双地区	地区長 新妻 勝幸	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1324
福島県共同募金会相双共同募金委員会	会 長 新妻 勝幸	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1324
日本赤十字社福島県支部相馬地方有功会	会 長 濱田 幸政	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1323
日本赤十字社福島県支部双葉地方有功会	会 長 菊地 政子	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1323
相馬方部赤十字奉仕団連絡協議会(休止中)			
双葉方部赤十字奉仕団連絡協議会(休止中)			

### ③健康福祉部関係

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
双葉地方老人クラブ連絡協議会	会 長 新妻 信一	楡葉町大字北田字鐘突堂5-5 (楡葉町社会福祉協議会内)	0240(25)4157
原町方部介護支援専門員連絡協議会	会 長 小野田 久美子	南相馬市原町区小川町322-1 (南相馬市社会福祉協議会内)	0244(25)3329
相馬方部介護支援専門員連絡協議会	会 長 愛澤 俊行	相馬市小泉字高池357 (相馬市社会福祉協議会内)	0244(36)5033
双葉北地域介護支援専門員連絡協議会(休止中)			
双葉南地域介護支援専門員連絡協議会(休止中)			
相馬市身体障がい者福祉会	会 長 佐原 英夫	相馬市小泉字高池357 (相馬市社会福祉協議会内)	0244(36)5033
南相馬市身体障害者福祉会	会 長 佐々木 昭宣	南相馬市原町区益田字栢木下98	0244(23)2098
相馬身体障がい者福祉会	会 長 佐藤 信義	飯館村伊丹沢字伊丹沢571 (飯館村社会福祉協議会内)	0244(42)1021
福島県精神保健福祉協会相双支部	支部長 熊倉 徹雄	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1132
相双地区食生活改善推進協議会	会 長 菅野 一代	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(26)1138
(社)認知症の人と家族の会 福島県支部相双地区会	代表世話人 荒 ヒサエ	南相馬市原町区中太田字洞52	0244(23)4519

④生活衛生部関係

名 称	代表者職・氏名	所 在 地	電話番号
相馬地区食品衛生協会	会 長 太田 正克	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(24)3224
双葉地区食品衛生協会	会 長 高野 泰	富岡町大字小浜字中央583	0240(22)8040
双葉地区調理師会	会 長 石川 巖	富岡町大字小浜字中央583	0240(22)8040
相馬地区食品衛生指導員協議会	会 長 宗形 英雄	南相馬市原町区錦町1-30 (相双保健福祉事務所内)	0244(24)3224
双葉地区食品衛生指導員協議会	会 長 萩原 宗夫	富岡町大字小浜字中央583	0240(22)8040
相馬地区薬物乱用防止指導員協議会	会 長 新川 正義	南相馬市原町区大町2-161-19	0244(23)5574
双葉地区薬物乱用防止指導員協議会	会 長 佐久間 正行	川内村大字下川内字原33	0240(38)2259



---

---

平成30年度

平成30年7月発行

## 業 務 概 況

編集・発行

・福島県相双保健福祉事務所

〒975-0031 南相馬市原町区錦町1丁目30番地

電 話 0244-26-1326

F A X 0244-26-1332

<http://www.pref.fukushima.lg.jp>

/sec/21160a/

E-mail : [sousou.hokenfukushi@pref.fukushima.lg.jp](mailto:sousou.hokenfukushi@pref.fukushima.lg.jp)

・いわき出張所

〒970-8026 いわき市平字梅本15番地（いわき合同庁舎内）

電 話 0246-24-6118

F A X 0246-24-6072

---

---